

コープきんき店舗発注向け



iTERAN／AE
業務マニュアル

【 第 1.3 版 】 2021 年 2 月 1 日

富士通 Japan 株式会社

目次	
1. はじめに	4
2. 業務の流れ	5
2-1. 日次・月次業務	5
2-1-1. 日次業務の流れ	5
2-1-2. 月次業務の流れ	6
2-2. 各業務の流れ	7
2-2-1. 受注・出荷業務の流れ	7
2-2-2. 返品・売掛業務の流れ	9
3. iTERAN/AE 画面遷移図	10
4. データ受信画面	11
5. 受注一覧画面	13
6. 取引番号別数量訂正画面	15
7. 商品別数量訂正画面	16
8. 電話受注入力画面	17
9. 出荷確定画面	19
10. 出荷送信画面	20
11. プルーフリスト出力画面	21
12. ピッキングリスト出力画面	22
13. 納品リスト出力画面	23
14. 受注データファイル入力画面	24
15. 受注データファイル出力画面	25
16. 出荷確定データファイル入力画面	26
17. 出荷確定データファイル出力画面	27
18. 返品一覧画面／返品明細画面	28
19. 売掛一覧画面／売掛明細画面	30
20. 各種帳票出力画面	32
21. 返品プルーフリスト出力画面	33
22. 返品データファイル出力画面	34
23. 商品マスタメンテ画面	35
24. 納品先マスタメンテ画面	36
25. 取引先管理マスタメンテ画面	37
26. 自動採番マスタメンテ画面	39
27. チェーン管理マスタメンテ画面	40
28. マスタ各種帳票出力画面	42
29. 商品マスタファイル入力画面	43
30. 商品マスタファイル出力画面	44
31. 納品先マスタファイル入力画面	45
32. 納品先マスタファイル出力画面	46
付録 1. 画面詳細	47

付録 1－1. データ受信画面詳細	47
付録 1－2. 受注一覧画面詳細	50
付録 1－3. 取引番号別数量訂正画面詳細	56
付録 1－4. 商品別数量訂正画面詳細	62
付録 1－5. 電話受注入力画面詳細	67
付録 1－6. 出荷確定画面詳細	77
付録 1－7. 出荷送信画面詳細	81
付録 1－8. プルーフリスト出力画面詳細	84
付録 1－9. ピッキングリスト出力画面詳細	88
付録 1－10. 納品リスト出力画面詳細	92
付録 1－11. 受注データファイル入力画面詳細	96
付録 1－12. 受注データファイル出力画面詳細	99
付録 1－13. 出荷確定データファイル入力画面詳細	102
付録 1－14. 出荷確定データファイル出力画面詳細	105
付録 1－15. 返品一覧画面／返品明細画面詳細	108
付録 1－16. 売掛一覧画面／売掛明細画面詳細	114
付録 1－17. 各種帳票出力画面詳細	120
付録 1－18. 返品プルーフリスト出力画面詳細	123
付録 1－19. 返品データファイル出力画面詳細	126
付録 1－20. 商品マスタメンテ画面詳細	129
付録 1－21. 納品先マスタメンテ画面詳細	133
付録 1－22. 取引先管理マスタメンテ画面詳細	137
付録 1－23. 自動採番マスタメンテ画面詳細	142
付録 1－24. チェーン管理マスタメンテ画面詳細	145
付録 1－25. マスタ各種帳票出力画面詳細	150
付録 1－26. 商品マスタファイル入力画面詳細	152
付録 1－27. 商品マスタファイル出力画面詳細	155
付録 1－28. 納品先マスタファイル入力画面詳細	158
付録 1－29. 納品先マスタファイル出力画面詳細	161
付録 2. 帳票詳細	164
付録 2－1. 受注受信プルーフリスト	164
付録 2－2. 出荷送信プルーフリスト	166
付録 2－3. 納品先別ピッキングリスト	168
付録 2－4. 商品別納品先縦並びピッキングリスト	170
付録 2－5. 商品別納品先横並びピッキングリスト	172
付録 2－6. 納品リスト	174
付録 2－7. 仕入伝票（ターンアラウンド I 型）	176
付録 2－8. 返品受信プルーフリスト	178
付録 2－9. 返品リスト	180
付録 2－10. 売掛リスト	182
付録 2－11. 商品マスタリスト	184

付録 2－1 2. 納品先マスタリスト	186
付録 3. 外部データ連携入出力レイアウトの初期値	187
付録 3－1. 受注データファイル入出力 固定長形式 レイアウト初期値	188
付録 3－2. 受注データファイル入出力 CSV形式 レイアウト初期値	190
付録 3－3. 出荷データファイル入出力 固定長形式 レイアウト初期値	192
付録 3－4. 出荷データファイル入出力 CSV形式 レイアウト初期値	195
付録 3－5. 返品データファイル出力 固定長形式 レイアウト初期値	197
付録 3－6. 返品データファイル出力 CSV形式 レイアウト初期値	199
付録 3－7. 商品マスタデータファイル入出力 固定長形式 レイアウト初期値	201
付録 3－8. 商品マスタデータファイル入出力 CSV形式 レイアウト初期値	201
付録 3－9. 納品先マスタデータファイル入出力 固定長形式 レイアウト初期値	202
付録 3－1 0. 納品先マスタデータファイル入出力 CSV形式 レイアウト初期値	202
付録 4. プレビュー画面について	203

1. はじめに

本マニュアルには iTERAN/AE の操作方法を記載しています。(本マニュアルの構成は下記を参照)

iTERAN/AE のインストール、初期設定等の説明は別紙「iTERAN/AE 基本セットアップガイド」をご参照ください。

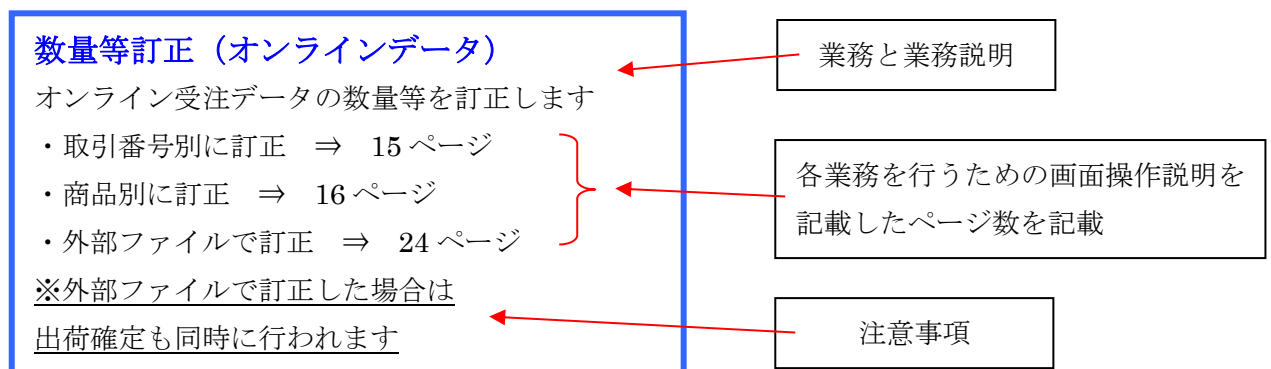
また、本書に記載されている用語等は、別紙「iTERAN/AE 基本操作マニュアル」の用語集をご参照ください。

※本書では WindowsXP の画面例を記載しています。Windows7、8.1、10 では動作が若干異なる場合があります。

◆業務マニュアルの使い方

本マニュアルは「業務の流れ」と「各画面詳細説明」の2つの構成となっています。業務の流れを「2. 業務の流れ」でご確認いただき、それぞれの操作方法、表示項目等は「3. データ受信」以降の該当ページをご参照ください。

・業務の流れの見方は以下のようにになっています。



2. 業務の流れ

2-1. 日次・月次業務

2-1-1. 日次業務の流れ

データ受信業務

1. インターネット経由（オンライン）で受注／返品データの受信をします

◆受注データの処理 ⇒ 7 ページ

◆返品データの処理 ⇒ 9 ページ



受注・出荷業務

1. 電話／FAX 受注データがある場合は、受注データの入力をします
2. 画面、または受信プルーフリスト・各種ピッキングリストにて、受注データの確認をします
3. 数量訂正がある場合は訂正します
4. 納品リストを出力します
※必要があれば、仕入伝票を出力します
5. 出荷データの確定を行い、オンラインで出荷データ送信をします

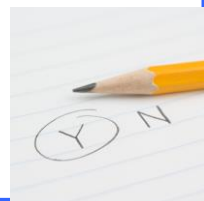
◆受注・出荷業務の流れ ⇒ 7 ページ



返品・売掛業務

1. 画面、または受信プルーフリスト・返品／売掛リストにて、返品／売掛データの確認をします
2. 出荷送信データ、返品データから自動作成される売掛データを、
画面、または売掛リストにて確認をします

◆返品・売掛業務の流れ ⇒ 9 ページ



2-1-2. 月次業務の流れ

運用保守業務

1. パフォーマンス維持のため、定期的に不要になった過去データの削除をします

※指定した期間より過去のデータを削除することができます（各種マスタは削除されません）

◆過去データ削除方法

⇒ 別紙「iTERAN 基本操作マニュアル」内、

「運用保守業務 操作方法 データベースのメンテナンスを行う」をご参照ください



2-2. 各業務の流れ

2-2-1. 受注・出荷業務の流れ

オンライン受注データの受信

インターネット経由で
受注データの受信をします
⇒ 11 ページ



電話/FAX 受注データの入力

オンライン以外（電話/FAX）の
受注データの入力をします

- ・画面から入力 ⇒ 17 ページ
- ・外部ファイルで入力 ⇒ 24 ページ



画面、各種帳票にて受注データの確認

画面、または受信プルーフリスト/各種ピッキングリストにて、受注データの確認をします
※必要があれば、受注データを外部ファイルに出力します

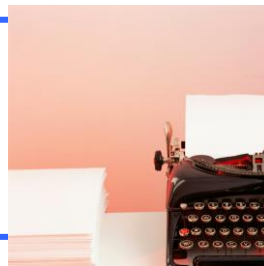
- ・画面で確認 ⇒ 13 ページ
- ・受信プルーフリスト出力 ⇒ 21 ページ
- ・各種ピッキングリスト出力 ⇒ 22 ページ
- ・受注データの外部ファイル出力 ⇒ 25 ページ



納品リストの出力

納品リストを出力します

- ・納品リスト出力 ⇒ 23 ページ
- ※必要があれば、仕入伝票を出力します



出荷データの確定

出荷データの確定をします

※必要があれば、出荷確定データを外部ファイルに出力します

- ・画面から出荷確定 ⇒ 19 ページ
- ・外部データファイルで出荷確定 ⇒ 24 ページ
- ・出荷確定データの外部ファイル出力 ⇒ 27 ページ



出荷データの送信

出荷確定したデータの送信をします

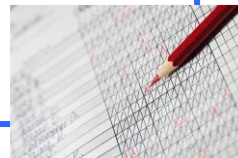
⇒ 20 ページ



帳票にて出荷送信データの確認

送信プルーフリストにて、出荷送信データの確認をします

⇒ 21 ページ



2-2-2. 返品・売掛業務の流れ

オンラインで返品データの受信

インターネット経由で返品データの受信をします

⇒ 11 ページ



画面、各種帳票にて返品データの確認

画面、または受信プルーフリスト／各種リストにて、返品データの確認をします

※必要があれば、返品データを外部ファイルに出力します

- ・ 返品データを画面で確認 ⇒ 28 ページ
- ・ プルーフリスト出力 ⇒ 33 ページ
- ・ 各種リスト出力 ⇒ 32 ページ
- ・ 返品データの外部ファイル出力 ⇒ 34 ページ



画面、各種帳票にて売掛データの確認

出荷送信データ、返品データから自動作成される

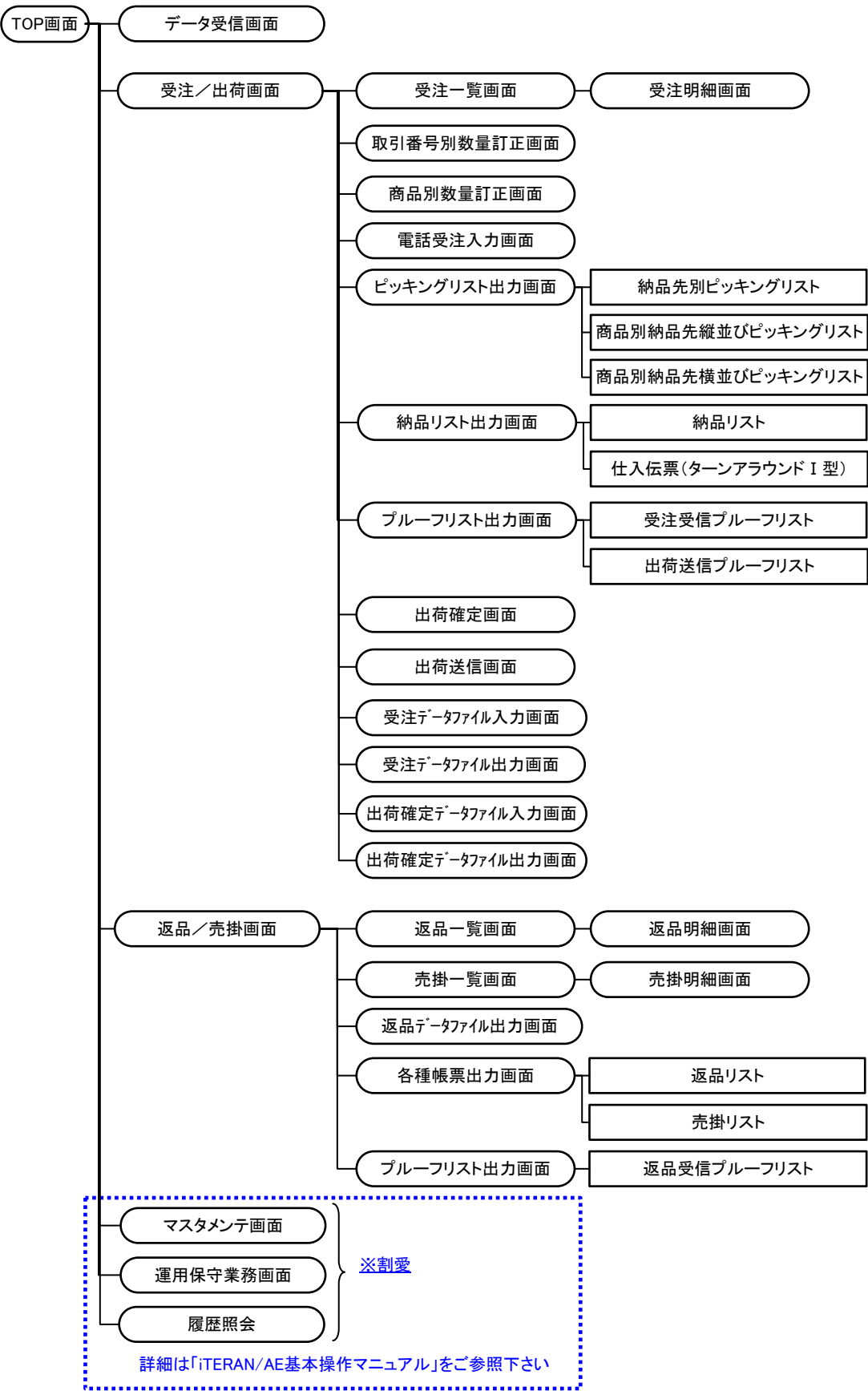
売掛データを画面、または売掛リストにて、確認をします

- ・ 画面で確認 ⇒ 30 ページ
- ・ 売掛リスト出力 ⇒ 32 ページ



3. iTERAN/AE 画面遷移図

iTERAN/AE の画面・帳票遷移の全体図です



4. データ受信画面

受注/返品データの受信を行う

◆データ受信画面表示方法 [TOP]画面⇒[データ受信]

・データ受信画面

①受信と同時に出力する帳票を選択します
※チェックは任意

②『受信開始』ボタンを押します

・データ受信結果画面(正常受信時)

データ種	通信バイト数	格納伝票件数	格納明細件数	エラー明細件数	結果	詳細
受注	48720 Byte	10	60	0	正常	正常
返品	4363 Byte	1	6	0	正常	正常

④『閉じる』ボタンを押し、データ受信結果画面を閉じます

③受信結果を確認します

・データ受信結果画面(エラー発生時)

データ種	通信バイト数	格納伝票件数	格納明細件数	エラー明細件数	結果	詳細
受注	143174 Byte	0	0	2949	全件エラー	1行目のデータは項目数が足りません
返品	4363 Byte	1	6	0	正常	正常

④『閉じる』ボタンを押し、データ受信結果画面を閉じます

③' エラー内容を確認します

【操作詳細】

- ①.受信と同時に出力する帳票を選択します
- ②.出力帳票の指定が終わったら、『受信開始』ボタンを押すことで受信が開始されます
- ③/③'.[データ受信結果]画面にて、受信結果を確認します
- ④/④'.『閉じる』ボタンを押して、[データ受信結果]画面を閉じます



★ワンポイントアドバイス①★

『受信開始』ボタンによって、受注/返品/データ全ての受信を行います
※データ種毎の受信を行うことはできません

★ワンポイントアドバイス②★

「出力帳票」で『受注受信プルーフリスト』『納品先別ピッキングリスト』『商品別縦並びピッキングリスト』『商品別横並びピッキングリスト』『仕入伝票』を選択して受信を開始すると、受信完了後、選択した帳票が自動的に印刷されます

★ワンポイントアドバイス③★

下記画面から設定を行うことにより、受注データ受信と同時に商品マスタの自動登録を行うことができます

※[運用保守業務]⇒[環境定義メンテナンス]⇒[マスタ自動登録]画面にて、「新規商品のみ登録」にチェックを付け、『設定保存』ボタンを押します

※受信した受注データの「発注者商品コード」をキーとして、自動登録を行います

★注意★

受信したデータの一部にエラーがあった場合は、正常なデータのみを格納します
※正常なデータ(格納したデータ)件数は、[データ受信結果]画面の「格納伝票」にて確認することができます



※データ受信画面の詳細に関しては、「付録.データ受信画面詳細」をご参照ください

5. 受注一覽画面

オンライン受信した受注データを一覧で確認し、数量等の訂正を行います

◆受注一覧画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[受注一覧]

受注一覧

①表示対象の最終納品日を入力します

②『検索』ボタンを押します

③『詳細』ボタンを押し、数量訂正画面を開きます

対象期間
最終納品日 ~ 20090619

絞込条件
最終納品先 直接納品日 直接納品先 取引番号 状況

1 / 2 >>>

詳細	最終納品日	最終納品先	直接納品日	直接納品先	取引番号	発注日	数量合計	原価金額合計	売価金額合計	状況
	20081023	558639114	20081023	558639114	000000001	20081021	847	167,806	203,280	送信済
	20081023	558639114	20081023	558639114	123000001	20081021	1,470	291,236	352,800	送信済
	20081023	558639114	20081023	558639114	123000002	20081021	847	167,806	203,280	送信済
	20081023	558639114	20081023	558639114	123000003	20081021	1,470	291,236	352,800	送信済
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123000004	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123000005	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123000006	20081021	1,470	291,236	352,800	送信済
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123000007	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123000008	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100000	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100001	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100002	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100003	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100004	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100005	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100006	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100007	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100008	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定

取引番号別数量訂正

保存 閉じる

取引番号
123000004

取引情報

取引先コード	請求元	生活協同組合連合会	03買取DC	きんぎ(京都南部DC)	きんぎ(京都南部DC)	キンキ(キウナフ)DC
取引先名称	請求元	〇〇産業株式会社	商品分類(大)	直接納品日	発注日	発注区分
000002400	000002400	5586	5586	02センター納品	558639114	558639114
〇〇産業株式会社	〇〇産業株式会社	生活協同組合連合会	商品分類(中)	最終納品日	計上日	納品区分
06	20081023	20081021	03センター発注	01発注仕入	02	01
011	20081023	20081023	01総量納品	123000004	5	

⑤『保存』ボタンを押します
→伝票分かれ伝票作成確認メッセージが表示される。
詳細は「5. 取引番号別数量訂正画面」参照

⑥『閉じる』ボタンを押し、受注一覧画面に戻ります

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	分類(小) 分類(細)	単位コード コート区分	発注単位 発注単位数	発注数量 出荷数量	原単価 売単価	出荷原価金額 出荷売上金額	発注原価金額 発注売上金額	付欄明細番号
9230000001	4909230000001	120g×2	01	012	00:個	20	360.0	198.12	71,323	71,323	
あいうえおかきけこ				009	999自社コー	18	360.0	240	86,400	86,400	01
9230000002	4909230000002	120g×2	02	012	00:個	20	300.0	198.12	59,436	59,436	
さしすせそたちつと				009	999自社コー	15	300.0	240	72,000	72,000	02
9230000003	4909230000003	120g×2	03	012	00:個	20	300.0	198.12	39,624	59,436	
なにぬねのひふへほ				009	999自社コー	10	200	240	48,000	72,000	03
9230000004	4909230000004	120g×2	04	012	00:個	20	360.0	198.12	71,323	71,323	
まみむめもやゆよ				009	999自社コー	18	360.0	240	86,400	86,400	04
9230000005	4909230000005	120g×2					50.0	198.12	9,906	9,906	
ろりるれろ							50.0	240	12,000	12,000	05
9230000006	4909230000006	120g×2					100.0	198.12	19,812	19,812	
わをん				009	999自社コー	5	100.0	240	24,000	24,000	06
数量合計						1,370	原価金額合計	271,424	売価金額合計	328,800	

④数量等を訂正します

【操作詳細】

- ①「対象期間」に表示対象の最終納品日を入力します
- ②『検索』ボタンを押すことで、「受注一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③『詳細』ボタンを押して、数量訂正画面を開きます
- ④『直接納品日』『出荷数量』等の訂正を行います
- ⑤訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します
- ⑥『閉じる』ボタンを押し、受注一覧画面に戻ります



★ワンポイントアドバイス①★

「対象期間」の左のコンボボックスのみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

「絞込条件」を指定すると、条件に合ったデータだけが「受注一覧」に表示されます

★注意①★

『絞込条件』に表示されるデータは『受注一覧』に表示されているデータの中からしか選択できません

★注意②★

出荷確定済み取引番号を選択して訂正した時は、出荷確定が解除されるので注意してください



※受注一覧画面の詳細に関しては、「付録.受注一覧画面詳細」をご参照ください

6. 取引番号別数量訂正画面

取引番号別に数量等の訂正を行います

◆取引番号別数量訂正画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[取引番号別数量訂正]

④『保存』ボタンを押します

①訂正対象の取引番号を入力/選択します

②数量または納品日を訂正します

③欠品区分を選択します

【操作詳細】

- ①『取引番号』コンボボックスで訂正対象の取引番号を入力・選択します
もしくは、『次へ・前へ』ボタンを押し、訂正対象の取引番号を表示します
- ②『直接納品日』『出荷数量』の訂正を行います
- ③『欠品区分』を選択します
- ④訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します



★ワンポイントアドバイス★

『取引番号絞込条件』を指定すると、条件に合った取引番号だけが、『取引番号』コンボボックスに出てくるようになります

★注意①★

出荷確定済み取引番号を選択して訂正した時は、出荷確定が解除されます

★注意②★

訂正したデータのピッキングリストが『発行済』だった場合は、ピッキングリスト『未発行』の状態に戻ります



※取引番号別数量訂正画面の詳細に関しては、「付録 取引番号別数量訂正画面詳細」をご参照ください

7. 商品別数量訂正画面

商品別に数量等の訂正を行います

◆商品別数量訂正画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[商品別数量訂正]

④『保存』ボタンを押します

①訂正対象のGTINを入力・選択します

②出荷数量を訂正します

③欠品区分を選択します

【操作詳細】

- ①『GTIN』コンボボックスで訂正対象のGTINを入力・選択します
- ②『出荷数量』の訂正を行います
- ③『欠品区分』を選択します
- ④訂正が完了したら、『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します



★ワンポイントアドバイス①★

『GTIN絞込条件』を指定すると、条件に合った発注者商品コードだけが、『GTIN』コンボボックスに出てくるようになります

★ワンポイントアドバイス②★

『全行数量0入力』ボタンを押すと、選択したGTINに該当する全データの「出荷数量」を一括で“0”に訂正できます

★注意①★

出荷確定済データの商品を訂正した時は、該当データの出荷確定が解除されます
※訂正していない出荷確定済データは確定解除されません

★注意②★

訂正したデータのピッキングリストが『発行済』だった場合は、ピッキングリスト『未発行』の状態に戻ります



※商品別数量訂正画面の詳細に関しては、「付録 商品別数量訂正画面詳細」をご参照ください

【操作詳細】:新規作成

- ①『自動採番マスタ』が設定されている場合、『新規』ボタンを押すことで、『取引番号』コンボボックスに自動的に取引番号が採番され、データが入力可能な状態になります
※『自動採番マスタ』が設定されていない場合は、『取引番号』コンボボックスに、該当の取引番号を入力後、『新規』ボタンを押してください
また、『自動採番マスタメンテナンス』画面から『自動採番マスタ』の登録をすることができます
◆[マスタメンテナンス業務]⇒[自動採番マスタメンテ]
- ②『取引先コード』等を入力/選択します
- ③『GTIN』コンボボックスから、該当の『GTIN』を選択し、『出荷数量』等の入力を行います
- ④入力が完了したら、『保存』ボタンを押すことで新規作成データを保存します

【操作詳細】:変更/削除

- ①変更/削除対象の取引番号を『取引番号』コンボボックスに入力/選択します
- ②①で選択した取引番号のデータを変更する場合は『変更』ボタンを、削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③②で『変更』ボタンを押下した時は、『出荷数量』等の訂正を行います
また、行を削除する場合は、対象の行の『GTIN』コンボボックスで空を選択、行を追加する場合は、対象の行の『GTIN』コンボボックスでGTINを選択してください
- ④『保存』ボタンを押下し、「変更」「削除」を確定します



★ワンポイントアドバイス①★

『取引番号絞込条件』を指定すると、条件に合った取引番号だけが、『取引番号』コンボボックスに出てくるようになります

★ワンポイントアドバイス②★

[受注データファイル入力]画面から入力したデータの変更、削除は当画面から行うことができます

★ワンポイントアドバイス③★

『商品マスタ』ボタンからの『商品マスタ』登録/変更は、初期画面時、新規/変更時にも行うことができます

★注意①★

出荷確定済み取引番号を選択して訂正した場合、出荷確定が解除されます

★注意②★

訂正したデータのピッキングリストが『発行済』だった場合は、ピッキングリスト『未発行』の状態に戻ります

★注意③★

「商品マスタ」に未登録の『GTIN』のデータを作成することはできません



※ 電話受注入力画面の詳細に関しては、「付録 電話受注入力画面詳細」をご参照ください

9. 出荷確定画面

出荷データの確定／確定解除を行います

◆出荷確定画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[出荷確定]

①表示対象を選択し、『検索』ボタンを押します

③『確定』ボタンを押します

②確定を行うデータにチェックを付けます

選択	最終納品日	取引番号	最終納品先	直接納品先	取引先	発注日	EOS区分	数量合計	原価金額合計	自由使用額
☐	20081023	123000001	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056
☐	20081023	123000002	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056
☐	20081023	123000003	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056
☒	20081023	123000004	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056
☒	20081023	123000005	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056
☐	20081023	123000006	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056
☐	20081023	123000007	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056
☐	20081023	123000008	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056
☐	20081023	123000009	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056
☐	20081023	123000010	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1.470	291,236	K101056

【操作詳細】

- ①『未確定データ』または『確定済データ』のどちらかを選択し『検索』ボタンを押します
「明細一覧」に指定した「対象」のデータが表示されます
- ②.確定を行うデータにチェックを付けます
※確定解除を行うデータはチェックを外します
- ③.『確定』ボタンを押すことでチェックしたデータを出荷確定済みにします
※『確定解除』ボタンを押すことでチェックを外したデータを出荷未確定にします



★ワンポイントアドバイス★

『絞込条件』を指定すると、条件に合った出荷データのみが『明細一覧』に出てくるようになります

★注意①★

電話受注・受注ファイル入力したデータで、「納品経路」が「01:店舗直納」以外のデータは出荷送信対象とはならないため、出荷確定画面に表示されません

★注意②★

『絞込条件』を選択すると、変更したチェックの状態が破棄され、初期のチェック状態に戻ってしまうので注意してください



※出荷確定画面の詳細に関しては、「付録.出荷確定画面詳細」をご参照ください

10. 出荷送信画面

出荷確定済データの送信を行います

◆出荷送信画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[出荷送信]

【操作詳細】

- ①.送信対象を指定します
- ②.送信と同時に出力する帳票を選択します
- ③.送信対象、出力帳票の指定が終わったら、『送信開始』ボタンを押すことで送信が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

「出力帳票」で『送信プルーフリスト』を選択して送信を開始すると、送信完了後、『送信プルーフリスト』が自動的に印刷されます

★注意①★

未送信出荷確定済データが存在しない状態では、出荷送信を行うことはできません
※出荷送信を行うには[出荷確定]画面にて出荷確定をする必要があります

★注意②★

電話受注・受注ファイル入力したデータで、「納品経路」が「01:店舗直納」以外のデータは出荷送信対象とはなりません

★注意③★

初期設定では「テストモード」での送信となります

本番開始後は、下記画面より「本番運用」に切り替え、送信を行ってください

※[運用保守業務]⇒[環境定義メンテナンス]⇒[テスト区分定義]にて、「本番運用」を選択し、『設定保存』ボタンを押します

※「テストモード」での送信時には、送信前に警告メッセージが表示されます



※出荷送信画面の詳細に関しては、「付録.出荷送信画面詳細」をご参照ください

11. プルーフリスト出力画面

受注受信／出荷送信プルーフリストの出力を行います

◆プルーフリスト出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[プルーフリスト出力]

【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 未発行 :一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 再発行 :過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 両方 :全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
 ※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
 ※プレビュー画面から直接出力することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、出力対象で指定した範囲全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください

例:出力条件未指定+出力対象『再発行』指定

⇒過去に出力したことのあるデータ全てが出力されてしまいます



※1.プルーフリスト出力画面の詳細に関しては、「付録.プルーフリスト出力画面詳細」をご参照ください

※2.プレビュー画面については、「付録.プレビュー画面について」をご参照ください

※3.プリンタの設定に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 プリンタ設定を行う」をご参照ください

12. ピッキングリスト出力画面

納品先別／商品別ピッキングリストの出力を行います

◆ピッキングリスト出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[ピッキングリスト出力]

ピッキングリスト出力

印刷 プレビュー 閉じる

出力帳票

- ☒ 納品先別ピッキングリスト
- ☐ 商品別納品先縦並びピッキングリスト
- ☐ 商品別納品先横並びピッキングリスト

出力条件

最終納品日 [] ~ []

最終納品先 []

受信日 []

直接納品日 [] ~ []

対象

- ☒ 未発行
- ☐ 再発行
- ☐ 両方

④『印刷』ボタンを押します

①出力を行う帳票を選択します

②出力条件を指定します

③出力対象を指定します

【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
※プレビュー画面から直接出力することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、出力対象で指定した範囲全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください

例: 出力条件未指定 + 出力対象『再発行』指定

⇒過去に出力したことのあるデータ全てが出力されてしまいます



※1.ピッキングリスト出力画面の詳細に関しては、「付録.ピッキングリスト出力画面詳細」をご参照ください

※2.プレビュー画面については、「付録.プレビュー画面について」をご参照ください

※3.プリンタの設定に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、
「運用保守業務 操作方法 プリンタ設定を行う」をご参照ください

13. 納品リスト出力画面

納品リスト、仕入伝票(ターンアラウンド I 型)の出力を行います

◆納品リスト出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[納品リスト出力]

【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力対象を指定します
 - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします
 - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします
 - 両方 : 全てのデータを出力対象とします
- ④.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
※プレビュー画面から直接出力することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、出力対象で指定した範囲全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください

例: 出力条件未指定 + 出力対象『再発行』指定

⇒過去に出力したことのあるデータ全てが出力されてしまいます



※1.納品リスト出力画面の詳細に関しては、「付録.納品リスト出力画面詳細」をご参照ください

※2.プレビュー画面については、「付録.プレビュー画面について」をご参照ください

※3.プリンタの設定に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 プリンタ設定を行う」をご参照ください

14. 受注データファイル入力画面

受注データの外部ファイル入力を行います

◆受注データファイル入力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[受注データファイル入力]

【操作詳細】

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります



★ワンポイントアドバイス①★

入力ファイルのレイアウトは[運用保守]⇒[入出力ファイルレイアウト設定]で変更することができます

★ワンポイントアドバイス②★

ファイル入力したデータの訂正/削除は[受注/出荷業務]⇒[電話受注入力]画面にて行うことができます

※訂正データのファイル入力はできません

★注意★

入力ファイル内に入力エラーデータがあるときは、全入力データの取込を破棄するので注意してください

※入力エラーデータを修正し、再度ファイル入力処理を行ってください



※1.受注データファイル入力画面の詳細に関しては、「付録.受注データファイル入力画面詳細」をご参照ください

※2.入力ファイルレイアウト初期値に関しては、「付録.外部データ連携入力レイアウトの初期値」をご参照ください

※3.入力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 入力レイアウトの設定を行う」をご参照ください

15. 受注データファイル出力画面

受注データの外部ファイル出力を行います

◆受注データファイル出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[受注データファイル出力]

The screenshot shows a software window titled '受注データファイル出力' (Order Data File Output). It contains the following elements:

- 出力ファイル形式 (Output File Format):** Two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length).
- 出力条件 (Output Conditions):** Four dropdown menus: '受信日' (Reception Date), '最終納品日' (Final Delivery Date), '最終納品先' (Final Delivery Destination), and 'EOS区分' (EOS Division). The '最終納品日' dropdown is followed by a tilde '~' and another dropdown menu.
- 出力ファイルパス (Output File Path):** A text input field with a '参照' (Reference) button to its right.
- 出力処理開始 (Start Output Processing):** A button at the bottom center.

Four numbered callouts point to specific parts of the screen:

- ① 出力するファイルの形式を選択します (Select the format of the file to be output)
- ② 出力条件を指定します (Specify output conditions)
- ③ 出力ファイルパスを入力します (Enter the output file path)
- ④ 『出力処理開始』ボタンを押します (Press the 'Start Output Processing' button)

【操作詳細】

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力、もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



- ※1. 受注データファイル出力画面の詳細に関しては、「付録.受注データファイル出力画面詳細」をご参照ください
- ※2. 出力ファイルレイアウト初期値に関しては、「付録.外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください
- ※3. 出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 入出力レイアウトの設定を行う」をご参照ください

16. 出荷確定データファイル入力画面

出荷データの外部ファイル入力を行うことで、数量等訂正、出荷確定処理を行います

◆出荷確定データファイル入力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[出荷確定データファイル入力]

①入力するファイルの形式を選択します

②入力ファイルパスを入力します

③『入力処理開始』ボタンを押します

【操作詳細】

- ①.入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②.入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります



★ワンポイントアドバイス①★

入力ファイルのレイアウトは[運用保守]⇒[入出力ファイルレイアウト設定]で変更することができます

★ワンポイントアドバイス②★

「出荷未送信」取込済み受注データに対する数量等の訂正と出荷確定処理を行います

※「確定済」出荷データに関しては、数量等の訂正のみ反映します

★注意①★

入力ファイル内に入力エラーデータがあるときは、全入力データの取込を破棄するので注意してください

※入力エラーデータを修正し、再度ファイル入力処理を行ってください

★注意②★

新規受注データの入力は、当画面からはできません

※新規受注データの入力は、[受注データファイル入力]画面から行ってください



※1.出荷確定データファイル入力画面の詳細に関しては、「付録.出荷確定データファイル入力画面詳細」をご参照ください

※2.入力ファイルレイアウト初期値に関しては、「付録.外部データ連携入力レイアウトの初期値」をご参照ください

※3.入力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 入力レイアウトの設定を行う」をご参照ください

17. 出荷確定データファイル出力画面

出荷確定／送信データの外部ファイル出力を行います

◆出荷確定データファイル出力画面表示方法 [受注/出荷業務]⇒[出荷確定データファイル出力]

①出力するファイルの形式を選択します

②出力条件を指定します

③出力ファイルパスを入力します

④『出力処理開始』ボタンを押します

【操作詳細】

- ①.出力するファイルの形式を『CSV』『固定長』から選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④.ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



- ※1.出荷確定データファイル出力画面の詳細に関しては、「付録.出荷確定データファイル出力画面詳細」をご参照ください
- ※2.出力ファイルレイアウト初期値に関しては、「付録.外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください
- ※3.出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 入出力レイアウトの設定を行う」をご参照ください

18. 返品一覧画面／返品明細画面

返品データを一覧画面、明細画面にて確認を行います

◆返品一覧画面表示方法 [受領/返品業務]⇒[返品一覧]

①表示対象の計上日を入力します

②『検索』ボタンを押します

③『詳細』ボタンを押し、詳細照会画面を開きます

返品一覧

対象期間
計上日: [] ~ 20090619 [検索]

検索条件
最終納品先: [] 直接納品先: [] 取引番号: []

詳細	取引番号	計上日	最終納品先	直接納品先	商品分類(大)	処理種別	商品移動区分	数量合計	原価金額合計	売価金額合計
詳細	500000003	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000004	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000005	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000006	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000007	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000008	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000009	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000010	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000011	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000012	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000013	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000014	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000015	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000016	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000017	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480

④『閉じる』ボタンを押し、返品一覧画面に戻ります

返品明細

取引番号: [500000003]

取引情報

取引先コード	請求取引先コード	発注者コード	支払法人コード	最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	商品移動区分
取引先名称	請求取引先名称	発注者名称		最終納品先名	直接納品先名	計上部署名	
000002400	000002400	5586	5586	558639114	558639114	558639114	01-商品移動有り
〇〇産業株式会社	〇〇産業株式会社	生活協同組合連合会		きんき(京都南部DC)	きんき(京都南部DC)		
商品分類(大)	計上日		処理種別	税区分	伝票レス区分		
商品分類(中)				税率			
06	20081023		02-返品	02	01-伝票レス		
011					5.0		

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	分類(小)	分類(細)	コード区分	返品数量	原単価	売単価	返品原価金額	返品売価金額	返品コード
9230000001	4909230000001	120g×2	01	06			360.0	198.12	240	71,323		099
あいうえおかき(けこ)			011		999-自社コー					86,400		
9230000002	4909230000002	120g×2	02	06			20.0	198.12	240	39,624		099
ざしすそたちつと			011		999-自社コー					48,000		
9230000003	4909230000003	120g×2	03	06			20.0	198.12	240	11,887		099
なにぬねのはひふへほ			011		999-自社コー					14,400		
9230000004	4909230000004	120g×2	04	06			20.0	198.12	240	71,323		099
まみむめもやゆよ			011		999-自社コー					86,400		
9230000005	4909230000005	120g×2	05	06			16.0	198.12	240	9,311		099
りりるれろ			011		999-自社コー					11,280		
9230000006	4909230000006	120g×2	06	06			20.0	198.12	240	3,962		099
わをん			011		999-自社コー					4,800		

数量合計: 827 原価金額合計: 163,844 売価金額合計: 198,480

【操作詳細】

- ①「対象期間」に表示対象の計上日を入力します
- ②『検索』ボタンを押すことで、「返品一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③『詳細』ボタンを押して、詳細照会画面を開きます
- ④『閉じる』ボタンを押し、返品一覧画面に戻ります



★ワンポイントアドバイス①★

「対象期間」の左のコンボボックスのみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

「絞込条件」を指定すると、条件に合ったデータだけが「返品一覧」に表示されます

★注意★

『絞込条件』に表示されるデータは『返品一覧』に表示されているデータの中からしか選択できません



※返品一覧画面の詳細に関しては、「付録.返品一覧画面詳細」をご参照ください

19. 売掛一覧画面／売掛明細画面

出荷送信/受領/返品/EDI外請求予定データより自動作成される売掛データを一覧、明細画面で確認を行います
◆売掛一覧画面表示方法 [受領/返品業務]⇒[売掛一覧]

①表示対象の計上日を入力します

②『検索』ボタンを押します

③『詳細』ボタンを押し、詳細照会画面を開きます

売掛一覧

対象期間
計上日 [] ~ 20090619 [検索]

検索絞り込み条件
計上日 [] 最終納品先 [] 直接納品先 [] 取引番号 [] 状況 []

詳細	取引番号	計上日	最終納品先	出荷数量計	受領数量計	返品数量計	出荷原価金額計	受領原価金額計	売掛原価金額計	状況
詳細	000000001	20081023	558639114	847	0	0	167,806	0	0	0 出荷のみ
詳細	123000001	20081023	558639114	1,470	0	0	291,236	0	0	0 出荷のみ
詳細	123000002	20081023	558639114	847	0	0	167,806	0	0	0 出荷のみ
詳細	123000003	20081023	558639114	1,470	0	0	291,236	0	0	0 出荷のみ
詳細	123000006	20081023	558639114	1,470	0	0	291,236	0	0	0 出荷のみ
詳細	500000003	20081023	558639114	0	0	827	0	0	-163,844	0 返品のみ

④『閉じる』ボタンを押し、売掛一覧画面に戻ります

売掛明細

取引番号
000000001 []

取引情報

取引先コード	請求取引先コード	発注者コード	支払法人コード	最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード
取引先名称	請求取引先名称	発注者名称		最終納品先名称	直接納品先名称	計上部署名
000002400	000002400	5586	5586	558639114	558639114	558639114
〇〇産業株式会社	〇〇産業株式会社	生活協同組合連合		きんぎ(京都南部DC)	きんぎ(京都南部DC)	キンキ(キョウトナノウ)DC
商品分類(大)	直接納品日	発注日	発注区分	処理種別		
商品分類(中)	最終納品日	計上日	商品区分	取引付属番号		
06	20081023	20081021	03-センター発注	01-発注仕入		
011	20081023	20081023		123000002		

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	分類(小)	分類(中)	コード区分	発注単位	発注単位数	発注単位コード	出荷数量	受領数量	返品数量	訂正区分
9230000001	4909230000001	120g×2	01	012			20			160.0	0.0	0.0	
あいうえおかき(け)				009	999-自社コ-		18	00-個		31,699	0	0	
9230000002	4909230000002	120g×2	02	012			20			200.0	0.0	0.0	
さしすせそたちと				009	999-自社コ-		15	00-個		39,624	0	0	
9230000003	4909230000003	120g×2	03	012			20			60.0	0.0	0.0	
なにぬねのはひふへほ				009	999-自社コ-		15	00-個		11,887	0	0	
9230000004	4909230000004	120g×2	04	012			20			360.0	0.0	0.0	
まみむめもやゆよ				009	999-自社コ-		18	00-個		71,323	0	0	
9230000005	4909230000005	120g×2	05	012			20			47.0	0.0	0.0	
ろりるる				009	999-自社コ-		3	00-個		9,311	0	0	
9230000006	4909230000006	120g×2	06	012			20			20.0	0.0	0.0	
わをん				009	999-自社コ-		5	00-個		3,962	0	0	

出荷原価金額合計 167,806 受領原価金額合計 0 売掛原価金額合計 0

【操作詳細】

- ①「対象期間」に表示対象の計上日を入力します
- ②『検索』ボタンを押すことで、「売掛一覧」に指定した「対象期間」のデータが表示されます
- ③『詳細』ボタンを押して、詳細照会画面を開きます
- ④『閉じる』ボタンを押し、売掛一覧画面に戻ります



★ワンポイントアドバイス①★

「対象期間」の左のコンボボックスのみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます

※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

「絞込条件」を指定すると、条件に合ったデータだけが「売掛一覧」に表示されます

★注意★

『絞込条件』に表示されるデータは『売掛一覧』に表示されているデータの中からしか選択できません

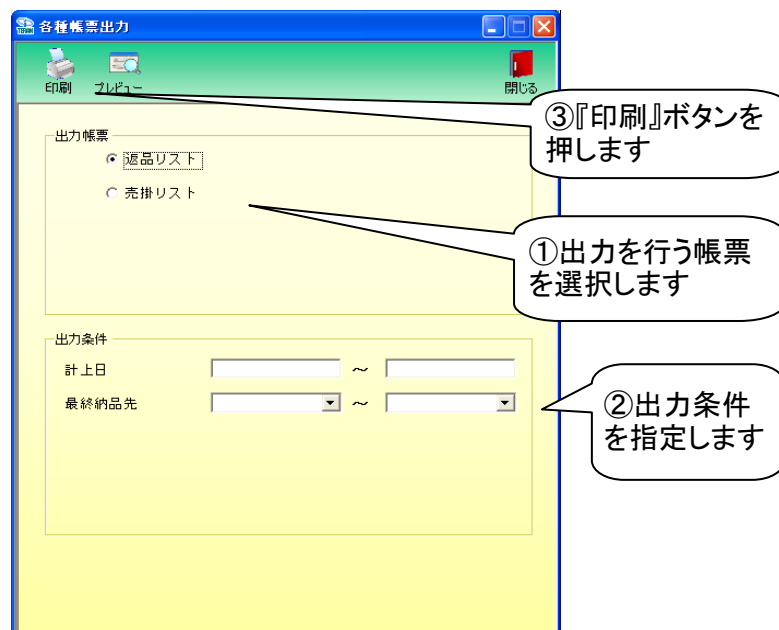


※売掛一覧画面の詳細に関しては、「付録.売掛一覧画面詳細」をご参照ください

20. 各種帳票出力画面

返品/売掛リストの出力を行います

◆各種帳票出力画面表示方法 [返品/売掛業務]⇒[各種帳票出力]



【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
※プレビュー画面から直接出力することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください

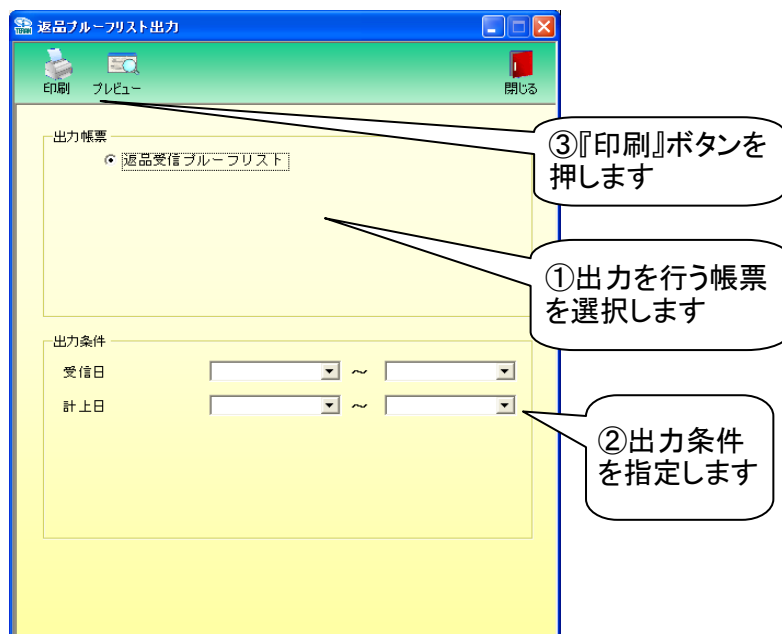


※1.各種帳票出力画面の詳細に関しては、「付録.各種帳票出力画面詳細」をご参照ください

21. 返品ブルーリスト出力画面

返品受信ブルーリストの出力を行います

◆ブルーリスト出力画面表示方法 [返品／売掛業務]⇒[ブルーリスト出力]



【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力条件を各コンボボックスにて指定します
- ③.出力帳票、出力条件の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★ワンポイントアドバイス②★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
※プレビュー画面から直接出力することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



※1.ブルーリスト出力画面の詳細に関しては、「付録.ブルーリスト出力画面詳細」をご参照ください

※2.プレビュー画面については、「付録.プレビュー画面について」をご参照ください

※3.プリンタの設定に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、
「運用保守業務 操作方法 プリンタ設定を行う」をご参照ください

22. 返品データファイル出力画面

返品データの外部ファイル出力を行います

◆返品データファイル出力画面表示方法 [受領/返品業務]⇒[返品データファイル出力]

The screenshot shows a software window titled '返品データファイル出力' (Return Data File Output). It contains the following elements:

- 出力ファイル形式 (Output File Format):** Radio buttons for 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length).
- 出力条件 (Output Conditions):** Fields for '受信日' (Reception Date), '計上日' (Posting Date), and '最終納品先' (Final Delivery Destination), each with a dropdown menu and a tilde (~) for range selection.
- 出力ファイルパス (Output File Path):** A text input field with a '参照' (Reference) button next to it.
- 出力処理開始 (Start Output Processing):** A button at the bottom right.

Four numbered callouts point to these elements:

- ① 出力するファイルの形式を選択します (Select the format of the file to be output)
- ② 出力条件を指定します (Specify output conditions)
- ③ 出力ファイルパスを入力します (Enter the output file path)
- ④ 『出力処理開始』ボタンを押します (Press the 'Start Output Processing' button)

【操作詳細】

- ①. 出力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 出力条件を各コンボボックス、テキストボックスにて指定します
- ③. 出力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ④. ファイル形式、出力条件、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス①★

『出力条件』の『～』が存在するコンボボックス、テキストボックスは、左側のみ指定することで、“指定した日付以降”を出力対象とすることができます
※同様に右側のみ指定することもできます

★注意★

出力条件を指定しないと、全てのデータが出力対象になってしまうので注意してください



- ※1. 返品データファイル出力画面の詳細に関しては、「付録: 返品データファイル出力画面詳細」をご参照ください
- ※2. 出力ファイルレイアウト初期値に関しては、「付録: 外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください
- ※3. 出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 入出力レイアウトの設定を行う」をご参照ください

23. 商品マスタメンテ画面

商品マスタの新規作成・変更・削除を行います

◆商品マスタメンテ画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[商品マスタメンテ]

The screenshot shows the '商品マスタメンテ' (Product Master Maintenance) window. At the top, there are buttons for '取消' (Cancel), '新規' (New), '変更' (Change), '削除' (Delete), and '保存' (Save). Below these is a 'GTIN' dropdown menu. The main area contains various input fields for product details: '発注者商品コード' (Orderer Product Code), '商品コード(取引用)' (Product Code for Transaction), '商品コード区分' (Product Code Category), '商品名称(漢字)' (Product Name in Kanji), '商品名称(カナ)' (Product Name in Kana), '規格(漢字)' (Specification in Kanji), '規格(カナ)' (Specification in Kana), '原単価' (Unit Price), '売単価' (Sales Unit Price), '入数' (Quantity), and '発注単位コード' (Order Unit Code). There are also fields for 'カラーコード' (Color Code), 'カラー名称(漢字)' (Color Name in Kanji), 'カラー名称(カナ)' (Color Name in Kana), 'サイズコード' (Size Code), 'サイズ名称(漢字)' (Size Name in Kanji), and 'サイズ名称(カナ)' (Size Name in Kana). At the bottom, there are '作成日' (Creation Date) and '更新日' (Update Date) fields. Numbered callouts provide instructions: ① Select the target GTIN; ② Click '新規' (New), '変更' (Change), or '削除' (Delete); ③ Enter/Correct '発注者商品コード' (Orderer Product Code) etc.; ④ Click '保存' (Save).

【操作詳細】

- ①. 新規作成する場合、『GTIN』コンボボックスに該当のGTINを入力します
変更、削除する場合、『GTIN』コンボボックスに対象とするGTINを入力/選択します
- ②. ①で入力/選択したGTINのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを、
変更する場合は『変更』を、削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③. ②で『新規』・『変更』ボタンを押下した場合は、『発注者商品コード』等の各項目を入力/訂正します
- ④. 『保存』ボタンを押下し、「新規」「変更」「削除」を確定します



★ワンポイントアドバイス①★

[商品マスタファイル入力]画面から入力したデータの変更、削除は当画面から行うことができます

★ワンポイントアドバイス②★

商品マスタは[受注/出荷業務]⇒[電話受注入力]画面で使えます

★注意★

作成したデータの「GTIN」を『変更』ボタンで訂正することはできません
「GTIN」を訂正する場合は、一度当該データを削除し、新規作成を行ってください



※ 商品マスタメンテ画面の詳細に関しては、「付録 商品マスタメンテ画面詳細」をご参照ください

24. 納品先マスタメンテ画面

納品先マスタの新規作成・変更・削除を行います

◆納品先マスタメンテ画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[納品先マスタメンテ]

The screenshot shows the '納品先マスタメンテ' (Supplier Master Maintenance) window. It features a toolbar with buttons for '取消' (Cancel), '新規' (New), '変更' (Change), '削除' (Delete), '保存' (Save), and '開じる' (Open). The main area has a '種類' (Type) dropdown set to '店舗' (Store), a search field for 'センター' (Center), and a '店舗/センターコード' (Store/Center Code) dropdown. Below these are input fields for '店舗/センターGLN', '店舗/センター(漢字)' (Store/Center in Kanji), and '店舗/センター(カナ)' (Store/Center in Kana). At the bottom are '作成日' (Creation Date) and '更新日' (Update Date) fields. Numbered callouts provide instructions: ② points to the '新規', '変更', and '削除' buttons; ① points to the '種類', '店舗/センター', and '店舗/センターコード' fields; ③ points to the GLN, Kanji, and Kana input fields; ④ points to the '保存' button.

【操作詳細】

- ①.「種類」から『店舗』もしくは『センター』を選択します
新規作成する場合、『店舗/センターコード』コンボボックスに該当の店舗/センターコードを入力します
変更、削除する場合、『店舗/センターコード』コンボボックスに対象とする店舗/センターコードを入力/選択します
- ②.①で入力/選択した店舗/センターコードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを、
変更する場合は『変更』を、削除する場合は『削除』ボタンを押下します
- ③.②で『新規』・『変更』ボタンを押下した場合は、『店舗/センターGLN』等の各項目を入力/訂正します
- ④.『保存』ボタンを押下し、「新規」「変更」「削除」を確定します



★ワンポイントアドバイス①★

[納品先マスタファイル入力]画面から入力したデータの変更、削除は当画面から行うことができます

★ワンポイントアドバイス②★

納品先マスタは[受注/出荷業務]⇒[電話受注入力]画面、[請求/支払業務]⇒[EDI外請求データ作成]画面で使用します

★注意★

「種類」で『店舗』を選択して作成したデータは、「種類」で『センター』を選択した時、『店舗/センターコード』コンボボックスには表示されません
※『店舗』で作成したデータは『店舗』を選択した時のみ、『店舗/センターコード』コンボボックスから選択できるようになります
※「種類」で『センター』を選択した場合も同様です



※納品先マスタメンテ画面の詳細に関しては、「付録.納品先マスタメンテ画面詳細」をご参照ください

25. 取引先管理マスタメンテ画面

取引先マスタの変更を行います

◆取引先管理マスタメンテ画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[取引先管理マスタメンテ]

・【複数取引先コード未設定時】取引先マスタの変更を行う

取引先管理マスタメンテ

①『変更』ボタンを押します

⑤『保存』ボタンを押します

③SBDHを変更する場合『内容を修正する』にチェックを付け、訂正可能な状態にしてから訂正をします

②請求取引先GLN等を入力/訂正します

④「対象データ」内の各項目を入力・訂正します

・【複数取引先コード新規設定時】複数取引先コードの新規設定、変更/削除を行う

取引先管理マスタメンテ

①『変更』ボタンを押します
※新規設定は②へ
※変更/削除は②'へ

⑤『保存』ボタンを押します

②『複数取引先コード設定』にチェックを付けます

②'「取引先コード」一覧から、訂正もしくは削除する対象データを選択します

③'『変更データを選択』『削除』ボタンを押します

④'②'で選択したデータが「対象データ」に表示されるので訂正し、『変更データで更新』ボタンを押します
※③'で『削除』ボタンを押した場合は何もしない

④「対象データ」に入力した値が「取引先コード」一覧に追加されます

③「対象データ」に入力後、『↑新規追加↑』ボタンを押します

【操作詳細】:取引先マスタの変更を行う

- ①『変更』ボタンを押します
- ②『請求取引先GLN』『請求取引先名(漢字)』『請求取引先名(カナ)』の入力/訂正を行います
- ③SBDHを入力/訂正する場合、『内容を修正する』チェックボックスにチェックを付けます
- ④「対象データ」内の各項目に入力/訂正を行います
- ⑤『保存』ボタンを押すことで入力/訂正を確定します

【操作詳細】:複数取引先コードの新規設定を行う

- ①『変更』ボタンを押します
- ②『複数取引先コード設定』チェックボックスにチェックを付けます
- ③「対象データ」内の各項目を入力します
- ④入力後、『↑新規追加↑』ボタンを押すと、「取引先コード一覧」にデータが追加されます
- ⑤『保存』ボタンを押すことで複数取引先コード新規設定を確定します

【操作詳細】:複数取引先コードの変更/削除を行う

・変更操作

- ①『変更』ボタンを押します
- ②「取引先コード一覧」から、対象とするデータをクリックして選択します
選択したデータの左端に「▶」の印が付いていることを確認します
- ③『変更データを選択』ボタンを押します
「対象データ」に選択したデータが表示され、ボタン名称が『変更データで更新』に変わります
- ④「対象データ」に表示されたデータに対して訂正を行い、訂正後、『変更データで更新』ボタンを押すと、訂正したデータが「取引先コード一覧」に反映されます
- ⑤『保存』ボタンを押すことで訂正を確定します

・削除操作

- ①『変更』ボタンを押します
- ②「取引先コード一覧」から、対象とするデータをクリックして選択します
選択したデータの左端に「▶」の印が付いていることを確認します
選択したデータが「対象データ」に表示されるので確認します
- ③' ~ ④' 何もみません
- ⑤『保存』ボタンを押すことで削除を確定します



★ワンポイントアドバイス★

請求取引先コードを新規に登録、または削除を行う場合は、メインメニュー画面の「利用会社の登録」より行ってください

★注意①★

「取引先コード」「枝番」「出荷先コード」が全て同じデータを、複数取引先として登録することはできません

★注意②★

複数取引先コードの編集後は必ず『↑新規追加↑』『変更データで更新』『削除』ボタンを押下してください
押下しないで『保存』ボタンを押下しても、編集内容は保存されません



※取引先管理マスタメンテ画面の詳細に関しては、「付録.取引先管理マスタメンテ画面詳細」をご参照ください

26. 自動採番マスタメンテ画面

[電話受注入力]画面で使用する取引番号の自動採番マスタ設定を行う

◆自動採番マスタメンテ画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[自動採番マスタメンテ]

【操作詳細】

①.『最小値』『最大値』『次回採番番号』『フォーマット』を入力/選択します

『最小値』 : 採番番号の最小値を設定します。“90000001”を設定します。

『最大値』 : 採番番号の最大値を設定します。“99999999”(0が8個)を設定します。

『次回採番番号』 : 次回の電話受注入力時の採番番号を設定します。上2桁が“09”の8桁を設定します。

『フォーマット』 : “000000000”(0が9個)を入力します
(取引番号の桁数を設定します。桁数は0の数で設定します)

②.『保存』ボタンを押すことで設定した値を保存します



★ワンポイントアドバイス①★

『最小値』『最大値』『次回採番番号』の右側の項目は、設定した値の実際の表示形式を出力します

★注意★

「最小値」≤「次回採番番号」≤「最大値」となるように設定する必要があります



※自動採番マスタメンテ画面の詳細に関しては、「付録.自動採番マスタメンテ画面詳細」をご参照ください

27. チェーン管理マスタメンテ画面

支払法人マスタ／発注者マスタの新規作成・変更・削除を行います

◆チェーン管理マスタメンテ画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[チェーン管理マスタメンテ]

チェーン管理マスタメンテ

取消 新規 変更 削除 保存

支払法人コード

支払法人GLN

支払法人名(漢字)

支払法人名(カナ)

②『新規』『変更』『削除』ボタンを押します

①対象の支払法人コードを入力・選択します

③『削除』ボタンを押した場合は、表示されたデータを確認し、保存ボタンを押します

発注者コード一覧

↑新規追加↑ 変更データを選択 削除

対象データ

発注者コード

発注者GLN

発注者名(漢字)

発注者名(カナ)

・支払法人コードの新規作成・変更と同時に
発注者コードの新規追加を行う

チェーン管理マスタメンテ

取消 新規 変更 削除 保存 閉じる

⑤『保存』ボタンを押し、各処理を保存します

③支払法人GLN等の入力/訂正します
※②で『削除』ボタンを押した時は何もせずに④へ

支払法人GLN

支払法人名(漢字)

支払法人名(カナ)

発注者コード一覧

発注者コード

発注者GLN

発注者名(漢字)

発注者名(カナ)

↑新規追加↑ 変更データを選択 削除

対象データ

発注者コード

発注者GLN

発注者名(漢字)

発注者名(カナ)

④「対象データ」にデータを入力後、『新規追加』ボタンを押します

・支払法人コードの新規作成・変更と同時に
発注者コードの変更・削除を行う

チェーン管理マスタメンテ

取消 新規 変更 削除 保存 閉じる

⑥『保存』ボタンを押し、各処理を保存します

④「発注者コード」一覧から、訂正もしくは削除する対象データを選択します

⑤『変更データを選択』『削除』ボタンを押します
『変更データを選択』を押した場合は、「対象データ」に表示されたデータを訂正し、『変更データで更新』ボタンを押します

支払法人コード

支払法人GLN

支払法人名(漢字)

支払法人名(カナ)

発注者コード一覧

発注者コード

発注者GLN

発注者名(漢字)

発注者名(カナ)

↑新規追加↑ 変更データを選択 削除

対象データ

発注者コード

発注者GLN

発注者名(漢字)

発注者名(カナ)

【操作詳細】: 支払法人コードの新規作成・変更と同時に、発注者コードの新規作成を行う

- ①. 新規作成する場合、『支払法人コード』コンボボックスに該当の支払法人コードを入力します
変更する場合、『支払法人コード』コンボボックスに対象とする支払法人コードを入力/選択します
- ②. ①で入力/選択した支払法人コードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを、
変更する場合は『変更』を押下します
- ③. 『支払法人GLN』等の各項目を入力/訂正します
- ④. 「対象データ」欄に発注者データを入力し、『新規追加』ボタンを押下します
- ⑤. 『保存』ボタンを押下し、各処理を保存します

【操作詳細】: 支払法人コードの新規作成・変更と同時に、発注者コードの変更・削除を行う

- ①. 新規作成する場合、『支払法人コード』コンボボックスに該当の支払法人コードを入力します
変更する場合、『支払法人コード』コンボボックスに対象とする支払法人コードを入力/選択します
- ②. ①で入力/選択した支払法人コードのデータを新規作成する場合は『新規』ボタンを、
変更する場合は『変更』を押下します
- ③. 『支払法人GLN』等の各項目を入力/訂正します
- ④. 「発注者コード」一覧から変更・削除対象のデータを選択します
- ⑤. 『変更データを選択』『削除』ボタンを押下します
『変更データを選択』ボタンを押下した場合、「対象データ」欄に表示されたデータを訂正した後、
『変更データで更新』ボタンを押下し、「対象データ」欄に訂正を反映させます
- ⑥. 『保存』ボタンを押下し、各処理を保存します

【操作詳細】: 支払法人コードの削除を行う

- ①. 『支払法人コード』コンボボックスに削除対象の支払法人コードを入力/選択します
- ②. 『削除』ボタンを押下します
- ③. 『保存』ボタンを押下し、削除処理を保存します



★ワンポイントアドバイス★

当画面で設定した支払法人コードは[電話受注入力]画面、[EDI外請求予定データ入力]画面で使います

★注意★

チェーン管理マスタは、一つの支払法人コードに対して、複数の発注者コードを設定を行います

※一つの支払法人コードに対して、最低一つの発注者コードを設定する必要があります

「支払法人コード＝発注者コード」としても問題はありません

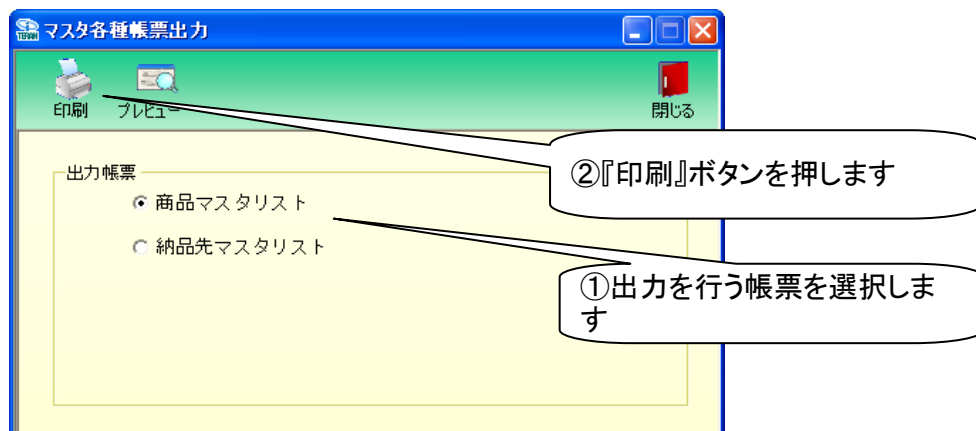


※チェーン管理マスタメンテ画面の詳細に関しては、「付録.チェーン管理マスタメンテ画面詳細」をご参照ください

28. マスタ各種帳票出力画面

商品マスタリスト／納品先マスタリストの出力を行います

◆各種帳票出力画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[各種帳票出力]



【操作詳細】

- ①.出力を行う帳票を選択します
- ②.出力帳票の指定が終わったら、『印刷』ボタンを押すことで出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

『印刷』ボタンを押す前に、『プレビュー』ボタンを押すと、出力される帳票をプレビュー画面で確認することができます
※プレビュー画面から直接出力することもできます

★注意★

「出力帳票」で『商品マスタリスト』を選択した時は登録済み商品マスタ全てを、『納品先マスタリスト』を選択した時は登録済み納品先マスタ全てを出力対象とします

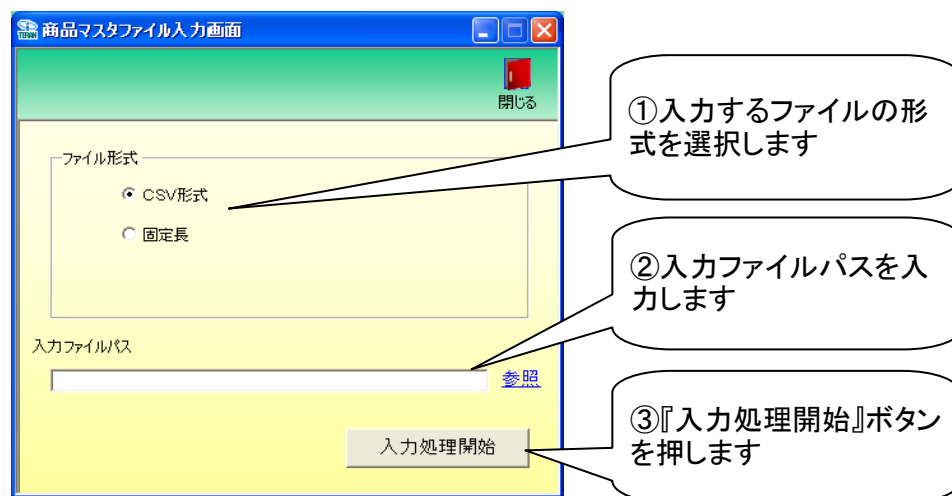


※1.各種帳票出力画面の詳細に関しては、「付録.各種帳票出力画面詳細」をご参照ください

29. 商品マスタファイル入力画面

商品マスタを外部データファイル入力にて新規登録を行います

◆商品マスタファイル入力画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[商品マスタファイル入力]



【操作詳細】

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります



★ワンポイントアドバイス①★

入力ファイルのレイアウトは[運用保守]⇒[入出力ファイルレイアウト設定]で変更することができます

★ワンポイントアドバイス②★

ファイル入力したデータの訂正/削除は[マスタメンテナンス業務]⇒[商品マスタメンテ]画面にて行うことができます

※訂正データのファイル入力はできません

★注意★

入力ファイル内に入力エラーデータがあるときは、全入力データの取込を破棄するので注意してください

※入力エラーデータを修正して、再度ファイル入力処理を行ってください



※1. 商品マスタファイル入力画面の詳細に関しては、「付録.商品マスタファイル入力画面詳細」をご参照ください

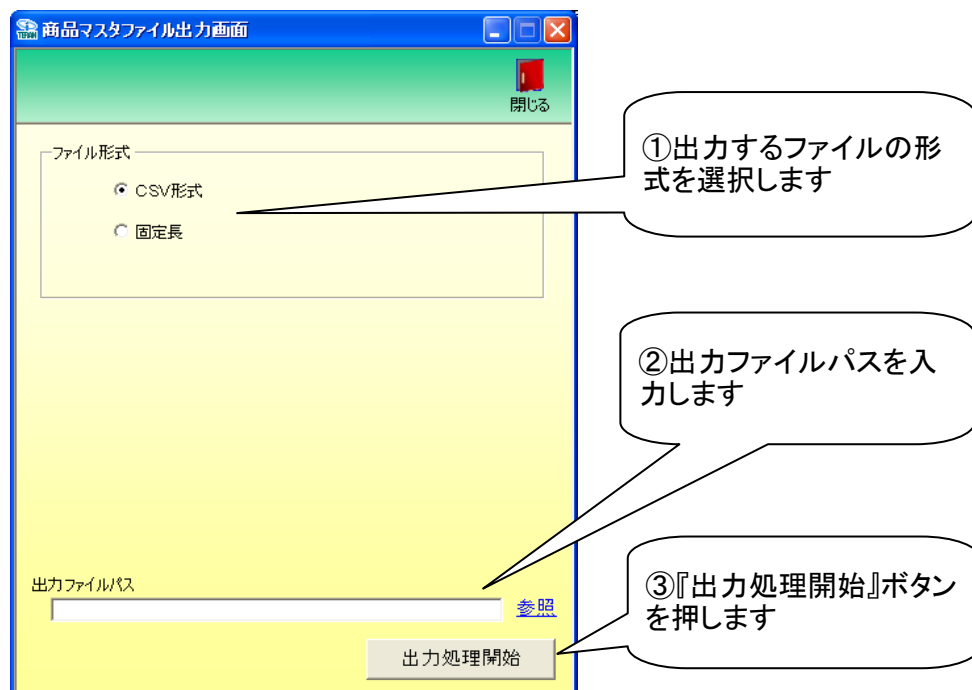
※2. 入力ファイルレイアウト初期値に関しては、「付録.外部データ連携入力レイアウトの初期値」をご参照ください

※3. 入力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 入力レイアウトの設定を行う」をご参照ください

30. 商品マスタファイル出力画面

商品マスタの外部データファイル出力を行います

◆商品マスタファイル出力画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[商品マスタファイル出力]



【操作詳細】

- ①.出力するファイルの形式を『CSV』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

出力ファイルのレイアウトは[運用保守]⇒[入出力ファイルレイアウト設定]で変更することができます

★注意★

[納品先マスタメンテ]画面にて登録した納品マスタ、[納品先マスタファイル入力]画面にて入力した納品マスタ、全てが出力対象となります



- ※1.商品マスタファイル出力画面の詳細に関しては、「付録.商品マスタファイル出力画面詳細」をご参照ください
- ※2.出力ファイルレイアウト初期値に関しては、「付録.外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください
- ※3.出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 入出力レイアウトの設定を行う」をご参照ください

31. 納品先マスタファイル入力画面

納品先マスタを外部データファイル入力にて新規登録を行います

◆納品先マスタファイル入力画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[納品先マスタファイル入力]

The screenshot shows a software window titled '納品先マスタファイル入力画面'. It has a green header bar with a '閉じる' (Close) button. The main area is yellow and contains two sections. The top section, labeled 'ファイル形式' (File Format), has two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). The bottom section, labeled '入力ファイルパス' (Input File Path), has a text input field and a blue '参照' (Reference) button. At the bottom center is a grey '入力処理開始' (Start Input Processing) button. Three callout boxes point to these elements: ① points to the 'CSV形式' radio button, ② points to the '入力ファイルパス' text field, and ③ points to the '入力処理開始' button.

【操作詳細】

- ①. 入力するファイルの形式を『CSV形式』『固定長』から選択します
- ②. 入力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③. ファイル形式、入力ファイルパスの指定が終わったら、『入力処理開始』ボタンを押すことでファイル入力が始まります



★ワンポイントアドバイス①★

入力ファイルのレイアウトは[運用保守]⇒[入出力ファイルレイアウト設定]で変更することができます

★ワンポイントアドバイス②★

ファイル入力したデータの訂正/削除は[マスタメンテナンス業務]⇒[納品先マスタメンテ]画面にて行うことができます

※訂正データのファイル入力はできません

★注意★

入力ファイル内に入力エラーデータがあるときは、全入力データの取込を破棄するので注意してください

※入力エラーデータを修正して、再度ファイル入力処理を行ってください



※1. 納品先マスタファイル入力画面の詳細に関しては、「付録. 納品先マスタファイル入力画面詳細」をご参照ください

※2. 入力ファイルレイアウト初期値に関しては、「付録. 外部データ連携入力レイアウトの初期値」をご参照ください

※3. 入力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 入力レイアウトの設定を行う」をご参照ください

32. 納品先マスタファイル出力画面

納品先マスタデータの外部ファイル出力を行います

◆納品先マスタファイル出力画面表示方法 [マスタメンテナンス業務]⇒[納品先マスタファイル出力]

The screenshot shows a web application window titled '納品先マスタファイル出力画面'. It has a green header bar with a '閉じる' (Close) button. The main area is yellow and contains a 'ファイル形式' (File Format) section with two radio buttons: 'CSV形式' (selected) and '固定長' (Fixed Length). Below this is a text input field for '出力ファイルパス' (Output File Path) with a '参照' (Reference) button next to it. At the bottom right is a '出力処理開始' (Start Output Processing) button. Three callout boxes provide instructions: ① '出力するファイルの形式を選択します' (Select the file format to output), ② '出力ファイルパスを入力します' (Enter the output file path), and ③ '『出力処理開始』ボタンを押します' (Press the 'Start Output Processing' button).

【操作詳細】

- ①.出力するファイルの形式を『CSV』『固定長』から選択します
- ②.出力ファイルパスを入力・もしくは『参照』ボタンから選択します
- ③.ファイル形式、出力ファイルパスの指定が終わったら、『出力処理開始』ボタンを押すことでファイル出力が開始されます



★ワンポイントアドバイス★

出力ファイルのレイアウトは[運用保守]⇒[入出力ファイルレイアウト設定]で変更することができます

★注意★

[納品先マスタメンテ]画面にて登録した納品マスタ、[納品先マスタファイル入力]画面にて入力した納品マスタ、全てが出力対象となります



- ※1.納品先マスタファイル出力画面の詳細に関しては、「付録.納品先マスタファイル出力画面詳細」をご参照ください
- ※2.出力ファイルレイアウト初期値に関しては、「付録.外部データ連携入出力レイアウトの初期値」をご参照ください
- ※3.出力ファイルレイアウト設定変更方法に関しては、別紙「iTERAN基本操作マニュアル」内、「運用保守業務 操作方法 入出力レイアウトの設定を行う」をご参照ください

付録 1. 画面詳細

付録 1－1. データ受信画面詳細

・データ受信画面

データ受信

閉じる

帳票出力

☐ 受注受信ブルーリスト ☐ 仕入伝票(TA1型)

☐ 納品先別ピッキングリスト

☐ 商品別縦並びピッキングリスト

☐ 商品別横並びピッキングリスト

☐ 納品リスト

受信開始

①帳票出力

・データ受信結果画面(正常受信時)

データ受信結果

閉じる

データ種	通信バイト数	格納伝票件数	格納明細件数	エラー明細件数	結果	詳細
▶ 受注	48720 Byte	10	60	0	正常	正常
返品	4363 Byte	1	6	0	正常	正常

②受信結果

・データ受信結果画面(エラー発生時)

データ受信結果

エラーが発生しています

閉じる

データ種	通信バイト数	格納伝票件数	格納明細件数	エラー明細件数	結果	詳細
▶ 受注	143174 Byte	0	0	2948	全件エラー	1行目のデータは項目数が足りません
返品	4363 Byte	1	6	0	正常	正常

②受信結果

【機能:データ受信画面】

機能名称	機能内容
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、TOP画面に戻ります ・当該画面終了と同時に「①帳票出力」のチェック状態を保存します 次回に当該画面を開いた時に、「①帳票出力」のチェックボックスが 前回当該画面終了時の状態になります
受信開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・受注/返品データを受信します
帳票出力 ※①の機能	◆初期表示◆ ・受信結果をデータ種毎に表示 『商品別縦並びピッキングリスト』『商品別横並びピッキングリスト』『仕入伝票』が 選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、 全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします

【機能:データ受信結果画面】

機能名称	機能内容
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、データ受信画面に戻ります ※受信結果は[履歴照会]画面より確認することができます
受信結果 ※②の機能	◆初期表示◆ ・受信結果をデータ種毎に表示
	◆機能詳細◆ ・データ種: 受信したデータのデータ種を表示します ・通信件数: 受信したデータファイルサイズをバイト単位表示します ※「正常」「エラー」データの総合計データファイルサイズ ・格納伝票: 正常に受信処理できた件数を伝票単位で表示します ※「エラー」の伝票件数は当項目には表示しません ・結果: 受信結果を表示します ※「正常」もしくは「エラー」と表示されます ・詳細: 受信結果の詳細情報を表示します ※エラーがあった場合は、エラー内容を表示します

【受信対象データ】

データ受信画面では、以下のデータを受信します

- ・受注データ
- ・返品データ

【ソート順:データ受信結果画面】

- ・受信結果 :データ発生時刻(昇順)

【警告メッセージ】

◆「受信データはありませんでした」◆

受信データが存在しない状態で、『受信開始』ボタンを押下した時、上記メッセージを表示します

※通信は正常に動作しています

◆「通信設定が行われていません」◆

通信設定が行われていない状態で『受信開始』ボタンを押下した時、上記メッセージを表示します

※[運用保守業務]⇒[通信基本設定]にて通信設定を行ってください

◆「前回の受信処理にてエラーが発生しています。処理を続行しますか？処理を続行する場合はOK

処理を終了する場合はキャンセルを押してください◆

前回受信時にエラーが発生した状態で、『受信開始』ボタンを押下した時、上記メッセージを表示します

- ・「OK」を選択することで、通常の受信処理を行うことができます
- ・「キャンセル」を選択することで、受信処理を中止し、[データ受信]画面に戻ることができます

付録 1 - 2. 受注一覧画面詳細

◆受注一覧画面◆

受注一覧

開じる

対象期間

最終納品日

20090619

検索

絞込条件

最終納品先

直接納品日

直接納品先

取引番号

状況

受注一覧

1 / 2

詳細	最終納品日	最終納品先	直接納品日	直接納品先	取引番号	発注日	数量合計	原価金額合計	売価金額合計	状況
	20081023	558639114	20081023	558639114	000000001	20081021	847	167,806	203,280	送信済
	20081023	558639114	20081023	558639114	123000001	20081021	1,470	291,236	352,800	送信済
	20081023	558639114	20081023	558639114	123000002	20081021	847	167,806	203,280	送信済
	20081023	558639114	20081023	558639114	123000003	20081021	1,470	291,236	352,800	送信済
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123000004	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123000005	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
	20081023	558639114	20081023	558639114	123000006	20081021	1,470	291,236	352,800	送信済
LV 詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100001	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
LV 詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100002	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
LV 詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100003	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
	20081023	558639114	20081023	558639114	123100004	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
LV 詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100005	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
LV 詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100006	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
LV 詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100007	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定
LV 詳細	20081023	558639114	20081023	558639114	123100008	20081021	1,470	291,236	352,800	未確定

① 対象期間

② 絞込条件

③ 受注一覧

◆数量訂正画面(取引番号別数量訂正画面)◆

取引番号別数量訂正

開じる

取引番号

123000004

取引情報

取引先コード	請求取引先コード	発注者コード	支払法人コード	納品経路	最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード
00002400	00002400	5586	5586	通過在庫区分	558639114	558639114	558639114
〇〇産業株式会社	〇〇産業株式会社	生活協同組合連合		03買取DC	きんき(京都南部DC)	きんき(京都南部DC)	キンキ(キョウトナノウDC)
商品分類(大)	直接納品日	発注日	発注区分	処理種別	税区分	出荷メーカー作成区分	伝票レス区分
06	20081023	20081021	03センター発注	01発注仕入	02	01	01伝票レス
011	20081023	20081023	01総量納品	123000004	5		

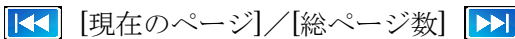
取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	分類(小)	単位コード	発注単位	発注数量	原単価	出荷原価金額	発注原価金額	付属明細番号
商品名				分類(細)	コード区分	発注単位数	出荷数量	売単価	出荷売価金額	発注売価金額	
9230000001	4909230000001	120g×2	01	012	00-個	20	360.0	198.12	71,323	71,323	
あいうえおかきくけこ				009	999-自社コ-	18	360	240	86,400	86,400	01
9230000002	4909230000002	120g×2	02	012	00-個	20	300.0	198.12	59,436	59,436	
だしすせそたちつと				009	999-自社コ-	15	300.0	240	72,000	72,000	02
9230000003	4909230000003	120g×2	03	012	00-個	20	300.0	198.12	39,624	59,436	
おにぬねのはひふへほ				009	999-自社コ-	10	200.0	240	48,000	72,000	03
9230000004	4909230000004	120g×2	04	012	00-個	20	360.0	198.12	71,323	71,323	
まみむめもやゆよ				009	999-自社コ-	18	360.0	240	86,400	86,400	04
9230000005	4909230000005	120g×2	05	012	00-個	20	50.0	198.12	9,906	9,906	
かりるれる				009	999-自社コ-	3	50.0	240	12,000	12,000	05
9230000006	4909230000006	120g×2	06	012	00-個	20	100.0	198.12	19,812	19,812	
わをん				009	999-自社コ-	5	100.0	240	24,000	24,000	06
数量合計							1,370	原価金額合計	271,424	売価金額合計	328,800

④ 取引情報

⑤ 取引明細情報

【機能:受注一覧画面】

機能名称	機能内容
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります
検索ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・「①対象期間」の『最終納品日』を条件に、「②絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「③受注一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「②絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「③受注一覧」に15行データを表示すると同時に、下記の『ページング』ボタンを表示します ★ページングボタン★ ・『ページング』ボタンは以下のように表示されます  ・右のボタンを押下することで、「③受注一覧」に前ページのデータを表示します ・同様に左のボタンを押下することで、「③受注一覧」に次ページを表示します ・前ページが存在しない状態([現在のページ]=1ページ)になった時、左のボタンは押下不可になります ・次ページが存在しない状態([現在のページ]=[総ページ数])になった時、右のボタンは押下不可になります
対象期間 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『最終納品日』にシステム日付を表示 ・『最終納品日』コンボボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・『最終納品日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします
絞込条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態
	◆機能詳細◆ ・「③受注一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「③受注一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『受注一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします

機能名称	機能内容
受注一覧 ※③の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示
	◆機能詳細◆ ・「①対象期間」「②絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・『状況』が『未確定』『確定済』のデータは、『詳細』ボタンが押下可能になり、『詳細』ボタンを押下することで、数量訂正画面(取引番号別数量訂正画面)を開きます ・『状況』が『送信済』のデータは、『詳細』ボタンが押下不可になります

【機能:数量訂正画面】

機能名称	機能内容
保存ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ※保存後は、「②取引情報」「③取引明細情報」に該当のデータが表示された状態になります ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピッキングリストの発行状態は『未発行』になります ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』になります
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注一覧画面に戻ります ※受注一覧画面に戻った時、『詳細』ボタンを押下した時に表示されていたページ、「②絞込条件」の指定条件は保持された状態を表示します
取引番号 コンボボックス	◆初期表示◆ ・入力/選択不可の状態 ※受注一覧画面で選択した『取引番号』が表示されます
	◆機能詳細◆ ・表示されている取引番号のデータを「④取引情報」「⑤取引明細情報」に表示します
取引情報 ※④の機能	◆初期表示◆ ・該当の伝票ヘッダデータが表示され、『直接納品日』『自由使用欄』が訂正可能な状態
	◆機能詳細◆ ・表示されている取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細情報 ※⑤の機能	◆初期表示◆ ・該当の伝票明細データが表示され、『出荷数量』『欠品区分』が訂正可能な状態
	◆機能詳細◆ ・表示されている取引番号に該当する伝票明細データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します

【表示対象データ:受注一覧】

当画面表示対象データは以下のデータになります

・オンライン受信した受注データ

※[電話受注入力]画面にて作成した受注データ、[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データは表示対象外になります

【ソート順:受注一覧画面】

・最終納品先コンボボックス : 最終納品先コード(昇順)

・直接納品日コンボボックス : 直接納品日(降順)

・直接納品先コンボボックス : 直接納品先コード(昇順)

・取引番号コンボボックス : 取引番号(昇順)

・受注一覧 : 最終納品日 > 最終納品先コード > 直接納品日 > 直接納品先コード > 取引番号(昇順)

【ソート順:数量訂正画面】

◆数量訂正画面

・取引明細情報 : 行(昇順)

【警告メッセージ:受注一覧画面】

◆「期間が入力されていません」◆

「①対象期間」内の『最終納品日』に日付を入力しない状態で『検索』ボタンを押下した場合、上記のメッセージを表示します

『最終納品日』を指定し、再度『検索』ボタンを押下してください

◆「該当データがありません」◆

・『検索』ボタンを押下後、該当データが存在しない場合、上記のメッセージを表示します

・『条件絞込』コンボボックスで受注データの絞込を行った結果、該当データが存在しない場合、上記のメッセージを表示します

◆「該当データは出荷確定済データです」◆

[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行った取引番号のデータを当該画面より開いた時に、「該当データは出荷確定済データです」とメッセージ表示します

メッセージ表示後、数量等を訂正することも出来ますが、『保存』ボタンによって訂正を保存すると訂正した値の保存と同時に、**該当の取引番号のデータを出荷未確定の状態に戻します**ので、再度、[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行ってください

【警告メッセージ:数量訂正画面】

◆「編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？」◆

『取引情報』『取引明細情報』内の値を訂正中に以下の処理を行った場合、

「編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？」とメッセージ表示、「はい」「いいえ」を選択します

・閉じるボタンを押す

「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄して当画面を終了し、受注一覧画面に戻ります

「いいえ」選択 ⇒ 編集画面に戻ります

【項目定義:受注一覧画面】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
対象期間										
1	最終納品日(左)	入力	最終納品先納品日	システム日付	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
2	最終納品日(右)	入力	最終納品先納品日	システム日付	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
絞込条件										
3	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
4	直接納品日	選択	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
5	直接納品先	選択	直接納品先コード／ 直接納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
6	取引番号	入力・選択	取引番号	空	半角文字	-	10		半角数字のみ	
7	状況	選択	該当データの状況を「未確定」 「確定済」「送信済」で表示する	空	半角文字	-			-	0:未確定 1:確定済 2:送信済
受注一覧										
8	最終納品日	不可	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
9	最終納品先	不可	最終納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
10	直接納品日	不可	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
11	直接納品先	不可	直接納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
12	取引番号	不可	取引番号	空	半角文字	-	10		-	
13	発注日	不可	発注日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
14	数量合計	不可	数量合計	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		-	
15	原価金額合計	不可	原価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
16	売価金額合計	不可	売価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
17	状況	不可	該当データの状況を「未確定」 「確定済」「送信済」で表示する	空	半角文字	-			-	0:未確定 1:確定済 2:送信済

【項目定義:数量訂正画面】

取引番号コンボボックス										
1	取引番号	不可	取引番号(発注・返品)	該当の取引番号	半角文字	-	10		-	
取引情報欄										
2	取引先コード	不可	取引先コード	空	半角文字	-	13		-	
3	取引先名称	不可	取引先名称	空	全角文字	-	20		-	
4	請求取引先コード	不可	請求取引先コード	空	半角文字	-	13		-	
5	請求取引先名称	不可	請求取引先名称	空	全角文字	-	20		-	
6	発注者コード	不可	発注者コード	空	半角文字	-	13		-	
7	発注者名称	不可	発注者名称	空	全角文字	-	20		-	
8	支払法人コード	不可	支払法人コード	空	半角文字	-	13		-	
9	納品経路	不可	納品経路	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品 03:小売預り在庫より出荷
10	通過在庫区分	不可	通過在庫区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00:無指定 01:TC 02:預りDC 03:買取DC
11	最終納品先コード	不可	最終納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
12	最終納品先名	不可	最終納品先名称	空	全角文字	-	20		-	
13	直接納品先コード	不可	直接納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
14	直接納品先名	不可	直接納品先名称	空	全角文字	-	20		-	
15	計上部署コード	不可	計上部署コード	空	半角文字	-	13		-	
16	計上部署名	不可	計上部署名称	空	全角文字	-	20		-	
17	商品分類(大)	不可	商品分類(大)	空	半角文字	-	10		-	
18	商品分類(中)	不可	商品分類(中)	空	半角文字	-	10		-	
19	直接納品日	入力	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
20	最終納品日	不可	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
21	発注日	不可	発注日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
22	計上日	不可	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
23	発注区分	不可	発注区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
24	商品区分	不可	商品区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
25	便No.	不可	便No.	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00:無指定 01~09:1~9便 11:プロパー便 12:エンド便
26	納品区分	不可	納品区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00:無指定 01:総量納品 02:店別納品 03:直接納品なし

27	税区分	不可	税区分	空	半角文字	-	2	-	以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
28	税率	不可	税率	空	半角文字	-	2	1	-
29	出荷データ有無区分	不可	出荷データ有無区分	空	半角文字	-	2	-	以下に従い表示 01:出荷データ作成要 02:出荷データ作成不要
30	伝票レス区分	不可	伝票レス区分	空	半角文字	-	2	-	以下に従い表示 01:伝票レス 02:伝票あり
取引明細情報欄									
31	発注者商品コード	不可	商品コード(発注用)	空	半角文字	-	14	-	
32	商品コード(GTIN)	不可	GTIN	空	半角文字	-	14	-	
33	規格	不可	規格カナ	空	半角文字	-	25	-	
34	商品名	不可	商品名カナ	空	半角文字	-	25	-	
35	行	不可	取引明細番号(発注・返品)	空	半角文字	-	4	-	
36	分類(小)	不可	商品分類(小)	空	半角文字	-	10	-	
37	分類(細)	不可	商品分類(細)	空	半角文字	-	10	-	
38	単位コード	不可	発注単位コード	空	半角文字	-	2	-	以下に従い表示 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:m 05:ml(cc) 06:L
39	コード区分	不可	商品コード区分	空	半角文字	-	3	-	以下に従い表示 004:EAN(JAN)/UCC8桁 005:EAN(JAN)/UCC13桁 006:EAN/UCC14桁(GTIN) 007:ITF14桁 015:UPC12桁 016:UPC8桁 999:自社コード
40	発注単位	不可	発注単位	空	数値	Z.ZZ9	4	-	
41	発注単位数	不可	出荷数量(発注単位数)	空	数値	ZZZ.ZZ9	6	-	
42	発注数量	不可	発注数量(バラ)	空	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	-
43	出荷数量	入力	出荷数量(バラ)	空	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	数値のみ
44	原単価	不可	原単価	空	数値	ZZ.ZZZ.ZZ9.99	8	2	-
45	売単価	不可	売単価	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
46	出荷原価金額	不可	出荷原価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
47	出荷売価金額	不可	出荷売価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
48	発注原価金額	不可	発注原価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
49	発注売価金額	不可	発注売価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
50	取引付属明細番号	不可	付属明細番号	空	半角文字	-	2	-	-
51	数量合計	不可	数量合計	空	数値	ZZZ.ZZ9	6	-	-
52	原価金額合計	不可	原価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
53	売価金額合計	不可	売価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-

付録 1－3. 取引番号別数量訂正画面詳細

取引番号別数量訂正

保存

前の

次へ

閉じる

取引番号

1000000001

取引番号検索条件

最終納品日

最終納品先

直接納品日

直接納品先

取引情報

取引先コード	請求取引先コード	発注者コード	支払法人コード	納品経路	最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード
1000000000000	1111111111111	1000000000000	1000000000000	03 預り在庫より出荷	1000000000000	1000000000000	1000000000
取引先1	請求取引先1	コープきんき事業連		03 買取DC	最終納品先1	直接納品先1	取引先1
商品分類(大)	直接納品日	発注日	納品区分	処理種別	税区分	出荷データ作成区分	伝票レス区分
商品分類(中) <th>最終納品日</th> <th>計上日</th> <th>納品区分</th> <th>取引1付番番号</th> <th>税率</th> <th></th> <th></th>	最終納品日	計上日	納品区分	取引1付番番号	税率		
10	20101001	20100920	07ギフト発注	01 発注仕入	02 原価外税売価	01 出荷データ作成要	01 伝票レス
03	20101010	20101030	01 経量納品	1000000001	5		

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	分類(小)	単位コード	発注単位	発注数量	原単価	出荷原価金額	発注原価金額	欠品区分
商品名				分類(細)	コード区分	発注単位数	出荷数量	売単価	出荷原価金額	発注原価金額	付明細番号
10000000000000	1	1個	01	014	00個	1	20.0	100.00	1,000	2,000	12 発注ミス
商品1			01	999 自社コー		10	10.0	100	1,000	2,000	01
10000000000001	2	2個	02	015	00個	1	30.0	200.00	6,000	6,000	00 欠品なし
商品2			02	999 自社コー		30	30.0	200	6,000	6,000	02

数量合計 40 原価金額合計 7,000 売価金額合計 7,000

① 取引番号検索条件

② 取引情報

③ 取引明細情報

【機能】

機能名称	機能内容
保存ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『出荷数量』等を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります ◆機能詳細◆ ・『出荷数量』等の訂正された値を保存します ※ 保存後は、該当の取引番号を選択した状態のままになっており、「②取引情報」「③取引明細情報」には該当のデータが表示された状態になります ※ 訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピッキングリストの発行状態は『未発行』になります ※ 訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、『出荷未確定』の状態になります
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態 ◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります

56

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE FUJITSU

機能名称	機能内容
前へボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『取引番号』コンボボックスに表示されている取引番号より小さい取引番号が『取引番号』コンボボックス内に存在する状態になると、押下可能になります ※一つ前の取引番号がない場合、『前へ』ボタンは押下不可の状態になります
	◆機能詳細◆ ・『取引番号』コンボボックス内の値で、表示されている取引番号の一つ前の取引番号を表示し、「②取引情報」「③取引明細情報」に該当のデータを表示します
次へボタン	◆初期表示◆ ・『取引番号』コンボボックス内に値が存在しない時 ⇒ 押下不可の状態 ・『取引番号』コンボボックス内に値が存在した時 ⇒ 押下可能の状態 ※『取引番号』コンボボックスに表示されている取引番号より小さい取引番号が『取引番号』コンボボックス内に存在する状態になると、押下可能な状態になります ※一つ後の取引番号がない場合、『次へ』ボタンは押下不可の状態になります
	◆機能詳細◆ ・『取引番号』コンボボックス内の値で、表示されている取引番号の一つ後の取引番号を表示し、「②取引情報」「③取引明細情報」に該当のデータを表示します ※取引番号が表示されていない時は、取引番号コンボボックス内の一番上にある取引番号を表示し、「②取引情報」「③取引明細情報」に該当のデータを表示します
取引番号 コンボボックス	◆初期表示◆ ・入力/選択可能の状態
	◆機能詳細◆ ・『取引番号』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、『取引番号』コンボボックスから値を選択、もしくは、『次へ』『前へ』ボタンを押下することで、該当のデータを「②取引情報」「③取引明細情報」に表示し、『出荷数量』等が訂正可能な状態となります
取引番号絞込条件 ※①の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・取引番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『取引番号』コンボボックスの絞込を行います ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『取引番号』コンボボックスの絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
取引情報 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態
	◆機能詳細◆ ・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します

機能名称	機能内容
取引明細情報 ※③の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態
	◆機能詳細◆ ・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します

【表示対象データ】

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
- ※「出荷送信済」のデータは表示対象外になります
- ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「③取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します

【ソート順】

- ・取引明細情報 : 行(昇順)
- ・取引番号コンボボックス : 取引番号(昇順)
- ・最終納品日コンボボックス : 最終納品日(降順)
- ・最終納品先コンボボックス : 最終納品先コード(昇順)
- ・直接納品日コンボボックス : 直接納品日(降順)
- ・直接納品先コンボボックス : 直接納品先コード(昇順)

【自動計算項目】

左記の項目に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます

- ・『出荷数量』入力 ⇒ **《画面表示項目》**
 - ・発注単位数＝(出荷数量(少数切捨)÷発注単位)の小数部切捨
 - ・出荷原価金額＝(出荷数量×原単価)の小数部切捨
 - ・出荷売価金額＝(出荷数量×売単価)の小数部切捨
 - ・数量合計＝出荷数量合計の小数部四捨五入
 - ・原価金額合計＝出荷原価金額合計の小数部切捨
 - ・売価金額合計＝出荷売価金額合計の小数部切捨
- 《画面非表示項目》**
 - ・発注単位数量合計＝発注単位数の合計
 - ・欠品数量(バラ)＝発注数量－出荷数量
 - ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(バラ)＝0とします
 - ・欠品数量(発注単位数)＝発注単位数(訂正前)－発注単位数(訂正後)
 - ※発注数量－出荷数量<0となる場合は、欠品数量(発注単位数)＝0とします
 - ★税額(出荷)/税額合計(出荷)★
 - 各伝票毎の「税区分」「税率」に従って計算を行う
 - ※「税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う
 - ◆「税区分」＝「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00～05以外」の場合
 - ・税額(出荷)＝0
 - ・税額合計(出荷)＝0
 - ◆「税区分」＝「01:原売価内税」の場合
 - ・税額(出荷)＝出荷原価金額×「税率」÷(100+「税率」)の小数部切捨
 - ・税額合計(出荷)＝
 出荷原価金額合計×「税率」÷(100+「税率」)の小数部切捨
 - ◆「税区分」＝「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合
 - ・税額(出荷)＝出荷原価金額×「税率」÷100の小数部切捨
 - ・税額合計(出荷)＝
 出荷原価金額合計×「税率」÷100の小数部切捨

【警告メッセージ】

◆「編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？」◆

- 「②取引情報」「③取引明細情報」内の値を訂正中に以下の処理を行った場合、
「編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？」とメッセージ表示、「はい」「いいえ」を選択します
- ・『取引番号』コンボボックスの値変更
 - 「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄し、変更した取引番号の情報を表示します
 - 「いいえ」選択 ⇒ 変更前の取引番号を『取引番号』コンボボックスに表示し、編集画面に戻ります
 - ・「①取引番号絞込条件」コンボボックスの値を変更
 - 「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄し、変更した取引番号絞込条件で『取引番号』コンボボックスを絞込みます
 - 「いいえ」選択 ⇒ 『取引番号』コンボボックスの絞込を行わずに編集画面に戻ります
 - ・次へ・前へボタンを押す
 - 「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄し、次・前の取引番号の情報を表示します
 - 「いいえ」選択 ⇒ 編集画面に戻ります
 - ・閉じるボタンを押す
 - 「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄して当画面を終了し、受注・出荷業務メニュー画面に戻ります
 - 「いいえ」選択 ⇒ 編集画面に戻ります

◆「リスト内に該当のデータはありません」◆

- 『取引番号』コンボボックス内に存在しない取引番号を入力後、「Enterキー」を押下すると、
「リスト内に該当のデータはありません」とメッセージ表示します
※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます
- ・入力した取引番号が存在しない ⇒ 存在する取引番号を指定してください
 - ・取引番号絞込条件を指定しているため ⇒ 取引番号絞込条件を再度指定し、取引番号を入力してください

◆「該当データは出荷確定済データです」◆

[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行った取引番号のデータを当該画面より開いた時に、「該当データは出荷確定済データです」とメッセージ表示します
メッセージ表示後、数量等を訂正することも出来ませんが、『保存』ボタンによって訂正を保存すると訂正した値の保存と同時に、**該当の取引番号のデータを出荷未確定の状態に戻します**ので、再度、[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行ってください

【項目定義】										
No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
取引番号コンボボックス										
1	取引番号	入力/選択	取引番号(発注・返品)	空	半角文字	-	10		半角数字のみ 必須チェック	
取引番号絞込条件										
2	最終納品日	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
3	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	全角文字	-	13/20		-	
4	直接納品日	選択	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
5	直接納品先	選択	直接納品先コード／ 直接納品先名称	空	全角文字	-	13/20		-	
取引情報欄										
6	取引先コード	不可	取引先コード	空	半角文字	-	13		-	
7	取引先名称	不可	取引先名称	空	全角文字	-	20		-	
8	請求取引先コード	不可	請求取引先コード	空	半角文字	-	13		-	
9	請求取引先名称	不可	請求取引先名称	空	全角文字	-	20		-	
10	発注者コード	不可	発注者コード	空	半角文字	-	13		-	
11	発注者名称	不可	発注者名称	空	全角文字	-	20		-	
12	支払法人コード	不可	支払法人コード	空	半角文字	-	13		-	
13	納品経路	不可	納品経路	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品 03:小売預り在庫より出荷
14	通過在庫区分	不可	通過在庫区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00:無指定 01:TC 02:預りDC 03:買取DC
15	最終納品先コード	不可	最終納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
16	最終納品先名	不可	最終納品先名称	空	全角文字	-	20		-	
17	直接納品先コード	不可	直接納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
18	直接納品先名	不可	直接納品先名称	空	全角文字	-	20		-	
19	計上部署コード	不可	計上部署コード	空	半角文字	-	13		-	
20	計上部署名	不可	計上部署名称	空	全角文字	-	20		-	
21	商品分類(大)	不可	商品分類(大)	空	半角文字	-	10		-	
22	商品分類(中)	不可	商品分類(中)	空	半角文字	-	10		-	
23	直接納品日	入力	訂正後直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
24	最終納品日	不可	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
25	発注日	不可	発注日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
26	計上日	不可	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
27	発注区分	不可	発注区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
28	納品区分	不可	納品区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00:無指定 01:総量納品 02:店別納品 03:直接納品なし
29	処理種別	不可	処理種別	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正
30	取引付属番号	不可	取引付属番号	空	半角文字	-	10		-	
31	税区分	不可	税区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
32	税率	不可	税率	空	半角文字	-	2	1	-	
33	出荷データ作成区分	不可	出荷データ有無区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:出荷データ作成要 02:出荷データ作成不要
34	伝票レス区分	不可	伝票レス区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:伝票レス 02:伝票あり

取引明細情報欄									
35	発注者商品コード	不可	商品コード(発注用)	空	半角文字	-	14	-	
36	GTIN	不可	商品コード(GTIN)	空	半角文字	-	14	-	
37	規格	不可	規格	空	半角文字	-	25	-	
38	商品名	不可	商品名	空	半角文字	-	25	-	
39	行	不可	取引明細番号(発注・返品)	空	半角文字	-	4	-	
40	分類(小)	不可	商品分類(小)	空	半角文字	-	10	-	
41	分類(細)	不可	商品分類(細)	空	半角文字	-	10	-	
42	単位コード	不可	発注単位コード	空	半角文字	-	2	-	以下に従い表示 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:m 05:ml(cc) 06:L
43	コード区分	不可	商品コード区分	空	半角文字	-	3	-	以下に従い表示 004:EAN(JAN)/UCC8桁 005:EAN(JAN)/UCC13桁 006:EAN/UCC14桁(GTIN) 007:ITF14桁 015:UPC12桁 016:UPC8桁 999:自社コード
44	発注単位	不可	発注単位	空	数値	ZZZ9	4	-	
45	発注単位数	不可	出荷数量(発注単位数)	空	数値	ZZZZ9	6	-	
46	発注数量	不可	発注数量(バラ)	空	数値	ZZZZ9.9	6	1	-
47	出荷数量	入力	出荷数量(バラ)	空	数値	ZZZZ9.9	6	1	数値のみ
48	原単価	不可	原単価	空	数値	ZZZZZZ9.99	8	2	-
49	売単価	不可	売単価	空	数値	ZZZZZZZZ9	10	-	-
50	出荷原価金額	不可	出荷原価金額	空	数値	ZZZZZZZZ9	10	-	-
51	出荷売価金額	不可	出荷売価金額	空	数値	ZZZZZZZZ9	10	-	-
52	発注原価金額	不可	発注原価金額	空	数値	ZZZZZZZZ9	10	-	-
53	発注売価金額	不可	発注売価金額	空	数値	ZZZZZZZZ9	10	-	-
54	欠品区分	入力・選択	欠品区分	空	半角文字	-	2	-	00:欠品なし 11:マスタメンテミス(小売責) 12:発注ミス(小売責) 21:納入者品切(取引先責) 22:メーカー品切(取引先責)
55	取引付属明細番号	不可	付属明細番号	空	半角文字	-	4	-	
56	数量合計	不可	数量合計	空	数値	ZZZZ9	6	-	
57	原価金額合計	不可	原価金額合計	空	数値	ZZZZZZZZ9	10	-	
58	売価金額合計	不可	売価金額合計	空	数値	ZZZZZZZZ9	10	-	
画面非表示項目									
59	発注単位数量合計	不可	-	-	数値	-	6	-	保存時に自動計算される
60	欠品数量(バラ)	不可	-	-	数値	-	6	1	保存時に自動計算される
61	欠品数量 (発注単位数)	不可	-	-	数値	-	6	-	保存時に自動計算される
62	税額(出荷)	不可	-	-	数値	-	10	-	保存時に自動計算される
63	税額合計(出荷)	不可	-	-	数値	-	10	-	保存時に自動計算される

付録 1－4. 商品別数量訂正画面詳細

商品別数量訂正

保存

閉じる

GTIN

4900000000001

GTIN絞込条件

最終納品日

最終納品先

直接納品日

直接納品先

発注者商品コード

商品別一覧

発注者商品コード	商品コード区分	最終納品日	最終納品先	商品分類(小)	発注単位数	原単価	発注原価金額	出荷単位数	出荷原価金額
規格	商品名	直接納品日	直接納品先	商品分類(中)	発注数量	売単価	発注売価金額	出荷数量	出荷売価金額
		発注日	取引番号	明細番号	発注単位	納品経路	通過在庫区分	欠品区分	付帯明細番号
10000000000000	999 自社コード	20101010	最終納品先1	014	20	100.00	2,000	20	2,000
商品1		20101001	直接納品先1	01	20.0	100	2,000		2,000
1個		20100920	10000000001	01	1	03 予約在庫より	03 買取DC	00 欠品なし	01
10000000000000	999 自社コード	20101010	最終納品先1	014	20	100.00	2,000	20	2,000
商品1		20101001	直接納品先1	01	20.0	100	2,000	20.0	2,000
1個		20100920	10000000002	01	1	03 予約在庫より	03 買取DC	00 欠品なし	01

数量合計 40 原価金額合計 4,000

全行数量0入力

① GTIN
絞込条件

② 商品別一覧

【機能】	
機能名称	機能内容
保存ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『出荷数量』を訂正すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・『出荷数量』の訂正された値を保存します ・保存後は、『GTIN』コンボボックス、「②商品別一覧」をクリアします ※「①GTIN絞込条件」で選択していた値は保持します ※訂正したデータのピッキングリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピッキングリストの発行状態は『未発行』になります ※訂正したデータが『出荷確定済』だった場合、訂正を保存することで、訂正したデータのみが『出荷未確定』になります
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります

62

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE FUJITSU

機能名称	機能内容
全行数量0入力 ボタン	◆初期表示◆ ・画面非表示 ※「②商品別一覧」にデータが表示されると、『全行数量0入力』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・表示されている全ての『出荷数量』を“0”に訂正します ※ページングボタンが表示されている場合、全てのページの『出荷数量』を“0”に訂正します
GTIN コンボボックス	◆初期表示◆ ・入力/選択可能な状態 ◆機能詳細◆ ・『GTIN』コンボボックスに値を入力後「Enterキー」を押下、 『GTIN』コンボボックスから値を選択することで、該当のデータを 「②商品別一覧」に表示し、『出荷数量』が訂正可能な状態になります ※該当データが表示件数(4行)以上存在した時、「②商品別一覧」に4行データを表示すると同時に、下記の『ページング』ボタンを表示します ★ページングボタン★ ・『ページング』ボタンは以下のように表示されます  現在のページ / 総ページ数  ・右のボタンを押下することで、「③受注一覧」に前ページのデータを表示します ・同様に左のボタンを押下することで、「③受注一覧」に次ページを表示します ・前ページが存在しない状態([現在のページ] = 1ページ)になった時、 左のボタンは押下不可になります ・次ページが存在しない状態([現在のページ] = [総ページ数])になった時、 右のボタンは押下不可になります
GTIN 絞込条件 ※①の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態 ◆機能詳細◆ ・GTIN絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、 『GTIN』コンボボックスの絞込を行います ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『GTIN』コンボボックスの絞込は行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード：名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
商品別一覧 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ◆機能詳細◆ ・入力・選択されたGTINに該当する伝票データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、出荷確定済データのみを赤枠で囲み表示します

【表示対象データ】

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
- ※「出荷送信済」のデータは表示対象外になります
- ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「③取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します

【ソート順】

- ・取引明細情報 : 取引先商品コード>最終納品日>直接納品日>取引番号>明細番号(昇順)
- ・最終納品日コンボボックス : 最終納品日(降順)
- ・最終納品先コンボボックス : 最終納品先コード(昇順)
- ・直接納品日コンボボックス : 直接納品日(降順)
- ・直接納品先コンボボックス : 直接納品先コード(昇順)
- ・取引番号コンボボックス : 取引番号(昇順)

【自動計算項目】

左記の項目に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます

・『出荷数量』入力 ⇒ <<画面表示項目>>

- ・出荷単位数 = (出荷数量(少数切捨) ÷ 発注単位) の小数部切捨
- ・出荷原価金額 = (出荷数量 × 原単価) の小数部切捨
- ・出荷売価金額 = (出荷数量 × 売単価) の小数部切捨
- ・(該当商品の)数量合計 = 出荷数量合計の小数部四捨五入
- ・(該当商品の)原価金額合計 = 出荷原価金額合計の小数部切捨

<<画面非表示項目>>

- ・(伝票毎の)発注単位数量合計 = 発注単位数の合計
- ・(伝票毎の)数量合計 = 出荷数量合計の小数部四捨五入
- ・(伝票毎の)原価金額合計 = 出荷原価金額合計の小数部切捨
- ・(伝票毎の)売価金額合計 = 出荷売価金額合計の小数部切捨
- ・欠品数量(バラ) = 発注数量 - 出荷数量
- ※発注数量 - 出荷数量 < 0 となる場合は、欠品数量(バラ) = 0 とします
- ・欠品数量(発注単位数) = 発注単位数(訂正前) - 発注単位数(訂正後)
- ※発注数量 - 出荷数量 < 0 となる場合は、欠品数量(発注単位数) = 0 とします

★税額(出荷)/税額合計(出荷)★

各伝票毎の「税区分」「税率」に従って計算を行う

※「税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う

◆「税区分」=「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00~05以外」の場合

・税額(出荷) = 0

・(伝票毎の)税額合計(出荷) = 0

◆「税区分」=「01:原売価内税」の場合

・税額(出荷) = 出荷原価金額 × 「税率」 ÷ (100 + 「税率」) の小数部切捨

・(伝票毎の)税額合計(出荷) =

(伝票毎の) 出荷原価金額合計 × 「税率」 ÷ (100 + 「税率」) の小数部切捨

◆「税区分」=「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合

・税額(出荷) = 出荷原価金額 × 「税率」 ÷ 100 の小数部切捨

・(伝票毎の)税額合計(出荷) =

(伝票毎の) 出荷原価金額合計 × 「税率」 ÷ 100 の小数部切捨

【警告メッセージ】

◆「編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？」◆

- 「②商品別一覧」内の値を訂正中に以下の処理を行った場合、
「編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？」とメッセージ表示、「はい」「いいえ」を選択します
- ・『GTIN』コードコンボボックスの値変更
 - 「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄し、変更したGTINの情報を表示します
 - 「いいえ」選択 ⇒ 変更前のGTINを『GTIN』コンボボックスに表示し、編集画面に戻ります
 - ・「①GTIN絞込条件」コンボボックスの値を変更
 - 「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄し、変更したGTIN絞込条件で『GTIN』コンボボックスを絞込みます
 - 「いいえ」選択 ⇒ 『GTIN』コンボボックスの絞込を行わずに編集画面に戻ります
 - ・閉じるボタンを押す
 - 「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄して当画面を終了し、受注・出荷業務メニュー画面に戻ります
 - 「いいえ」選択 ⇒ 編集画面に戻ります

◆「リスト内に該当のデータはありません」◆

- 『GTIN』コンボボックス内に存在しないGTINを入力後、「Enterキー」を押下すると、
「リスト内に該当のデータはありません」とメッセージ表示します
※ 上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます
- ・入力したGTINが存在しない ⇒ 存在するGTINを指定してください
 - ・GTIN絞込条件を指定しているため ⇒ GTIN絞込条件を再度指定し、GTINを入力してください

◆「該当データは出荷確定済データです」◆

[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行った取引番号のデータを当該画面より開いた時に、「該当データは出荷確定済データです」とメッセージ表示します
メッセージ表示後、数量等を訂正することも出来ますが、『保存』ボタンによって訂正を保存すると訂正した値の保存と同時に、**該当の取引番号のデータのみを出荷未確定の状態に戻します**ので、再度、[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行ってください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
発注者商品コードコンボボックス										
1	GTIN	入力・選択	商品コード (GTIN)	空	半角文字	-	14		半角数値のみ 必須チェック	
発注者商品コード紐込条件										
2	最終納品日	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
3	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角/全角文字	-	13/20		-	
4	直接納品日	選択	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
5	直接納品先	選択	直接納品先コード／ 直接納品先名称	空	半角/全角文字	-	13/20		-	
6	発注者商品コード	選択	商品コード (発注用)	空	半角文字	-	14		-	
商品別一覧										
7	発注者商品コード	不可	商品コード (発注用)	空	半角文字	-	14		-	
8	商品コード区分	不可	商品コード区分	空	半角文字	-	3		-	以下に従い表示 004: EAN (JAN) / UCC8桁 005: EAN (JAN) / UCC13桁 006: EAN / UCC14桁 (GTIN) 007: IT F14桁 015: UPC12桁 016: UPC8桁 999: 自社コード
9	商品名	不可	商品名	空	半角文字	-	25		-	
10	規格	不可	規格	空	半角文字	-	25		-	
11	最終納品日	不可	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
12	直接納品日	不可	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
13	発注日	不可	発注日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
14	最終納品先	不可	最終納品先名称	空	半角文字	-	20		-	
15	直接納品先	不可	直接納品先名称	空	半角文字	-	20		-	
16	取引番号	不可	取引番号 (発注・返品)	空	半角文字	-	10		-	
17	商品分類 (小)	不可	商品分類 (小)	空	半角文字	-	10		-	
18	商品分類 (細)	不可	商品分類 (細)	空	半角文字	-	10		-	
19	明細番号	不可	取引明細番号 (発注・返品)	空	半角文字	-	4		-	
20	発注単位数	不可	発注数量 (発注単位数)	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		-	
21	発注数量	不可	発注数量 (バラ)	空	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	-	
22	発注単位	不可	発注単位	空	数値	Z.ZZ9	4		-	
23	原単価	不可	原単価	空	数値	ZZ.ZZZ.ZZ9.99	8	2	-	
24	売単価	不可	売単価	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
25	納品経路	不可	納品経路	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00: 無指定 01: 店舗直納 02: センター納品 03: 小売預り在庫より出荷
26	発注原価金額	不可	発注原価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
27	発注売価金額	不可	発注売価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
28	通過在庫区分	不可	通過在庫区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00: 無指定 01: TC 02: 預りDC 03: 買取DC
29	出荷単位数	不可	出荷数量 (発注単位数)	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		-	
30	出荷数量	入力	出荷数量 (バラ)	空	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	数値のみ	
31	欠品区分	入力・選択	欠品区分	空	半角文字	-	2		-	00: 欠品なし 11: マスタメンテミス (小売責) 12: 発注ミス (小売責) 21: 納入者品切 (取引先責) 22: メーカー品切 (取引先責)
32	出荷原価金額	不可	出荷原価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
33	出荷売価金額	不可	出荷売価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
34	付属明細番号	不可	取引付属明細番号	空	半角文字	-	4		-	
35	数量合計	不可	該当商品の数量合計	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		-	
36	原価金額合計	不可	該当商品の原価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
画面非表示項目										
37	発注単位数合計	不可	-	-	数値	-	6		-	保存時に自動計算される
38	数量合計	不可	-	-	数値	-	6		-	保存時に自動計算される
39	原価金額合計	不可	-	-	数値	-	10		-	保存時に自動計算される
40	売価金額合計	不可	-	-	数値	-	10		-	保存時に自動計算される
41	欠品数量 (バラ)	不可	-	-	数値	-	6	1	-	保存時に自動計算される
42	欠品数量 (発注単位数)	不可	-	-	数値	-	6		-	保存時に自動計算される
43	税額 (出荷)	不可	-	-	数値	-	10		-	保存時に自動計算される
44	税額合計 (出荷)	不可	-	-	数値	-	10		-	保存時に自動計算される

付録 1 - 5. 電話受注入力画面詳細

◆『新規』『変更』ボタン押下後画面◆

電話受注入力

新規 変更 削除 保存 取消 商品マスタ 閉じる

取引番号
[]

取引番号絞込条件
最終納品日 [] 最終納品先 [] 直接納品日 [] 直接納品先 []

取引情報
取引先コード 発注者コード 支払法人コード 納品経路 最終納品先コード 直接納品先コード 計上部署コード 請求取引先コード
取引先名称 発注者名称 通過在庫区分 最終納品先名 直接納品先名 計上部署名
11111111111111 5586生活協同 5586生活協同 00無指定 11111 11111 11111 11111111111111
コープさくら店舗宛
商品分類(大) 直接納品日 発注日 発注区分 処理種別 税区分 出荷データ作成区分 伝票区分 商品区分
商品分類(中) 最終納品日 計上日 納品区分 取引付属番号 税率(%) 自由使用欄
10 20100715 20100710 02店舗追加項 05委託 04不課税 02出荷データ作成イ 01伝票入 02準特価
11 20100720 20100801 01経量納品 100 5.0 ショックワッ

取引明細情報
GTIN 発注者商品コード 規格 行 分類(小) 単位コード 発注単位 発注数量 原単価 出荷原価金額 発注原価金額 付明細番号
商品名 分類(中) コード区分 発注単位数 出荷数量 売単価 出荷原価金額 発注原価金額
01 0 0.0 0.00 0 0
02 0 0.0 0.00 0 0
03 0 0.0 0.00 0 0
04 0 0.0 0.00 0 0
05 0 0.0 0.00 0 0
06 0 0.0 0.00 0 0
数量合計 0 原価金額合計 0 売価金額合計 0

① 取引番号絞込条件
② 取引情報
③ 取引明細情報

◆『削除』ボタン押下後画面◆

電話受注入力

新規 変更 削除 取消 商品マスタ 閉じる

取引番号
[]

取引番号絞込条件
最終納品日 [] 最終納品先 [] 直接納品日 [] 直接納品先 []

取引情報
取引先コード 発注者コード 支払法人コード 納品経路 最終納品先コード 直接納品先コード 計上部署コード 請求取引先コード
取引先名称 発注者名称 通過在庫区分 最終納品先名 直接納品先名 計上部署名
11111111111111 5586生活協同 5586生活協同 00無指定 11111 11111 11111 11111111111111
コープさくら店舗宛
商品分類(大) 直接納品日 発注日 発注区分 処理種別 税区分 出荷データ作成区分 伝票区分 商品区分
商品分類(中) 最終納品日 計上日 納品区分 取引付属番号 税率(%) 自由使用欄
10 20100715 20100710 02店舗追加項 05委託 04不課税 02出荷データ作成イ 01伝票入 02準特価
11 20100720 20100801 01経量納品 100 5.0 ショックワッ

取引明細情報
GTIN 発注者商品コード 規格 行 分類(小) 単位コード 発注単位 発注数量 原単価 出荷原価金額 発注原価金額 付明細番号
商品名 分類(中) コード区分 発注単位数 出荷数量 売単価 出荷原価金額 発注原価金額
11111111111111 商品 01 00個 1 0.0 100.00 100 0
商品 02 04 EANTJAN 1 1.0 200 200 0
03 0 0.0 0.00 0 0
04 0 0.0 0.00 0 0
05 0 0.0 0.00 0 0
06 0 0.0 0.00 0 0
数量合計 1 原価金額合計 100 売価金額合計 200

① 取引番号絞込条件
② 取引情報
③ 取引明細情報

【機能】

機能名称	機能内容
新規ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態 ◆機能詳細◆ ・電話受注データの新規作成を行います ★『取引番号』コンボボックスに「取引番号」を入力した状態で『新規』ボタンを押下した時★ - 入力された「取引番号」が既に登録されていないかチェックを行います ※チェックは、オンライン受信した受注データも含めた全データ(出荷未確定・確定済・送信済)で、同じ「取引番号」があるかどうかのチェックを行います - チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、新規作成が行えるようになります ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『取引番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・「①取引番号絞込条件」を選択不可 ・「②取引情報」「③取引明細情報」を入力/選択可 - チェックNGだった場合、「入力した取引番号は既に存在しているため、作成できません」とメッセージを表示し、初期画面に戻ります ※「取引番号」を指定して新規作成を行った場合は、「自動採番マスタ」でチェックデジットを指定していたとしても、チェックデジットは自動的に付与されません ★『取引番号』コンボボックスが空の状態ですべて『新規』ボタンを押下した時★ ■「自動採番マスタ」の登録を行っている場合 「自動採番マスタ」を参照して、採番可能な「取引番号」を自動的に採番します - 自動採番機能を使用する場合も、採番した「取引番号」が既に登録されていないかのチェックを行います ※「次回採番番号」が指定された「最大値」を超えた時は、「最小値」から採番を行います - チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、新規作成が行えるようになります ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『取引番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・「①取引番号絞込条件」を選択不可 ・「②取引情報」「③取引明細情報」を入力/選択可 - チェックNGだった場合、「次回採番番号」+1を採番し、再度チェックを行います ※「次回採番番号」から+1000した番号まで全てが登録済みであった場合は、自動採番を停止し、「次回採番番号の検索回数を超過しました 自動採番マスタにて【次回採番番号】を見直してください」とメッセージが表示され、初期画面に戻ります ■「自動採番マスタ」の登録を行っていない場合 「自動採番マスタの登録をしてください」とメッセージが表示され、初期画面に戻ります

機能名称	機能内容
変更ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態 ◆機能詳細◆ ・[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの変更を行います ★『取引番号』コンボボックスに「取引番号」を入力した状態で『変更』ボタンを押下した時★ 入力された「取引番号」が、[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータで、出荷未確定・確定済のデータが存在するかどうかのチェックを行います チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、変更が行えるようになります ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『取引番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・「①取引番号絞込条件」を選択不可 ・「②取引情報」「③取引明細情報」を入力/選択可 - チェックNGだった場合、「入力・選択した取引番号は存在しないため、変更処理は行えません」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります ★『取引番号』コンボボックスが空の状態で『変更』ボタンを押下した時★ 『取引番号』コンボボックスに取引番号を入力してください、とメッセージ表示し、初期画面に戻ります
削除ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態 ◆機能詳細◆ ・[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータの削除を行います ★『取引番号』コンボボックスに「取引番号」を入力した状態で『変更』ボタンを押下した時★ 入力された「取引番号」が、[電話受注入力]画面にて作成したデータ、及び[受注データファイル入力]画面にて入力したデータで、出荷未確定・確定済のデータが存在するかどうかのチェックを行います チェックOKだった場合、画面を下記の状態にし、変更が行えるようになります ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』『取消』ボタンを押下可能 ・『取引番号』コンボボックスを入力/選択不可 ・「①取引番号絞込条件」「②取引情報」「③取引明細情報」を選択不可 - チェックNGだった場合、「入力・選択した取引番号は存在しないため、削除処理は行えません」とメッセージ表示され、初期画面に戻ります ★『取引番号』コンボボックスが空の状態で『変更』ボタンを押下した時★ 『取引番号』コンボボックスに取引番号を入力してください、とメッセージ表示し、初期画面に戻ります

機能名称	機能内容
保存ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ※訂正したデータのピックアップリスト発行状態が『発行済』であった場合、訂正を保存することで、ピックアップリストの発行状態は『未発行』になります ※変更したデータが『出荷確定済』だった場合、変更を保存することで、『出荷未確定』の状態になります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・選択された「取引番号」のデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります
取消ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データ編集集中であった場合も、警告無しに取り消し初期画面に戻ります
商品マスタボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・[商品マスタメンテ]画面を開きます 「商品マスタ」の新規/変更/削除が可能です ・操作方法等は、[マスタメンテナンス業務]⇒[商品マスタメンテ]画面と同じになります ※『閉じる』ボタンを押下した時の処理のみ異なります ★[電話受注入力]画面から開いた場合の『閉じる』ボタン動作★ ・[電話受注入力]画面に戻ります ※[電話受注入力]画面の編集中に『商品マスタ』ボタンを押下した場合は、[電話受注入力]画面には、編集内容を保持した状態で戻ります ★[マスタメンテナンス業務]から開いた場合の『閉じる』ボタン動作 ・[マスタメンテナンス業務]に戻ります ・当該ボタンから行った「商品マスタ」の新規/変更/削除データは、[電話受注入力]画面に戻って直ぐに反映され、使用することができます ※『GTIN』コンボボックスで既に「GTIN」を選択している場合は、再度、「GTIN」を選択することによって、「商品名称」等の変更された値を反映させることができます
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります

機能名称	機能内容
取引番号 コンボボックス	◆初期表示◆ ・入力/選択可能の状態
	◆機能詳細◆ ・『取引番号』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます ※自動採番機能を使用する場合は、空の状態ですべて『新規』ボタンを押下します
取引番号絞込条件 ※①の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・取引番号絞込条件コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、『取引番号』コンボボックスの絞込を行います ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ※各条件コンボボックスの選択と同時に『取引番号』コンボボックスの絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード：名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
取引情報 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態
	◆機能詳細◆ ・入力・選択された取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します ★『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可の状態になります ・『支払法人コード』コンボボックスには、[チェーン管理マスタメンテ]画面にて登録した「支払法人コード」を表示します ・『発注者コード』コンボボックスには、[チェーン管理マスタメンテ]画面にて登録した「発注者コード」を表示します ※[支払法人コード]「発注者コード」間での絞り込みは行いません
取引明細情報 ※③の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態
	◆機能詳細◆ ・入力・選択された取引番号に該当する伝票明細データを表示します ※出荷確定済データを表示した時、各項目を赤枠で囲み表示します ★『新規』『変更』ボタンを押下した場合★ 各項目が入力/選択可能な状態になります ★『削除』ボタンを押下した場合★ 各項目は入力/選択不可の状態になります

【表示対象データ】

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・[電話受注入力]画面で作成した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
- ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
- ※「出荷送信済」のデータは表示対象外になります
- ※「出荷確定済」のデータ表示時には、「③取引明細情報」の各項目を赤枠で囲み表示します

【ソート順】

・取引明細情報	: 行(昇順)
・取引番号コンボボックス	: 取引番号(昇順)
・最終納品日コンボボックス	: 最終納品日(降順)
・最終納品先コンボボックス	: 最終納品先コード(昇順)
・直接納品日コンボボックス	: 直接納品日(降順)
・直接納品先コンボボックス	: 直接納品先コード(昇順)

【自動計算項目】

左記の項目に値を入力/変更することで、右記の項目が自動的に計算され表示されます
※ 計算方法に関しては下記「各項目計算方法」に記載

・『発注単位』入力	⇒	《画面表示項目》 『出荷数量』『出荷原価金額』『出荷売価金額』 『数量合計』『原価金額合計』『売価金額合計』 《画面非表示項目》 「発注単位数量合計(出荷)」「欠品数量(バラ)」「欠品数量(発注単位数)」 「発注単位(発注)」「発注数量(発注単位数)」 「税額(発注)」「税額合計(発注)」「税額(出荷)」「税額合計(出荷)」
・『発注単位数』入力	⇒	《画面表示項目》 『出荷数量』『出荷原価金額』『出荷売価金額』 『数量合計』『原価金額合計』『売価金額合計』 《画面非表示項目》 「発注単位数量合計(出荷)」「欠品数量(バラ)」「欠品数量(発注単位数)」 「税額(出荷)」「税額合計(出荷)」
・『発注数量』入力	⇒	《画面表示項目》 『発注原価金額』『発注売価金額』 《画面非表示項目》 「発注数量(発注単位数)」「発注数量合計」「発注単位数量合計(発注)」 「原価金額合計(発注)」「売価金額合計(発注)」 「欠品数量(バラ)」「欠品数量(発注単位数)」
・『出荷数量』入力	⇒	《画面表示項目》 『発注単位数』『出荷原価金額』『出荷売価金額』 『数量合計』『原価金額合計』『売価金額合計』 《画面非表示項目》 「発注単位数量合計(出荷)」「欠品数量(バラ)」「欠品数量(発注単位数)」 「税額(出荷)」「税額合計(出荷)」
・『原単価』入力	⇒	《画面表示項目》 『発注原価金額』『出荷原価金額』『原価金額合計』 《画面非表示項目》 「原価金額合計(発注)」「税額(発注)」「税額合計(発注)」 「税額(出荷)」「税額合計(出荷)」
・『売単価』入力	⇒	《画面表示項目》 『発注売価金額』『出荷売価金額』『売価金額合計』 《画面非表示項目》 「売価金額合計(発注)」
・『税区分』入力	⇒	《画面非表示項目》 「税額(発注)」「税額合計(出荷)」「税額(発注)」「税額合計(出荷)」

※【自動計算項目】での説明で用いている『』は、それぞれ以下の意で使用しています
『』で囲まれた項目は画面表示項目、「」で囲まれた項目は画面非表示項目とします

★各項目計算方法★

《画面表示項目》

- ・『出荷数量』=『発注単位』×『発注単位数』
- ・『発注単位数』=(『出荷数量』(少数切捨)÷『発注単位』)の小数部切捨
- ・『発注原価金額』=(『発注数量』×『原単価』)の小数部切捨
- ・『発注売価金額』=(『発注数量』×『売単価』)の小数部切捨
- ・『出荷原価金額』=(『出荷数量』×『原単価』)の小数部切捨
- ・『出荷売価金額』=(『出荷数量』×『売単価』)の小数部切捨
- ・『数量合計』=『出荷数量』合計の小数部四捨五入
- ・『原価金額合計』=『出荷原価金額』合計の小数部切捨
- ・『売価金額合計』=『出荷売価金額』合計の小数部切捨

《画面非表示項目》

- ・「発注単位(発注)」=『発注単位』
- ・「発注数量(発注単位数)」=(『発注数量』(小数切捨)÷「発注単位(発注)」)の小数部切捨
- ・「発注数量合計」=『発注数量』の合計
- ・「発注原価金額合計」=『発注原価金額』の合計
- ・「発注売価金額合計」=『発注売価金額』の合計
- ・「発注単位数量合計(発注)」=「発注数量(発注単位数)」の合計
- ・「発注単位数量合計(出荷)」=『発注単位数』の合計
- ・「欠品数量(バラ)」=『発注数量』-『出荷数量』

※『発注数量』-『出荷数量』<0となる場合は、「欠品数量(バラ)」=0とします

「欠品数量(発注単位数)」=「発注単位数(発注)」-『発注単位数』

※『発注数量』-『出荷数量』<0となる場合は、「欠品数量(発注単位数)」=0とします

★税額(出荷)/税額合計(出荷)★

各伝票毎の『税区分』『税率』に従って計算を行う

※「税率」が「0」、もしくは「無指定」の場合は「5%」で計算を行う

◆『税区分』=「00:無指定」「03:非課税」「04:不課税」「00~05以外」の場合

・「税額(出荷)」=0

・「税額合計(出荷)」=0

◆『税区分』=「01:原価内税」の場合

・「税額(出荷)」=『出荷原価金額』×「税率」÷(100+「税率」)の小数部切捨

・「税額合計(出荷)」=

『原価金額合計』×「税率」÷(100+「税率」)の小数部切捨

◆『税区分』=「02:原価外税売価内税」「05:原価外税売価外税」の場合

・「税額(出荷)」=『出荷原価金額』×「税率」÷100の小数部切捨

・「税額合計(出荷)」=

『原価金額合計』×「税率」÷100の小数部切捨

※【自動計算項目】での説明で用いている『』は、それぞれ以下の意で使用しています

『』で囲まれた項目は画面表示項目、「」で囲まれた項目は画面非表示項目とします

【警告メッセージ】

◆「編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？」◆

「②取引情報」「③取引明細情報」内の値を訂正中に『閉じる』ボタンを押下した場合、
「編集中です。編集中の情報を破棄してもよろしいですか？」とメッセージ表示、「はい」「いいえ」を選択します
「はい」選択 ⇒ 編集情報を破棄して当画面を終了し、受注・出荷業務メニュー画面に戻ります
「いいえ」選択 ⇒ 編集画面に戻ります

◆「リスト内に該当のデータはありません」◆

『取引番号』コンボボックス内に存在しない取引番号を入力後、「Enterキー」を押下すると、

「リスト内に該当のデータはありません」とメッセージ表示します

※ 上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます

- ・入力した取引番号が存在しない ⇒ 存在する取引番号を指定してください
- ・取引番号絞込条件を指定しているため ⇒ 取引番号絞込条件を再度指定し、取引番号を入力してください

◆「該当データは出荷確定済データです」◆

[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行った取引番号のデータを当該画面より開いた時に、「該当データは出荷確定済データです」とメッセージ表示します
メッセージ表示後、数量等を訂正することも出来ませんが、『保存』ボタンによって訂正を保存すると訂正した値の保存と同時に、**該当の取引番号のデータを出荷未確定の状態に戻します**ので、再度、[出荷確定]画面、[出荷確定データファイル入力]画面より出荷確定を行ってください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
取引番号コンボボックス										
1	取引番号	入力/選択	取引番号(発注・返品)	空	半角文字	-	10		半角数字のみ 必須チェック	
取引番号絞込条件										
2	最終納品日	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
3	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
4	直接納品日	選択	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
5	直接納品先	選択	直接納品先コード／ 直接納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
取引情報欄										
6	取引先コード	選択	取引先コード	空	半角文字	-	10		-	選択中の利用会社の取引先 コードを表示
7	取引先名称	不可	取引先名称	空	半角文字	-	20		-	選択中の利用会社の取引先 名称を表示
8	発注者コード	選択	発注者コード	空	半角文字	-	13		必須チェック	チェーン管理マスタに登録さ れた発注者コードを表示
9	発注者名称	不可	発注者名称	空	半角文字	-	20		-	
10	支払法人コード	選択	支払法人コード	空	半角文字	-	13		必須チェック	チェーン管理マスタに登録さ れた支払法人コードを表示
11	納品経路	入力・選択	納品経路	空	半角文字	-	2		半角数字のみ 必須チェック	以下に従い表示 00: 無指定 01: 店舗直納 02: センター納品 03: 小売預り在庫より出荷
12	通過在庫区分	入力・選択	通過在庫区分	空	半角文字	-	2		半角数字のみ	以下に従い表示 00: 無指定 01: TC 02: 預りDC 03: 買取DC
13	最終納品先コード	入力・選択	最終納品先コード	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
14	最終納品先名	不可	最終納品先名称	空	半角文字	-	20		半角のみ	
15	直接納品先コード	入力・選択	直接納品先コード	空	半角文字	-	13		半角数字のみ	
16	直接納品先名	不可	直接納品先名称	空	半角文字	-	20		半角のみ	
17	計上部署コード	入力・選択	計上部署コード	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
18	計上部署名	不可	計上部署名称	空	半角文字	-	20		半角のみ	
19	請求取引先コード	入力・選択	請求取引先コード	空	半角文字	-	13		-	選択中の利用会社の請求取 引先コードを表示
20	商品分類(大)	入力	商品分類(大)	空	半角文字	-	10		半角英数のみ 必須チェック	
21	商品分類(中)	入力	商品分類(中)	空	半角文字	-	10		半角英数のみ 必須チェック	
22	直接納品日	入力	訂正後直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
23	最終納品日	入力	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック 必須チェック	
24	発注日	入力	発注日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック 必須チェック	
25	計上日	入力	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
26	発注区分	入力・選択	発注区分	空	半角文字	-	2		半角数字のみ	以下に従い表示 01: 本部(計画)発注 02: 店舗(追加)発注 03: センター発注 04: 客注 05: 要望発注 06: 初回発注 07: ギフト発注
27	納品区分	入力・選択	納品区分	空	半角文字	-	2		半角数字のみ	以下に従い表示 00: 無指定 01: 総量納品 02: 店別納品 03: 直接納品なし
28	処理種別	入力・選択	処理種別	空	半角文字	-	2		半角数字のみ	以下に従い表示 01: 発注仕入 02: 返品 03: 移動 04: 値引 05: 委託 06: 受領訂正
29	取引付属番号	入力	取引付属番号	空	半角文字	-	10		-	
30	税区分	入力・選択	税区分	空	半角文字	-	2	1	半角数字のみ	以下に従い表示 00: 無指定 01: 原価内税 02: 原価外税売価内税 03: 非課税 04: 不課税 05: 原価外税売価外税
31	税率	入力	税率	空	半角文字	-	2		半角数字のみ	
32	出荷データ作成区分	入力・選択	出荷データ有無区分	空	半角文字	-	2		半角数字のみ	以下に従い表示 01: 出荷データ作成要 02: 出荷データ作成不要
33	伝票レス区分	入力・選択	伝票レス区分	空	半角文字	-	2		半角数字のみ	以下に従い表示 01: 伝票レス 02: 伝票あり
34	商品区分	入力・選択	商品区分	空	半角文字	-	2		半角数字のみ	以下に従い表示 01: 定番 02: 準特価 03: 特売(チラシ)
35	自由使用欄	入力	自由使用欄半角カナ	空	半角文字	-	60		半角文字のみ	

取引明細情報欄									
36	GTIN	入力・選択	商品コード (GTIN)	空	半角文字	-	14		半角英数のみ
37	発注者商品コード	不可	商品コード (発注用)	空	半角文字	-	14		-
38	規格	不可	規格	空	半角文字	-	25		-
39	商品名	不可	商品名	空	半角文字	-	25		-
40	行	不可	取引明細番号 (発注・返品)	空	半角文字	-	4		-
41	分類 (小)	入力	商品分類 (小)	空	半角文字	-	10		半角英数のみ
42	分類 (細)	入力	商品分類 (細)	空	半角文字	-	10		半角英数のみ
43	単位コード	不可	発注単位コード	空	半角文字	-	2		- 以下に従い表示 00: 個 01: g 02: Kg 03: cm 04: m 05: ml(cc) 06: L
44	コード区分	不可	商品コード区分	空	半角文字	-	3		- 以下に従い表示 004: EAN (JAN) / UCC8桁 005: EAN (JAN) / UCC13桁 006: EAN / UCC14桁 (GTIN) 007: ITF14桁 015: UPC12桁 016: UPC8桁 999: 自社コード
45	発注単位	入力	発注単位	空	数値	ZZZ9	4		数値のみ
46	発注単位数	入力	出荷数量 (発注単位数)	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		数値のみ
47	発注数量	入力	発注数量 (バラ)	空	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	数値のみ
48	出荷数量	入力	出荷数量 (バラ)	空	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	数値のみ
49	原単価	入力	原単価	空	数値	ZZ.ZZZ.ZZ9.99	8	2	数値のみ
50	売単価	入力	売単価	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		数値のみ
51	出荷原価金額	不可	出荷原価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-
52	出荷売価金額	不可	出荷売価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-
53	発注原価金額	不可	発注原価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-
54	発注売価金額	不可	発注売価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-
55	取引付属明細番号	入力	付属明細番号	空	半角文字	-	4		-
56	数量合計	不可	数量合計	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		-
57	原価金額合計	不可	原価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-
58	売価金額合計	不可	売価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-
画面非表示項目									
59	発注単位 (発注)	不可	-	-	数値	-	4		- 保存時に自動計算される
60	発注数量 (発注単位数)	不可	-	-	数値	-	6		- 保存時に自動計算される
61	発注単位数量合計 (発注)	不可	-	-	数値	-	6		- 保存時に自動計算される
62	発注数量合計	不可	-	-	数値	-	6		- 保存時に自動計算される
63	原価金額合計 (発注)	不可	-	-	数値	-	10		- 保存時に自動計算される
64	売価金額合計 (発注)	不可	-	-	数値	-	10		- 保存時に自動計算される
65	発注単位数量合計 (出荷)	不可	-	-	数値	-	6		- 保存時に自動計算される
66	欠品数量 (バラ)	不可	-	-	数値	-	6	1	- 保存時に自動計算される
67	欠品数量 (発注単位数)	不可	-	-	数値	-	6		- 保存時に自動計算される
68	税額 (発注)	不可	-	-	数値	-	10		- 保存時に自動計算される
69	税額合計 (発注)	不可	-	-	数値	-	10		- 保存時に自動計算される
70	税額 (出荷)	不可	-	-	数値	-	10		- 保存時に自動計算される
71	税額合計 (出荷)	不可	-	-	数値	-	10		- 保存時に自動計算される

付録 1－6．出荷確定画面詳細

出荷確定

確定

確定解除

全選択

選択解除

取消

閉じる

対象

未確定データ

確定済データ

検索

絞込条件

最終納品日

最終納品先

取引番号

直接納品日

直接納品先

明細一覧

1 / 2

▶▶

選択	最終納品日	取引番号	最終納品先	直接納品先	取引先	発注日	EOS区分	数量合計	原価金額合計	自由使用額
☐	20081023	123000001	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123000002	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123000003	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☒	20081023	123000004	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☒	20081023	123000005	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100001	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100002	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100003	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100004	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100005	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100006	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100007	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100008	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100009	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056
☐	20081023	123100010	558639114	558639114	000002400	20081021	01-EOS発注	1,470	291,236	K101056

① 対象

② 絞込条件

③ 明細一覧

【機能】	
機能名称	機能内容
確定ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※「①対象」にて『未確定データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「③明細一覧」にてチェックを付けた出荷未確定データを「出荷確定済」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します
確定解除ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※「①対象」にて『確定済データ』が選択されている状態で、『検索』ボタンを押下すると『確定解除』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「③明細一覧」にてチェックを外した出荷確定済データを「出荷未確定」の状態にします ※上記処理完了後、初期状態に戻します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります

機能名称	機能内容
全選択ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※「③明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「③明細一覧」に表示されているデータ全てにチェックを付けます ※既にチェックが付いている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスにチェックを付けます
選択解除ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※「③明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「③明細一覧」に表示されているデータ全てのチェックを外します ※既にチェックが外れている状態で押下しても何も動作しません ※複数ページが存在する時、全てのページのチェックボックスからチェックを外します
取消ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※「③明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「②絞込条件」「③明細一覧」をクリアし、初期状態にします
検索ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①対象」のラジオボタンを条件に、「②絞込条件」内のコンボボックスを作成、「③明細一覧」に該当データを表示します ※「③明細一覧」に該当データを表示した後、『検索』ボタンを押下不可に、「①対象」を選択不可な状態にします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「③明細一覧」に15行データを表示すると同時に、下記の『ページング』ボタンを表示します ★ページングボタン★ ・『ページング』ボタンは以下のように表示されます  [現在のページ] / [総ページ数]  ・左のボタンを押下することで、「③明細一覧」に前ページのデータを表示します ・同様に右のボタンを押下することで、「③明細一覧」に次ページを表示します ・前ページが存在しない状態([現在のページ]=1ページ)になった時、左のボタンは押下不可になります ・次ページが存在しない状態([現在のページ]=[総ページ数])になった時、右のボタンは押下不可になります ※ページ切替を行っても、変更したチェックの状態は保持します
対象 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『未確定データ』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未確定データ』『確定済データ』が選択可能な状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・『検索』ボタンが押されたら「②絞込条件」「③明細一覧」が使用可能な状態にします

機能名称	機能内容
絞込条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、選択不可の状態
	◆機能詳細◆ ・「③明細一覧」に表示しているデータの絞込を行います ※「③明細一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『明細一覧』の絞込を行いますが、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
明細一覧 ※③の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示
	◆機能詳細◆ ・「①対象」「②絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します

【表示対象データ】

該当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・オンライン受信した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
- ・[電話受注入力]画面にて作成した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ
- ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データで、「出荷未確定」「出荷確定済」のデータ

※「出荷送信済」のデータは全て表示・確定対象外になります

※オンライン受信した受注データに関しては、「納品経路」に関係なく全てのデータが表示確定対象になります

【ソート順】

- ・明細一覧 : 最終納品日＞取引番号＞最終納品先コード(昇順)
- ・最終納品日コンボボックス : 最終納品日(降順)
- ・最終納品先コンボボックス : 最終納品先コード(昇順)
- ・取引番号コンボボックス : 取引番号(昇順)
- ・直接納品日コンボボックス : 直接納品日(降順)
- ・直接納品先コンボボックス : 直接納品先コード(昇順)

【警告メッセージ】

◆「該当データがありません」◆

- ・『検索』ボタンを押下後、該当データが存在しない場合、上記のメッセージを表示します
- ・『条件絞込』コンボボックスで受注データの絞込を行った結果、該当データが存在しない場合、上記のメッセージを表示します

◆「確定対象がありません」◆

- ・『確定』ボタンを押下後、「③明細一覧」に表示されているデータにチェックを付けたデータがない場合、上記のメッセージを表示します

◆「確定解除対象がありません」◆

- ・『確定解除』ボタンを押下後、「③明細一覧」に表示されているデータにチェックを外していない場合、上記のメッセージを表示します

【項目定義】

項目定義										
No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
絞込条件										
1	最終納品日	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
2	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角/全角文字	-	13/20		-	
3	取引番号	選択	取引番号	空	半角文字	-	10		-	
4	直接納品日	選択	訂正後直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
5	直接納品先	選択	直接納品先コード／ 直接納品先名称	空	半角/全角文字	-	13/20		-	
明細一覧										
6	最終納品日	不可	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
7	取引番号	不可	取引番号	空	半角文字	-	10		-	
8	最終納品先コード	不可	最終納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
9	直接納品先コード	不可	直接納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
10	取引先	不可	取引先コード	空	半角文字	-	10		-	
11	発注日	不可	発注日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
12	EOS区分	不可	EOS区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:EOS発注 02:非EOS発注
13	数量合計	不可	出荷数量合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
14	原価金額合計	不可	出荷原価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
15	自由使用欄	不可	自由使用欄	空	半角/全角文字	-	60		-	

付録 1－7. 出荷送信画面詳細

①出力帳票

②出力条件

③出力帳票

【機能】	
機能名称	機能内容
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります ・当該画面終了と同時に「②出力帳票」のチェック状態を保存します 次回に当該画面を開いた時に、『②出力帳票』のチェックボックスが 前回当該画面終了時の状態になります
送信開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②対象」で選択した該当出荷確定済データを送信します
送信モード ※①の機能	◆初期表示◆ ・『送信』ラジオボタンが選択されている状態
対象 ※②の機能	◆初期表示◆ ・『全送信』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『全送信』『最終納品日』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②出力条件」内ラジオボタンにて選択した値を条件とし、送信対象データを絞り込みます ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします

機能名称	機能内容
出力帳票 ※③の機能	◆初期表示◆ ・チェックボックスは『送信ブルーリスト』が選択可能な状態 ※『閉じる』ボタンによるチェック状態の保存が行われていない時(初期状態)、全てのチェックボックスにチェックがない状態になります
	◆機能詳細◆ ・「③出力帳票」内チェックボックスにて選択した対象を帳票出力対象とします

【表示対象データ】

「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します

- ・出荷確定済データ

【ソート順】

・最終納品日コンボボックス : 最終納品日(降順)

【警告メッセージ】

◆「送信対象データはありませんでした」◆

送信対象のデータが存在しない状態で、『送信開始』ボタンを押下した時、上記メッセージを表示します
 ※上記メッセージが表示されるのは、「②対象」で指定した条件に該当するデータが既に送信済みであることが想定されます

◆「通信設定が行われていません」◆

通信設定が行われていない状態で『送信開始』ボタンを押下した時、上記メッセージを表示します
 ※[運用保守業務]⇒[通信基本設定]にて通信設定を行ってください

◆「【テストデータ】として、出荷データ送信を開始します。よろしいですか？」◆

「テストモード」の状態で、『送信開始』ボタンを押下した時、上記メッセージを表示します
 ※本番運用時は、[運用保守業務]⇒[環境定義メンテナンス]⇒[テスト区分定義]にて『テスト区分』を「テストモード」から「本番運用」に変更してから、当該画面より送信を行ってください
 一度「テストモード」で送信したデータを再度送信することは出来ませんので、注意してください

【項目定義】

【項目定義】										
No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力条件										
1	最終納品日	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する

付録 1－8. プルーフリスト出力画面詳細

ブルーフリスト出力

印刷

プレビュー

閉じる

出力帳票

☒ 受注受信ブルーフリスト

☐ 出荷送信ブルーフリスト

出力条件

受信日

 ~

最終納品日

 ~

最終納品先

対象

☒ 未発行

☐ 再発行

☐ 両方

①出力帳票

②出力条件

③対象

【機能】	
機能名称	機能内容
印刷ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」「③対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「③対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします
プレビューボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」「③対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります

機能名称	機能内容
出力帳票 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『受注受信ブルーリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『受注受信ブルーリスト』『出荷送信ブルーリスト』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「②出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「③対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません
出力条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、一番上の条件項目が下記のように変わります 『受注受信ブルーリスト』選択 ⇒ 『受信日』 『出荷送信ブルーリスト』選択 ⇒ 『送信日』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
対象 ※③の機能	◆初期表示◆ ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「③対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「③対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします - 両方 : 全てのデータを出力対象とします

【表示対象データ】

「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様）

1. 「①出力帳票」にて『受注受信ブルーリスト』選択時
 - ・オンライン受信した受注データ
 - ・[電話受注画面]にて作成した受注データ
 - ・[受注データファイル入力画面]にて入力した受注データ
2. 「①出力帳票」にて『出荷送信ブルーリスト』選択時
 - ・出荷送信した全てのデータ

【ソート順】

- ・受信日（送信日）コンボボックス（左）：受信日（送信日）（降順）
- ・受信日（送信日）コンボボックス（右）：受信日（送信日）（降順）
- ・最終納品日コンボボックス（左）：最終納品日（降順）
- ・最終納品日コンボボックス（右）：最終納品日（降順）
- ・最終納品先コンボボックス：最終納品先コード（昇順）

【警告メッセージ】

◆「該当データは存在しません」◆

出力対象のデータが存在しない状態で、『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下した時、

「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、「②出力条件」「③対象」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが想定されます

「②出力条件」「③対象」にて条件を再度指定してから『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下してください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力条件(受注受信ブルーリスト選択時)										
1	受信日(左)	選択	受信した日時、電話受注入力・受注ファイル入力した日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	受信日(右)	選択	受信した日時、電話受注入力・受注ファイル入力した日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	最終納品日(左)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	最終納品日(右)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角/全角文字	-	13/20		-	
出力条件(出荷送信ブルーリスト選択時)										
1	送信日(左)	選択	送信した日時	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	送信日(右)	選択	送信した日時	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	最終納品日(左)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	最終納品日(右)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角/全角文字	-	13/20		-	

付録 1－9. ピッキングリスト出力画面詳細

ピッキングリスト出力

印刷

プレビュー

閉じる

出力帳票

☒ 納品先別ピッキングリスト

☐ 商品別納品先縦並びピッキングリスト

☐ 商品別納品先横並びピッキングリスト

出力条件

最終納品日

～

最終納品先

受信日

直接納品日

～

対象

☒ 未発行

☐ 再発行

☐ 両方

①出力帳票

②出力条件

③対象

【機能】	
機能名称	機能内容
印刷ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」「③対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「③対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします
プレビューボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」「③対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります

機能名称	機能内容
出力帳票 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『納品先別ピッキングリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品先別ピッキングリスト』『商品別納品先縦並びピッキングリスト』『商品別納品先横並びピッキングリスト』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「②出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「③対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません
出力条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス指定」 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定」「～」の右にあるコンボボックス未指定」 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
対象 ※③の機能	◆初期表示◆ ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「③対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「③対象」は以下のいずれかを選択します 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします 両方 : 全てのデータを出力対象とします

【表示対象データ】

「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様）

- ・オンライン受信した受注データ
- ・[電話受注画面]にて作成した受注データ
- ・[受注データファイル入力画面]にて入力した受注データ

【ソート順】

- | | |
|------------------|----------------|
| ・最終納品日コンボボックス(左) | : 最終納品日(降順) |
| ・最終納品日コンボボックス(右) | : 最終納品日(降順) |
| ・最終納品先コンボボックス | : 最終納品先コード(昇順) |
| ・受信日コンボボックス | : 受信日(降順) |
| ・直接納品日コンボボックス(左) | : 直接納品日(降順) |
| ・直接納品日コンボボックス(右) | : 直接納品日(降順) |

【警告メッセージ】

◆「該当データは存在しません」◆

出力対象のデータが存在しない状態で、『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下した時、

「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、「②出力条件」「③対象」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが想定されます

「②出力条件」「③対象」にて条件を再度指定してから『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下してください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力条件										
1	最終納品日(左)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	最終納品日(右)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角/全角文字	-	13/20		-	
4	受信日	選択	受信した日時、電話受注入力・受注ファイル入力した日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	直接納品日(左)	選択	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
6	直接納品日(右)	選択	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	

付録 1－10．納品リスト出力画面詳細

納品リスト出力

印刷

プレビュー

閉じる

出力帳票

☒ 納品リスト

☐ 仕入伝票〈ターンアラウンド I 型〉

出力条件

最終納品日

～

最終納品先

受信日

直接納品日

～

取引番号

～

対象

☒ 未発行

☐ 再発行

☐ 両方

(1)出力帳票

(2)出力条件

(3)対象

【機能】	
機能名称	機能内容
印刷ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」「③対象」にて指定した条件で帳票を出力します ※帳票出力後、出力したデータを『発行済』データとし、「③対象」の『未発行』を選択時に出力対象にならないようにします
プレビューボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」「③対象」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます ※プレビュー画面を表示したデータは『発行済』データにはしませんが、プレビュー画面から出力を行った場合は、『発行済』データになります
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります

機能名称	機能内容
出力帳票 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『納品リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『納品リスト』『仕入伝票(ターンアラウンドⅠ型)』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「②出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします ※「③対象」のラジオボタンは選択されている状態を保持し、変更しません
出力条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード:名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします
対象 ※③の機能	◆初期表示◆ ・『未発行』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『未発行』『発行済』『両方』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「③対象」内ラジオボタンにて選択した対象を帳票出力対象とします ※「③対象」は以下のいずれかを選択します - 未発行 : 一度も帳票を出力したことがないデータを出力対象とします - 再発行 : 過去に出力を行ったデータのみ出力対象とします - 両方 : 全てのデータを出力対象とします

【表示対象データ】

「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様）

- 1.「①出力帳票」にて『仕入伝票（ターンアラウンドⅠ型）』選択時
 - ・オンライン受信したデータ
 - 2.「①出力帳票」にて『仕入伝票（タイプⅠ型）』選択時
 - ・[電話受注入力]画面にて作成したデータ
 - ・[受注データファイル入力]画面にて入力したデータ
 - 3.「①出力帳票」にて『欠品リスト』選択時
 - ・オンライン受信した欠品データ
- ※欠品データとは、“「納品数」－「発注数」＜0”となるデータを指します

【ソート順】

- | | |
|------------------|----------------|
| ・最終納品日コンボボックス（左） | : 最終納品日（降順） |
| ・最終納品日コンボボックス（右） | : 最終納品日（降順） |
| ・最終納品先コンボボックス | : 最終納品先コード（昇順） |
| ・受信日コンボボックス | : 受信日（降順） |
| ・直接納品日コンボボックス（左） | : 直接納品日（降順） |
| ・直接納品日コンボボックス（右） | : 直接納品日（降順） |
| ・取引番号（左） | : 取引番号（昇順） |
| ・取引番号（右） | : 取引番号（昇順） |

【警告メッセージ】

◆「該当データは存在しません」◆

出力対象のデータが存在しない状態で、『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下した時、

「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、「②出力条件」「③対象」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが想定されます

「②出力条件」「③対象」にて条件を再度指定してから『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下してください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
1	最終納品日(左)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
2	最終納品日(右)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
3	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
4	受信日	選択	オンライン受注した日時または 電話受注・ファイル入力を 行った日時	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
5	直接納品日(左)	選択	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
6	直接納品日(右)	選択	直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
7	取引番号(左)	選択	取引番号	空	半角文字	-	10		-	
8	取引番号(右)	選択	取引番号	空	半角文字	-	10		-	

付録 1－1 1. 受注データファイル入力画面詳細

【機能】	
機能名称	機能内容
入力処理開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①ファイル形式」「入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回に当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります
入力ファイルパス テキストボックス	◆初期表示◆ ・入力可能な状態
	◆機能詳細◆ ・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください
参照ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します

機能名称	機能内容
ファイル形式 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います

【ファイル入力対象データ】

ファイル入力対象データは以下になります

- ・新規受注データ

★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★

支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、最終納品先コード
取引番号(発注・返品)、取引明細番号(発注・返品)

◆「新規受注データ」「取込済み受注データ」の判断について◆

- ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規受注データ”、
- キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み受注データと判断します

【警告メッセージ】

◆「データに不備があるため、入力処理は中止しました <エラー内容:エラー行数>」◆

入力データに何らかの不備がある場合、上記メッセージを表示します

表示されたエラー行数を修正し、再度、ファイル入力処理を行ってください

※ファイル入力処理結果がエラーとなった場合、全入力データを破棄します

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
1	入力ファイルパス	入力	入力ファイルパス	空	半角/全角文字	-	258		-	

付録 1－12. 受注データファイル出力画面詳細

受注データファイル出力

閉じる

出力ファイル形式

● CSV形式

○ 固定長

出力条件

受信日

最終納品日

 ~

最終納品先

EOS区分

出力ファイルパス

参照

出力処理開始

(1)ファイル形式

(2)出力条件

【機能】	
機能名称	機能内容
出力処理開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①ファイル形式」「②出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの保存を行います 次回に当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに 前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります
出力ファイルパス テキストボックス	◆初期表示◆ ・入力可能な状態
	◆機能詳細◆ ・出力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください

機能名称	機能内容
参照ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します
ファイル形式 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います
出力条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします

【表示・ファイル出力対象データ】

「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様）

- ・オンライン受信した受注データ
- ・[電話受注]画面にて作成した受注データ
- ・[受注データファイル入力]画面にて入力した受注データ

【ソート順】

- ・受信日コンボボックス(左) : 受信日(降順)
- ・受信日コンボボックス(右) : 受信日(降順)
- ・最終納品日コンボボックス(左) : 最終納品日(降順)
- ・最終納品日コンボボックス(右) : 最終納品日(降順)
- ・最終納品先コンボボックス : 最終納品先コード(昇順)
- ・EOS区分コンボボックス : EOS区分(昇順)

【警告メッセージ】

◆「該当データは存在しません」◆

出力対象のデータが存在しない状態で、『出力処理開始』ボタンを押下した時、
「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します

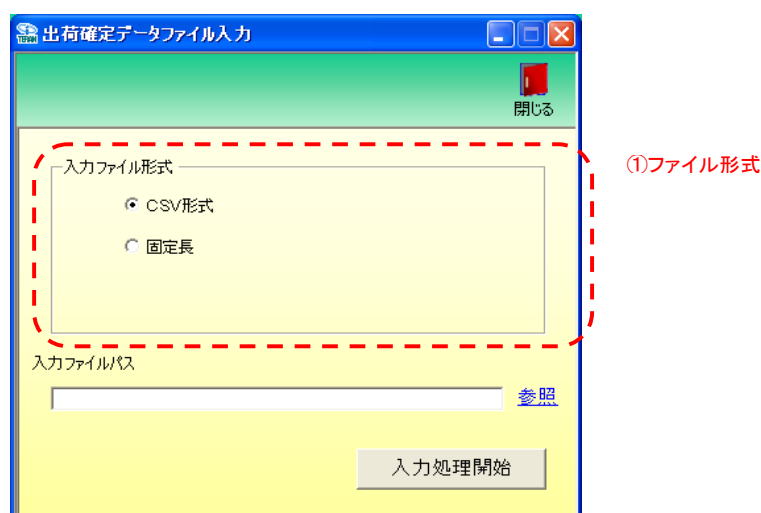
※上記メッセージが表示されるのは、「②出力条件」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが想定されます

「②出力条件」にて条件を再度指定してから『出力処理開始』ボタンを押下してください

【項目定義】

【項目定義】										
No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力条件										
1	受信日(左)	選択	受信した日時、電話受注入力・受注ファイル入力した日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	受信日(右)	選択	受信した日時、電話受注入力・受注ファイル入力した日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	最終納品日(左)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	最終納品日(右)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角/全角文字	-	13/20		-	
6	EOS区分	選択	EOS区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:EOS発注 02:非EOS発注
出力ファイルパス										
7	出力ファイルパス	入力	出力ファイルパス	空	半角/全角文字	-	258		-	

付録 1－13. 出荷確定データファイル入力画面詳細



【機能】	
機能名称	機能内容
入力処理開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①ファイル形式」『入力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回に当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります
入力ファイルパス テキストボックス	◆初期表示◆ ・入力可能な状態
	◆機能詳細◆ ・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください
参照ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します

機能名称	機能内容
ファイル形式 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います

【ファイル入力対象データ】

ファイル入力対象データは以下になります

・取込済み受注データで、「出荷未送信」のデータ

★ファイル入力は以下の項目をキーとして用います★

支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、最終納品先コード
取引番号(発注・返品)、取引明細番号(発注・返品)

★ファイル入力は以下の項目を更新対象とします★

※以下の項目以外の訂正を行うことはできません

取引付属番号、出荷場所GLN、入荷管理用メーカーコード、センター納品書番号、訂正後直接納品先納品日
自由使用欄、自由使用欄半角カナ、原価金額合計、売価金額合計、税額合計金額、数量合計
発注単位数量合計、取引付属明細番号、原価金額、売価金額、税額、出荷数量(バラ)
出荷数量(発注単位数)、欠品数量(バラ)、欠品数量(発注単位数)、欠品区分

◆「新規受注データ」「取込済み受注データ」の判断について◆

・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規受注データ”、
キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み受注データと判断します

【警告メッセージ】

◆「データに不備があるため、入力処理は中止しました <エラー内容:エラー行数>」◆

入力データに何らかの不備がある場合、上記メッセージを表示します

表示されたエラー行数を修正し、再度、ファイル入力処理を行ってください

※ファイル入力処理結果がエラーとなった場合、全入力データを破棄します

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
1	入力ファイルパス	入力	入力ファイルパス	空	半角/全角文字	-	258		-	

付録 1－1 4．出荷確定データファイル出力画面詳細

【機能】	
機能名称	機能内容
出力処理開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①ファイル形式」「②出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの記憶を行います 次回に当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受注・出荷業務画面に戻ります
出力ファイルパス テキストボックス	◆初期表示◆ ・入力可能な状態
	◆機能詳細◆ ・出力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください

機能名称	機能内容
参照ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します
ファイル形式 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『CSV』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV』『固定長』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います
出力条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします

【表示・ファイル出力対象データ】

「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様）

- ・出荷確定したデータ
 - ・出荷送信したデータ
- ※出荷未確定のデータは対象外になります

【ソート順】

- | | |
|------------------|----------------|
| ・確定日コンボボックス（左） | : 確定日（降順） |
| ・確定日コンボボックス（右） | : 確定日（降順） |
| ・最終納品日コンボボックス（左） | : 最終納品日（降順） |
| ・最終納品日コンボボックス（右） | : 最終納品日（降順） |
| ・最終納品先コンボボックス | : 最終納品先コード（昇順） |
| ・EOS区分コンボボックス | : EOS区分（昇順） |

【警告メッセージ】

◆「該当データは存在しません」◆

出力対象のデータが存在しない状態で、『出力処理開始』ボタンを押下した時、

「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、「②出力条件」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが想定されます

「②出力条件」にて条件を再度指定してから『出力処理開始』ボタンを押下してください

【項目定義】

【項目定義】										
No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力条件										
1	確定日(左)	選択	出荷確定した日時	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	確定日(右)	選択	出荷確定した日時	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	最終納品日(左)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	最終納品日(右)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角/全角文字	-	13/20		-	
6	EOS区分	選択	EOS区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:EOS発注 02:非EOS発注
出力ファイルパス										
7	出力ファイルパス	入力	出力ファイルパス	空	半角/全角文字	-	258		-	

付録 1 - 15. 返品一覧画面／返品明細画面詳細

◆返品一覧画面◆

返品一覧

開じる

対象期間

計上日

20090619

検索

①対象期間

検索絞り条件

最終納品先

直接納品先

取引番号

②絞り込条件

③返品一覧

詳細	取引番号	計上日	最終納品先	直接納品先	商品分類(大)	処理種別	商品移動区分	数量合計	原価金額合計	売価金額合計
詳細	500000003	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000004	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000005	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000006	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000007	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000008	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000009	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000010	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000011	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000012	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000013	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000014	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000015	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000016	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480
詳細	500000017	20081023	558639114	558639114	06	02-返品	01-商品移動有り	827	163,844	198,480

◆詳細照会画面(返品明細画面)◆

返品明細

開じる

取引番号

500000003

取引情報

取引先コード	請求取引先コード	発注者コード	支払法人コード	最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード	商品移動区分
取引先名称	請求取引先名称	発注者名称		最終納品先名	直接納品先名	計上部署名	
000002400	000002400	5586	5586	558639114	558639114	558639114	01-商品移動有り
〇〇産業株式会社	〇〇産業株式会社	生活協同組合連合		きんき(京都南部DC)	きんき(京都南部DC)		
商品分類(大)	計上日		処理種別	税区分	伝票レシ区分		
商品分類(中)				税率			
06	20081023		02-返品	02	01-伝票レス		
011				5.0			

取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	分類(小)	分類(細)	コード区分	返品数量	原単価	売単価	返品原価金額	返品売価金額	返品コード
9230000001	4909230000001	120g×2	01	06			360.0	198.12	240	71,323		099
あいいうおかきくけこ			011			999-自社コー				86,400		
9230000002	4909230000002	120g×2	02	06			20.0	198.12	240	39,624		099
さしすせそたちつと			011			999-自社コー				48,000		
9230000003	4909230000003	120g×2	03	06			20.0	198.12	240	11,887		099
なにぬねのほひふへほ			011			999-自社コー				14,400		
9230000004	4909230000004	120g×2	04	06			20.0	198.12	240	71,323		099
まみむめもやゆよ			011			999-自社コー				86,400		
9230000005	4909230000005	120g×2	05	06			16.0	198.12	240	9,311		099
らりるれろ			011			999-自社コー				11,280		
9230000006	4909230000006	120g×2	06	06			20.0	198.12	240	3,962		099
わをん			011			999-自社コー				4,800		

数量合計

827

原価金額合計

163,844

売価金額合計

198,480

【機能: 返品一覧画面】

機能名称	機能内容
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受領・返品業務画面に戻ります
検索ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・「①対象期間」の『計上日』を条件に、「②絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「③返品一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「②絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「③返品一覧」に15行データを表示すると同時に、下記の『ページング』ボタンを表示します ★ページングボタン★ ・『ページング』ボタンは以下のように表示されます  [現在のページ] / [総ページ数]  ・左のボタンを押下することで、「③返品一覧」に前ページのデータを表示します ・同様に右のボタンを押下することで、「③返品一覧」に次ページを表示します ・前ページが存在しない状態([現在のページ]=1ページ)になった時、左のボタンは押下不可になります ・次ページが存在しない状態([現在のページ]=[総ページ数])になった時、右のボタンは押下不可になります
対象期間 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『計上日』にシステム日付を表示 ・『計上日』コンボボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1. 「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2. 「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3. 「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします
絞込条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態
	◆機能詳細◆ ・「③返品一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「③返品一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『返品一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします

機能名称	機能内容
返品一覧 ※③の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示
	◆機能詳細◆ ・「①対象期間」「②絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します

【機能: 返品明細画面】

機能名称	機能内容
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、返品一覧画面に戻ります ※返品一覧画面に戻った時、『詳細』ボタンを押下した時に表示されていたページ、「②絞込条件」の指定条件は保持された状態を表示します
取引情報 ※④の機能	◆初期表示◆ ・該当の伝票ヘッダデータを表示されます。
	◆機能詳細◆ ・表示されている取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細情報 ※⑤の機能	◆初期表示◆ ・該当の伝票明細データが表示されます
	◆機能詳細◆ ・表示されている取引番号に該当する伝票明細データを表示します

【表示対象データ:返品一覧】

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・返品データ

【ソート順:返品一覧画面】

- ・最終納品先コンボボックス : 最終納品先コード(昇順)
- ・直接納品先コンボボックス : 直接納品先コード(昇順)
- ・取引番号コンボボックス : 取引番号(昇順)
- ・取引付属番号コンボボックス : 取引付属番号(昇順)
- ・返品一覧 : 取引番号>取引付属番号>計上日>最終納品先コード
>直接納品先コード(昇順)

【ソート順:返品明細画面】

- ◆返品明細画面
- ・取引明細情報 : 行(昇順)

【警告メッセージ:返品一覧画面】

◆「期間が入力されていません」◆

「①対象期間」内の『計上日』に日付を入力しない状態で『検索』ボタンを押下した場合、
上記のメッセージを表示します
『計上日』を指定し、再度『検索』ボタンを押下してください

◆「該当データがありません」◆

- ・『検索』ボタンを押下後、該当データが存在しない場合、上記のメッセージを表示します
- ・『条件絞込』コンボボックスで受注データの絞込を行った結果、該当データが存在しない場合、
上記のメッセージを表示します

【項目定義:返品一覧画面】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
対象期間										
1	計上日(左)	入力	計上日	システム日付	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
2	計上日(右)	入力	計上日	システム日付	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
絞込条件										
3	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
4	直接納品先	選択	直接納品先コード／ 直接納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
5	取引番号	入力・選択	取引番号	空	半角文字	-	10		半角数字のみ	
返品一覧										
6	取引番号	不可	取引番号	空	半角文字	-	10		-	
7	計上日	不可	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
8	最終納品先	不可	最終納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
9	直接納品先	不可	直接納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
10	商品分類(大)	不可	商品分類(大)	空	半角文字	-	10		-	
11	処理種別	不可	処理種別	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正
12	商品移動区分	不可	商品移動区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:商品移動有り 02:商品移動無し
13	数量合計	不可	数量合計	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		-	
14	原価金額合計	不可	原価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
15	売価金額合計	不可	売価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	

【項目定義:返品明細画面】

取引番号コンボボックス										
1	取引番号	不可	取引番号(発注・返品)	該当の 取引番号	半角文字	-	10		-	
取引情報欄										
2	取引先コード	不可	取引先コード	空	半角文字	-	10		-	
3	取引先名称	不可	取引先名称	空	全角文字	-	20		-	
4	請求取引先コード	不可	請求取引先コード	空	半角文字	-	4		-	
5	請求取引先名称	不可	請求取引先名称	空	全角文字	-	2		-	
6	発注者コード	不可	発注者コード	空	半角文字	-	13		-	
7	発注者名称	不可	発注者名称	空	全角文字	-	20		-	
8	支払法人コード	不可	支払法人コード	空	半角文字	-	13		-	
9	最終納品先コード	不可	最終納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
10	最終納品先名	不可	最終納品先名称	空	全角文字	-	20		-	
11	直接納品先コード	不可	直接納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
12	直接納品先名	不可	直接納品先名称	空	全角文字	-	20		-	
13	計上部署コード	不可	計上部署コード	空	半角文字	-	13		-	
14	計上部署名	不可	計上部署名称	空	全角文字	-	20		-	
15	商品移動区分	不可	商品移動区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:商品移動有り 02:商品移動無し
16	商品分類(大)	不可	商品分類(大)	空	半角文字	-	10		-	
17	商品分類(中)	不可	商品分類(中)	空	半角文字	-	10		-	
18	計上日	不可	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
19	処理種別	不可	処理種別	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引 05:委託 06:受領訂正
20	税区分	不可	税区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 00:無指定 01:原価内税 02:原価外税売価内税 03:非課税 04:不課税 05:原価外税売価外税
21	税率	不可	税率	空	半角文字	-	2	1	-	
22	伝票レス区分	不可	伝票レス区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:伝票レス 02:伝票あり
取引明細情報欄										
23	発注者商品コード	不可	商品コード(発注用)	空	半角文字	-	14		-	
24	GTIN	不可	商品コード(GTIN)	空	半角文字	-	14		-	
25	規格	不可	規格	空	半角文字	-	25		-	
26	商品名	不可	商品名	空	半角文字	-	25		-	
27	行	不可	取引明細番号(発注・返品)	空	半角文字	-	4		-	
28	分類(小)	不可	商品分類(小)	空	半角文字	-	10		-	
29	分類(細)	不可	商品分類(細)	空	半角文字	-	10		-	
No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
30	コード区分	不可	商品コード区分	空	半角文字	-	3		-	以下に従い表示 004:EAN(JAN)/UCC8桁 005:EAN(JAN)/UCC13桁 006:EAN/UCC14桁(GTIN) 007:ITF14桁 015:UPC12桁 016:UPC8桁 999:自社コード
31	返品数量	不可	返品数量(バラ)	空	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	-	
32	原単価	不可	原単価	空	数値	ZZ.ZZZ.ZZ9.99	8	2	-	

33	売単価	不可	売単価	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
34	返品原価金額	不可	原価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
35	返品売価金額	不可	売価金額	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
36	返品コード	不可	返品・値引理由コード	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:品質不良 02:法定表示がされていない商品および表示が不当のもの 03:注文外商品 06:納期遅延 07:業界で返品が慣行化されていて、その慣行に基づいて返品する場合 08:お取引先様より返品の申し出があつて、当社が了解した場合 09:『取引慣行に基づく特約条項に関する覚書』が締結されている場合
37	数量合計	不可	数量合計	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		-	
38	原価金額合計	不可	原価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
39	売価金額合計	不可	売価金額合計	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	

付録 1 - 16. 売掛一覧画面／売掛明細画面詳細

◆売掛一覧画面◆

売掛一覧

開じる

対象期間

計上日

20090619

検索

検索絞り込み条件

計上日

最終納品先

直接納品先

取引番号

状況

売掛一覧

詳細	取引番号	計上日	最終納品先	出荷数量計	受領数量計	返品数量計	出荷原価金額計	受領原価金額計	売掛原価金額計	状況
詳細	000000001	20081023	558639114	847	0	0	167,806	0	0	0 出荷のみ
詳細	123000001	20081023	558639114	1,470	0	0	291,236	0	0	0 出荷のみ
詳細	123000002	20081023	558639114	847	0	0	167,806	0	0	0 出荷のみ
詳細	123000003	20081023	558639114	1,470	0	0	291,236	0	0	0 出荷のみ
詳細	123000006	20081023	558639114	1,470	0	0	291,236	0	0	0 出荷のみ
詳細	500000003	20081023	558639114	0	0	827	0	-163,844	0	0 返品のみ

① 対象期間

② 絞り込み条件

③ 売掛一覧

◆詳細照会画面(売掛明細画面)◆

売掛明細

開じる

取引番号

000000001

取引情報

取引先コード	請求取引先コード	発注者コード	支払法人コード	最終納品先コード	直接納品先コード	計上部署コード
取引先名称	請求取引先名称	発注者名称		最終納品先名称	直接納品先名称	計上部署名
000002400	000002400	5586	5586	558639114	558639114	558639114
〇〇産業株式会社	〇〇産業株式会社	生活協同組合連合会		きんぎ(京都南部DC)	きんぎ(京都南部DC)	キンギ(キョウトナノウ)DC
商品分類(大)	直接納品日	発注日	発注区分	処理種別		
商品分類(中)	最終納品日	計上日	商品区分	取引付番番号		
06	20081023	20081021	03センター発注	01発注仕入		
011	20081023	20081023		123000002		

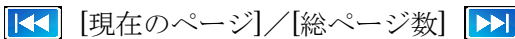
取引明細情報

発注者商品コード	GTIN	規格	行	分類(小)	分類(細)	コード区分	発注単位	発注単位数	発注単位コード	出荷数量	受領数量	返品数量	訂正区分	
商品名										出荷原価金額	受領原価金額	返品原価金額		
9230000001	4909230000001	120g×2	01	012			20			160.0	0.0	0.0		
あいうえおきくけこ				009	999	自社コ	18	00:個		31,699	0	0		
9230000002	4909230000002	120g×2	02	012			20			200.0	0.0	0.0		
さしすせそたちつと				009	999	自社コ	15	00:個		39,624	0	0		
9230000003	4909230000003	120g×2	03	012			20			60.0	0.0	0.0		
なにぬねのはひふへほ				009	999	自社コ	15	00:個		11,887	0	0		
9230000004	4909230000004	120g×2	04	012			20			360.0	0.0	0.0		
まみむめもやゆよ				009	999	自社コ	18	00:個		71,323	0	0		
9230000005	4909230000005	120g×2	05	012			20			47.0	0.0	0.0		
らりるれろ				009	999	自社コ	3	00:個		9,311	0	0		
9230000006	4909230000006	120g×2	06	012			20			20.0	0.0	0.0		
わをん				009	999	自社コ	5	00:個		3,962	0	0		
出荷原価金額合計										167,806	受領原価金額合計	0	売掛原価金額合計	0

④ 取引情報

⑤ 取引明細情報

【機能: 売掛一覧画面】

機能名称	機能内容
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受領・返品業務画面に戻ります
検索ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・「①対象期間」の『計上日』を条件に、「②絞込条件」内のコンボボックスを再作成、「③売掛一覧」に該当データを表示します ※『検索』ボタン押下時に、「②絞込条件」内のコンボボックスに入力/選択されていた値をクリアします ※該当データが表示件数(15行)以上存在した時、「③売掛一覧」に15行データを表示すると同時に、下記の『ページング』ボタンを表示します ★ページングボタン★ ・『ページング』ボタンは以下のように表示されます  ・左のボタンを押下することで、「③売掛一覧」に前ページのデータを表示します ・同様に右のボタンを押下することで、「③売掛一覧」に次ページを表示します ・前ページが存在しない状態([現在のページ]=1ページ)になった時、左のボタンは押下不可になります ・次ページが存在しない状態([現在のページ]=[総ページ数])になった時、右のボタンは押下不可になります
対象期間 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『計上日』にシステム日付を表示 ・『計上日』テキストボックスが入力可能の状態 ・『検索』ボタン押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・『計上日』の条件は、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを検索対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを検索対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒左右のコンボボックスで指定した範囲内を検索対象とします
絞込条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態
	◆機能詳細◆ ・「③売掛一覧」に表示されたデータを絞込ます ※「③売掛一覧」にデータが表示されている状態でのみ指定可能です ※各条件コンボボックスで選択した値全てをAND条件とし『売掛一覧』の絞込を行います、各条件コンボボックスの絞込は行いません ※『最終納品先』は「最終納品先コード」、『直接納品先』は「直接納品先コード」をそれぞれ検索キーとして用います ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします

機能名称	機能内容
売掛一覧 ※③の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示
	◆機能詳細◆ ・「①対象期間」「②絞込条件」で指定した条件に該当するデータを表示します ・「状況」には以下の表示をします 0: 出荷のみ ⇒ 出荷送信データに対する受領、返品データが存在しない状況 1: 受領のみ ⇒ 受領データに対する出荷送信データが存在しない状況 ※返品データが存在していても、当状況になります 2: 一致 ⇒ 出荷送信データの数量合計・原価金額合計が 受領/返品データの数量合計・原価金額と一致している状況 3: 差異有り ⇒ 出荷送信データの数量合計・原価金額合計が 受領/返品データの数量合計・原価金額と一致していない状況 8: 返品のみ ⇒ 返品データに対する出荷送信/受領データが存在していない状況 9: 請求予定 ⇒ EDI外データとして作成された請求予定データ ※「状況」が「9: 請求予定」の場合、『詳細』ボタンを押下することはできません

【機能: 売掛明細画面】

機能名称	機能内容
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、売掛一覧画面に戻ります ※売掛一覧画面に戻った時、『詳細』ボタンを押下した時に表示されていたページ、「②絞込条件」の指定条件は保持された状態を表示します
取引情報 ※④の機能	◆初期表示◆ ・該当の伝票ヘッダデータを表示されます。
	◆機能詳細◆ ・表示されている取引番号に該当する伝票ヘッダデータを表示します
取引明細情報 ※⑤の機能	◆初期表示◆ ・該当の伝票明細データが表示されます
	◆機能詳細◆ ・表示されている取引番号に該当する伝票明細データを表示します

【表示対象データ: 売掛一覧】

当画面表示対象データは以下のデータから自動作成される売掛データになります

- ・出荷送信データ
- ・受領データ
- ・返品データ
- ・EDI外請求予定データ

【ソート順:売掛一覧画面】

- | | |
|---------------|---------------------------|
| ・計上日コンボボックス | : 計上日 (降順) |
| ・最終納品先コンボボックス | : 最終納品先コード (昇順) |
| ・直接納品先コンボボックス | : 直接納品先コード (昇順) |
| ・取引番号コンボボックス | : 取引番号 (昇順) |
| ・状況コンボボックス | : 状態フラグ (昇順) |
| ・売掛一覧 | : 取引番号 > 計上日 > 最終納品先 (昇順) |

【ソート順:売掛明細画面】

- | | |
|----------|----------|
| ◆ 売掛明細画面 | |
| ・ 取引明細情報 | : 行 (昇順) |

【警告メッセージ:売掛一覧画面】

◆「期間が入力されていません」◆

「①対象期間」内の『計上日』に日付を入力しない状態で『検索』ボタンを押下した場合、上記のメッセージを表示します
『計上日』を指定し、再度『検索』ボタンを押下してください

◆「該当データがありません」◆

- ・『検索』ボタンを押下後、該当データが存在しない場合、上記のメッセージを表示します
- ・『条件絞込』コンボボックスで受注データの絞込を行った結果、該当データが存在しない場合、上記のメッセージを表示します

【項目定義:売掛一覧画面】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
対象期間										
1	計上日(左)	入力		システム日付	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
2	計上日(右)	入力		システム日付	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
絞込条件										
3	計上日	選択	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
4	最終納品日	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
5	最終納品先	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
6	直接納品先	選択	直接納品先コード／ 直接納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
7	取引番号	入力・選択	取引番号	空	半角文字	-	10		半角数字のみ	
8	状況	選択	状態フラグ	空	半角文字	-	1		-	以下に従い出力 0:出荷のみ 1:受領のみ 2:一致 3:差異有り 8:返品のみ 9:請求予定
売掛一覧										
9	取引番号	不可	取引番号	空	半角文字	-	10		-	
10	計上日	不可	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
11	最終納品先	不可	最終納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
12	出荷数量計	不可	数量合計(出荷)	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		-	
13	受領数量計	不可	数量合計(受領)	空	数値	-	-		-	Enabled = False
14	返品数量計	不可	数量合計(返品)	空	数値	ZZZ.ZZ9	6		-	
15	出荷原価金額計	不可	原価金額合計(出荷)	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
16	受領原価金額計	不可	原価金額合計(受領)	空	数値	-	-		-	Enabled = False
17	売掛原価金額計	不可	売価金額合計(売掛)	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		-	
18	状況	不可	状態フラグ	空	半角文字	-	1		-	以下に従い出力 0:出荷のみ 1:受領のみ 2:一致 3:差異有り 8:返品のみ 9:請求予定

【項目定義:売掛明細画面】

取引番号コンボボックス										
1	取引番号	不可	取引番号(発注・返品)	該当の 取引番号	半角文字	-	10		-	
取引情報欄										
2	取引先コード	不可	取引先コード	空	半角文字	-	10		-	
3	取引先名称	不可	取引先名称カナ	空	半角文字	-	20		-	
4	請求取引先コード	不可	請求取引先コード	空	半角文字	-	10		-	
5	請求取引先名称	不可	請求取引先名称カナ	空	半角文字	-	20		-	
6	発注者コード	不可	発注者コード	空	半角文字	-	13		-	
7	発注者名称	不可	発注者名称カナ	空	半角文字	-	20		-	
8	支払法人コード	不可	支払法人コード	空	半角文字	-	13		-	
9	最終納品先コード	不可	最終納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
10	最終納品先名	不可	最終納品先名称カナ	空	半角文字	-	20		-	
11	直接納品先コード	不可	直接納品先コード	空	半角文字	-	13		-	
12	直接納品先名	不可	直接納品先名称カナ	空	半角文字	-	20		-	
13	計上部署コード	不可	計上部署コード	空	半角文字	-	13		-	
14	計上部署名	不可	計上部署名称カナ	空	半角文字	-	20		-	
15	商品分類(大)	不可	商品分類(大)	空	半角文字	-	10		-	
16	商品分類(中)	不可	商品分類(中)	空	半角文字	-	10		-	
17	直接納品日	不可	訂正後直接納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
18	最終納品日	不可	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
19	発注日	不可	発注日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
20	計上日	不可	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
21	発注区分	不可	発注区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
22	商品区分	不可	商品区分	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
23	処理種別	不可	処理種別	空	半角文字	-	2		-	以下に従い表示 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引き 05:委託 06:受領訂正
24	計上日	不可	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	
25	取引付属番号	不可	取引付属番号	空	半角文字	-	10		-	
取引明細情報欄										
26	発注者商品コード	不可	商品コード(発注用)	空	半角文字	-	14		-	

27	GTIN	不可	商品コード(GTIN)	空	半角文字	-	14	-	-
28	規格	不可	規格力ナ	空	半角文字	-	25	-	-
29	商品名	不可	商品名力ナ	空	半角文字	-	25	-	-
30	行	不可	取引明細番号(発注・返品)	空	半角文字	-	4	-	-
31	分類(小)	不可	商品分類(小)	空	半角文字	-	10	-	-
32	分類(細)	不可	商品分類(細)	空	半角文字	-	10	-	-
33	コード区分	不可	商品コード区分	空	半角文字	-	3	-	以下に従い表示 004: EAN(JAN)/UCC8桁 005: EAN(JAN)/UCC13桁 006: EAN/UCC14桁(GTIN) 007: ITF14桁 015: UPC12桁 016: UPC8桁 999: 自社コード
34	発注単位	不可	発注単位	空	数値	Z.ZZ9	4	-	-
35	発注単位数	不可	発注数量(発注単位数)	空	数値	ZZZ.ZZ9	6	-	-
36	発注単位コード	不可	発注単位コード	空	半角文字	-	2	-	以下に従い表示 00: 個 01: g 02: Kg 03: cm 04: m 05: ml(cc) 06: L
37	出荷数量	不可	出荷数量(バラ)	空	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	-
38	出荷原価金額	不可	原価金額(出荷)	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
39	受領数量	不可	受領数量(バラ)	不可	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	-
40	受領原価金額	不可	原価金額(受領)	不可	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
41	返品数量	不可	返品数量(バラ)	空	数値	ZZZ.ZZ9.9	6	1	-
42	返品原価金額	不可	原価金額(返品)	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
43	訂正区分	不可	訂正区分	空	半角文字	-	2	-	以下に従い表示 00: 訂正なし 01: 商品違い(取引先責) 02: 価格違い(取引先責) 03: 誤仕分け(取引先責) 04: 汚破損(取引先責) 05: 遅納品(取引先責) 06: 鮮度基準外(取引先責) 07: 数量不足(取引先責) 08: 数量過多(取引先責) 09: その他(小売責)
44	出荷原価金額合計	不可	原価金額合計(出荷)	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
45	受領原価金額合計	不可	原価金額合計(受領)	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-
46	売掛原価金額合計	不可	原価金額合計(請求予定)	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10	-	-

付録 1－17. 各種帳票出力画面詳細

【機能】	
機能名称	機能内容
印刷ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します
プレビューボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、返品/売掛業務画面に戻ります
出力帳票 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『返品リスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『返品リスト』『売掛リスト』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、「②出力条件」の全てのコンボボックスをクリアします

機能名称	機能内容
出力条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボ(テキスト)ボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、帳票出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・「①出力帳票」にて選択した帳票によって、条件項目が下記のように変わります 『返品リスト』選択 ⇒ 『計上日』『最終納品先』 『売掛リスト』選択 ⇒ 『計上日』『最終納品日』『最終納品先』『状況』 ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1. “～”の左にあるコンボボックス指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2. “～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス指定 ⇒ 右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3. “～”の左にあるコンボボックス未指定 “～”の右にあるコンボボックス未指定 ⇒ 全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします

【表示対象データ】

「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します(出力対象データも同様)

1. 「①出力帳票」にて『返品リスト』選択時
 - ・返品データ
2. 「①出力帳票」にて『売掛リスト』選択時
 - ・出荷/返品/EDI外請求予定データから自動生成された売掛データ

【ソート順】

- ・最終納品日コンボボックス(左) : 最終納品日(降順)
- ・最終納品日コンボボックス(右) : 最終納品日(降順)
- ・最終納品先コンボボックス(左) : 最終納品先コード(昇順)
- ・最終納品先コンボボックス(右) : 最終納品先コード(昇順)
- ・状況コンボボックス : 状態フラグ(昇順)

【警告メッセージ】

◆「該当データは存在しません」◆

出力対象のデータが存在しない状態で、『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下した時、
「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、「②出力条件」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが
想定されます

「②出力条件」にて条件を再度指定してから『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下してください

【項目定義】

項目定義

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力条件(返品リスト選択時)										
1	計上日(左)	入力	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
2	計上日(右)	入力	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
3	最終納品先(左)	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
4	最終納品先(右)	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
出力条件(売掛リスト選択時)										
1	計上日(左)	入力	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
2	計上日(右)	入力	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
3	最終納品日(左)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	最終納品日(右)	選択	最終納品先納品日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
5	最終納品先(左)	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
6	最終納品先(右)	選択	最終納品先コード／ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
7	状況	選択	状態フラグ	空	半角文字	-	1		-	以下に従い表示 0:出荷のみ 1:受領のみ 2:一致 3:差異有り 8:返品のみ 9:請求予定

付録 1－18．返品プルーフリスト出力画面詳細

返品プルーフリスト出力

印刷 プレビュー 閉じる

出力帳票

④ 返品受信プルーフリスト

出力条件

受信日 ~

計上日 ~

①出力帳票

②出力条件

【機能】

機能名称	機能内容
印刷ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」にて指定した条件で帳票を出力します
プレビューボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」「②出力条件」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、返品／売掛業務画面に戻ります
出力帳票 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『返品受信プルーフリスト』ラジオボタンが選択されている状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します ・ラジオボタンを変更した場合、『②出力条件』の全てのコンボボックスをクリアします

機能名称	機能内容
出力条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②出力条件」内コンボボックスにて選択した値全てをAND条件とし、 帳票出力対象データを絞り込みます ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックスの間に“～”があるコンボボックスに関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします

【表示対象データ】

「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（出力対象データも同様）

- 1.「①出力帳票」にて『返品受信ブルーリスト』選択時
 - ・返品データ

【ソート順】

- ・受信日コンボボックス（左） : 受信日（降順）
- ・受信日コンボボックス（右） : 受信日（降順）
- ・計上日コンボボックス（左） : 計上日（降順）
- ・計上日コンボボックス（右） : 計上日（降順）

【警告メッセージ】

◆「該当データは存在しません」◆

出力対象のデータが存在しない状態で、『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下した時、
「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、「②出力条件」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが
想定されます

「②出力条件」にて条件を再度指定してから『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下してください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力条件(返品受信ブルーリスト選択時)										
1	受信日(左)	選択	受信した日時	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
2	受信日(右)	選択	受信した日時	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	同一日時が存在する場合は統一して表示する
3	計上日(左)	選択	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する
4	計上日(右)	選択	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		-	同一日付が存在する場合は統一して表示する

付録 1－19．返品データファイル出力画面詳細

返品データファイル出力

閉じる

出力ファイル形式

☒ CSV形式

☐ 固定長

出力条件

受信日

計上日

 ~

最終納品先

 ~

出力ファイルパス

参照

出力処理開始

(1)ファイル形式

(2)出力条件

【機能】	
機能名称	機能内容
出力処理開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①ファイル形式」「②出力条件」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの記憶を行います 次回に当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、受領・返品業務画面に戻ります
出力ファイルパス テキストボックス	◆初期表示◆ ・入力可能な状態
	◆機能詳細◆ ・出力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください

機能名称	機能内容
参照ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します
ファイル形式 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います
出力条件 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全ての条件コンボボックス、テキストボックスが選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「②出力条件」内コンボボックス、テキストボックスにて選択した値全てをAND条件とし、ファイル出力対象データを絞り込みます ※『最終納品先』は「最終納品先コード」を検索キーとして用います ※条件コンボボックスの選択によって、他の条件コンボボックスの絞込は行いません ・コンボボックス、テキストボックスの間に“～”がある出力条件に関しては、以下のような指定が可能です 1.「～」の左にあるコンボボックス指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒左のコンボボックスで指定した値以降全てを出力対象とします 2.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス指定 ⇒右のコンボボックスで指定した値以前全てを出力対象とします 3.「～」の左にあるコンボボックス未指定「～」の右にあるコンボボックス未指定 ⇒全てのデータを出力対象とします ・コンボボックス内の重複する値は統一して表示します ※「コード: 名称」となっているコンボボックスでは、「コード」のみで重複判断を行います 「コード」が同じで「名称」のみ異なるデータは重複するデータとみなします

【表示・ファイル出力対象データ】

「②出力条件」の各条件コンボボックスには、以下のデータを表示します（ファイル出力対象データも同様）

- ・返品データ

【ソート順】

・受信日コンボボックス	: 受信日（降順）
・最終納品先コンボボックス（左）	: 最終納品先コード（昇順）
・最終納品先コンボボックス（右）	: 最終納品先コード（昇順）

【警告メッセージ】

◆「該当データは存在しません」◆

出力対象のデータが存在しない状態で、『出力処理開始』ボタンを押下した時、
「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します
※上記メッセージが表示されるのは、「②出力条件」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが想定されます
「②出力条件」にて条件を再度指定してから『出力処理開始』ボタンを押下してください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力条件										
1	受信日	選択	受信した日時	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	
2	計上日(左)	入力	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
3	計上日(右)	入力	計上日	空	半角文字	YYYYMMDD	8		日付チェック	
4	最終納品先(左)	選択	最終納品先コード/ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
5	最終納品先(右)	選択	最終納品先コード/ 最終納品先名称	空	半角文字	-	13/20		-	
出力ファイルパス										
6	出力ファイルパス	入力	出力ファイルパス	空	半角/全角文字	-	258		-	

付録 1－20. 商品マスタメンテ画面詳細

商品マスタメンテ

取消新規変更削除保存閉じる

GTIN

発注者商品コード

商品コード(取引用)

商品コード区分

商品名称(漢字)

商品名称(カナ)

規格(漢字)

規格(カナ)

原単価

売単価

入数

発注単位コード

カラーコード

カラー名称(漢字)

カラー名称(カナ)

サイズコード

サイズ名称(漢字)

サイズ名称(カナ)

作成日

更新日

①商品マスタ入力項目欄

【機能】	
機能名称	機能内容
保存ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・『新規』『変更』の場合、「②商品マスタ各項目」の入力・訂正された値を保存します ・『削除』の場合、「①GTIN」の対象データを削除します ・保存後は、「①GTIN」、「②商品マスタ各項目」をクリアします
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります
取消ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データの編集集中である場合も、警告無しに取り消し初期画面に戻ります

機能名称	機能内容
新規ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・『GTIN』コンボボックスに入力した「GTIN」に該当する商品マスタデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『GTIN』コンボボックスを入力/選択不可 ・「①商品マスタ入力項目欄」を入力可
変更ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・『GTIN』コンボボックスに入力した「GTIN」に該当する商品マスタデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『GTIN』コンボボックスを入力/選択可 ・「①商品マスタ入力項目欄」に対象データ表示、入力可
削除ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・『GTIN』コンボボックスに入力した「GTIN」に該当する商品マスタデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『GTIN』コンボボックスを入力/選択可 ・「①商品マスタ入力項目欄」に対象データ表示、入力不可
GTIN コンボボックス	◆初期表示◆ ・入力/選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・『GTIN』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます
商品マスタ入力項目欄 ※①の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態
	◆機能詳細◆ ・入力・選択されたGTINに該当するデータを表示します

【表示対象データ】

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・[商品マスタメンテ]画面で作成した商品マスタデータ
- ・[商品マスタファイル入力]画面で入力した商品マスタデータ

【ソート順】

- | | |
|-----------------|--------------|
| ・GTINコンボボックス | :GTIN(昇順) |
| ・商品コード区分コンボボックス | :商品コード区分(昇順) |
| ・発注単位コードコンボボックス | :発注単位コード(昇順) |

【警告メッセージ】

◆「該当するデータが既にあります」◆

『GTIN』コンボボックス内に存在するGTINを入力後、『新規』ボタンを押下すると、「該当するデータが既にあります」とメッセージ表示します

※ 上記メッセージが表示されるのは、以下の 場合が想定されます

- | | |
|------------------|---|
| ・入力したGTINが存在するため | ⇒ 新規作成する場合、存在しないGTINを指定してください
既存データを訂正、削除する場合、『変更』『削除』ボタンを押下してください |
|------------------|---|

◆「該当データがありません」◆

『GTIN』コンボボックス内に存在しないGTINを入力後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、「該当データがありません」とメッセージ表示します

※ 上記メッセージが表示されるのは、以下の 場合が想定されます

- | | |
|-------------------|---|
| ・入力したGTINが存在しないため | ⇒ 新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください
訂正、削除する場合、既存のGTINを指定してください |
|-------------------|---|

◆「GTINが入力/選択されていません」◆

『GTIN』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると、「GTINが入力/選択されていません」とメッセージ表示します

『GTIN』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
発注者商品コードコンボボックス										
1	GTIN	入力・選択	商品コード (GTIN)	空	半角文字	-	14		半角英数のみ 必須チェック	
商品マスタ入力項目欄										
2	発注者商品コード	入力	商品コード (発注用)	空	半角文字	-	14		半角数字のみ	
3	取引先商品コード	入力	商品コード (取引先)	空	半角文字	-	14		半角のみ	
4	商品コード区分	選択	商品コード区分	空	半角文字	-	3		必須チェック	以下に従い表示 004: EAN (JAN) / UCC8桁 005: EAN (JAN) / UCC13桁 006: EAN / UCC14桁 (GTIN) 007: IT F14桁 015: UPC12桁 016: UPC8桁 999: 自社コード
5	商品名称 (漢字)	入力	商品名 (漢字)	空	半角/全角文字	-	25		-	
6	商品名称 (カナ)	入力	商品名 (カナ)	空	半角文字	-	25		半角のみ	
7	規格 (漢字)	入力	規格 (漢字)	空	半角/全角文字	-	25		-	
8	規格 (カナ)	入力	規格 (カナ)	空	半角文字	-	25		半角のみ	
9	原単価	入力	原単価	空	数値	ZZ.ZZZ.ZZ9.ZZ	8	2	数値のみ	
10	売単価	入力	売単価	空	数値	Z.ZZZ.ZZZ.ZZ9	10		数値のみ	
11	発注単位 (入数)	入力	発注単位 (入数)	空	数値	Z.ZZ9	4		数値のみ	
12	発注単位コード	選択	発注単位コード	空	半角文字	-	2		必須チェック	以下に従い表示 00: 個 01: g 02: Kg 03: cm 04: m 05: ml (cc) 06: L
13	カラーコード	入力	カラーコード	空	半角文字	-	10		半角のみ	
14	カラー名称 (漢字)	入力	カラー名称 (漢字)	空	半角/全角文字	-	20		-	
15	カラー名称 (カナ)	入力	カラー名称 (カナ)	空	半角文字	-	20		半角のみ	
16	サイズコード	入力	サイズコード	空	半角文字	-	10		半角のみ	
17	サイズ名称 (漢字)	入力	サイズ名称 (漢字)	空	半角/全角文字	-	30		-	
18	サイズ名称 (カナ)	入力	サイズ名称 (カナ)	空	半角文字	-	30		半角のみ	
19	作成日	不可	登録日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	
20	更新日	不可	更新日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	

付録 1－2 1. 納品先マスタメンテ画面詳細

納品先マスタメンテ

取消新規変更削除保存

閉じる

種類

☒ 店舗

☐ センター

店舗／センターCD

店舗／センターGLN

店舗／センター(漢字)

店舗／センター(カナ)

作成日

更新日

(1)種類

(2)納品先マスタ入力項目欄

【機能】	
機能名称	機能内容
保存ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ★『新規』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・新規に入力されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『変更』ボタン押下によって『保存』ボタンを表示した時★ ・変更されたデータを保存します ※保存後は初期画面に戻ります ★『削除』ボタン押下によって『保存』ボタンが表示されている時★ ・『店舗／センターコード』コンボボックスで選択したデータを削除します ※削除後は初期画面に戻ります
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります
取消ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データの編集中でも、警告無しに取り消し初期画面に戻ります

機能名称	機能内容
新規ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①種類」、「店舗／センターコード」コンボボックスに入力した「店舗／センターコード」に該当するデータの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・「①種類」、「店舗／センターコード」コンボボックスを入力/選択不可 ・「②納品マスタ入力項目欄」を入力可
変更ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①種類」、「店舗／センターコード」コンボボックスに入力した「店舗／センターコード」に該当するデータの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・「①種類」、「店舗／センターコード」コンボボックスを入力/選択不可 ・「②納品マスタ入力項目欄」に対象データ表示、入力可
削除ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①種類」、「店舗／センターコード」コンボボックスに入力した「店舗／センターコード」に該当するデータの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・「①種類」、「店舗／センターコード」コンボボックスを入力/選択不可 ・「②納品マスタ入力項目欄」に対象データ表示、入力不可
店舗／センターコード コンボボックス	◆初期表示◆ ・入力/選択可能な状態 ※初期表示では、「①種類」で『店舗』が選択されているため、『店舗』に該当するデータが『店舗／センターコード』コンボボックスから選択可能な状態になっている
	◆機能詳細◆ ・『店舗／センターコード』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます
種類 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『店舗』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『店舗』『センター』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・『店舗』ラジオボタンを選択した場合、『店舗／センターコード』コンボボックスは「種類」で『店舗』を選択して登録したデータのみを表示します ・『センター』ラジオボタンを選択した場合、『店舗／センターコード』コンボボックスは「種類」で『センター』を選択して登録したデータのみを表示します

機能名称	機能内容
納品先マスタ入力項目欄 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態
	◆機能詳細◆ ・「①種類」内のラジオボタン、『店舗／センターコード』コンボボックスに入力・選択した値に該当するデータを表示します

【表示対象データ】

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・[納品先マスタメンテ]画面で作成した納品先マスタデータ
- ・[納品先マスタファイル入力]画面で入力した納品先マスタデータ

【ソート順】

- ・店舗／センターコードコンボボックス : 納品先コード(昇順)

【警告メッセージ】

◆「該当するデータが既にあります」◆

『店舗／センターコード』コンボボックス内に存在する店舗／センターコードを入力後、『新規』ボタンを押下すると、「該当するデータが既にあります」とメッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます

- ・入力した店舗／センターコードが存在するため ⇒ 新規作成する場合、存在しない店舗／センターコードを指定してください
既存データを訂正、削除する場合、『変更』『削除』ボタンを押下してください

◆「該当データがありません」◆

『店舗／センターコード』コンボボックス内に存在しない店舗／センターコードを入力後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、「該当データがありません」とメッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます

- ・入力した店舗／センターコードが存在しないため ⇒ 新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください
訂正、削除する場合、既存の店舗／センターコードを指定してください

◆「店舗／センターコードが入力/選択されていません」◆

『店舗／センターコード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると、「店舗／センターコードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します

『店舗／センターコード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
店舗／センターコンボボックス										
1	店舗／センターコード	入力・選択	納品先コード	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
納品先マスタ入力項目欄										
2	店舗／センターGLN	入力	納品先GLN	空	半角数字	-	13		半角数字のみ	
3	店舗／センター名 (漢字)	入力	納品先名称(漢字)	空	半角/全角文字	-	20		-	
4	店舗／センター名 (カナ)	入力	納品先名称(カナ)	空	半角文字	-	20		半角のみ	
5	作成日	不可	登録日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	
6	更新日	不可	更新日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	

付録 1－2 2. 取引先管理マスタメンテ画面詳細

◆初期表示時画面◆

取引先管理マスタメンテ

取消新規変更削除保存

開じる

請求取引先コード

11111請求取引先1

請求取引先GLN

請求取引先名(漢字)

請求取引先名(カナ)

内容を修正する

相手先ID発行元

相手先ID

当方ID発行元

当方ID

複数取引先コード設定

取引先コード一覧

↑新規追加↑

変更データを選択

削除

対象データ

取引先コード

取引先GLN

取引先名(漢字)

取引先名(カナ)

核番

出荷コード

担当者(漢字)

担当者(カナ)

TEL

FAX

作成日

更新日

①請求取引先データ入力欄

②取引先コード一覧

③対象データ

◆『変更』ボタン押下後画面(複数取引先コード未設定時)◆

取引先管理マスタメンテ

取消新規変更削除保存

開じる

請求取引先コード

11111請求取引先1

請求取引先GLN

0

請求取引先名(漢字)

請求取引先1

請求取引先名(カナ)

セイメイリキザキ1

内容を修正する

相手先ID発行元

CODE

相手先ID

9999

当方ID発行元

CODE

当方ID

9999

複数取引先コード設定

取引先コード一覧

取引先コード	取引先GLN	取引先名(漢字)	取引先名(カナ)	核番	出荷コード	担当者(漢字)	担当者(カナ)	TEL	FAX
11000	0	取引先1	リキザキ1	01	0001				
12000	0	取引先2	リキザキ2	01	0001				
13000	0	取引先3	リキザキ3	01	0001				

↑新規追加↑

変更データで更新

削除

対象データ

取引先コード

11000

取引先GLN

0

取引先名(漢字)

取引先1

取引先名(カナ)

リキザキ1

核番

01

出荷コード

0001

担当者(漢字)

担当者(カナ)

TEL

FAX

作成日

2008/06/25 10:11:15

更新日

2008/06/25 10:13:49

①請求取引先データ入力欄

②取引先コード一覧

③対象データ

【機能】

機能名称	機能内容
保存ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『変更』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「①請求取引先データ入力欄」「②取引先コード一覧」「③対象データ」に入力/訂正したデータを保存します ・保存後は「①請求取引先データ入力欄」「②取引先コード一覧」「③対象データ」をクリアし、初期画面に戻ります
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります ※データ編集中であった場合も、警告無しにマスタメンテナンス業務画面に戻ります
取消ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態 ※『変更』ボタンを押下すると押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・全ての処理を取り消し、警告無しで初期画面に戻ります
変更ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・『変更』ボタン押下後、『請求取引先コード』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」に該当するデータを「①請求取引先データ入力欄」「②取引先コード一覧」「③対象データ」に表示し、入力/選択可能な状態にします ※『変更』ボタンは押下不可の状態に、『保存』ボタンは押下可能な状態になります
↑新規追加↑ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『複数取引コード設定』チェックボックスにチェックを付けると押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「③対象データ」に入力した値を「②取引先コード一覧」に追加する場合、「⑥変更削除ボタン」の『↑新規追加↑』ボタンを押します ・『↑新規追加↑』ボタンを押下後、『保存』ボタンを押すと新規追加を確定します

機能名称	機能内容
変更データを選択ボタン (変更データで更新)	◆初期表示◆ ・押下不可の状態、ボタン名は『変更データを選択』と表示 ※『複数取引コード設定』チェックボックスにチェックを付けると押下可能な状態になります ◆機能詳細◆ ★『変更データを選択』ボタン★ ・「②取引先コード一覧」の既存データを訂正したい場合、対象データをクリックして選択後、『変更データを選択』ボタンを押します ・『変更データを選択』ボタンを押下することで、「②取引先コード一覧」から選択したデータを「③対象データ」に表示し、『変更データを選択』ボタンが『変更データで更新』ボタンに変わります ★『変更データで更新』ボタン★ ・「③対象データ」に入力した値を訂正し、『変更データで更新』ボタンを押下することで、「②取引先コード一覧」に訂正を反映し、『変更データで更新』ボタンが『変更データを選択』ボタンに変わります ※『保存』ボタンを押下するまで、訂正は保存されません
削除ボタン (複数取引コード設定)	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『複数取引コード設定』チェックボックスにチェックを付けると押下可能な状態になります ◆機能詳細◆ ・「②取引先コード一覧」から既存データを削除したい場合、対象データをクリックして選択後、『削除』ボタンを押下します ・『削除』ボタン押下後、選択したデータが「③対象データ」に表示され「下記対象データを取引先コード一覧から削除します。よろしいですか」とメッセージ表示します ・「はい」を選択することで、対象のデータを「②取引先コード一覧」から削除します - また、「いいえ」を選択することで、『削除』ボタン押下前の状態に戻ります ※『保存』ボタンを押下するまで、削除は確定されません
請求取引先コード コンボボックス	◆初期表示◆ ・入力/選択不可の状態、TOP画面の利用会社で選択した「請求取引先コード」を表示 ◆機能詳細◆ ・『請求取引先コード』コンボボックスに表示されている「請求取引先コード」に該当するデータが、当画面での訂正対象となります
請求取引先データ 入力欄 ※①の機能	◆初期表示◆ ・入力/選択/チェック不可の状態 ※『変更』ボタンを押下後、入力/訂正/チェック可能な状態になります ◆機能詳細◆ ・『相手先ID発行元』『相手先ID』『当方ID発行元』『当方ID』のコンボボックス、テキストボックスは、『内容を修正する』チェックボックスにチェックを付けると入力可能な状態になります
取引先コード一覧 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示の状態 ◆機能詳細◆ ・『変更』ボタン押下後、「②取引先コード一覧」に既存データを表示します

機能名称	機能内容
対象データ ※③の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※『変更』ボタン押下時、「③対象データ」に入力/訂正可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「②取引先コード一覧」へ新規追加、または「②取引先コード一覧」の既存データを訂正する場合、「③対象データ」上で入力/訂正を行います

【表示対象データ】

当画面表示対象データは以下のデータになります
 ・取引先管理マスタ

【ソート順】

・取引先コード一覧 : 取引先コード(昇順)
 ※『変更』ボタンを押下後の初期表示時のみソートされて表示します
 「②取引先コード一覧」の編集後はソートされません

【警告メッセージ】

- ◆取引先コード一覧に既に同一の取引先コード、枝番、出荷先コードが存在します。
 追加対象データを確認して下さい◆
 複数取引先コード設定時、「取引先コード一覧」へ新規追加する場合、「取引先コード一覧」に『取引先コード』『枝番』『出荷先コード』が同じ既存データがある場合、上記のメッセージを表示します
 ※『取引先コード』『枝番』『出荷先コード』が同じデータを複数登録することはできません
- ◆更新データの取引先コード、枝番、出荷先コードが、取引先コード一覧に既に存在します。
 更新データを確認して下さい◆
 複数取引先コード設定時、既存データの「取引先コード一覧」を訂正する場合に、訂正後のデータが「取引先コード一覧」の他のデータと『取引先コード』『枝番』『出荷先コード』が同じであった場合、上記のメッセージを表示します
 ※『取引先コード』『枝番』『出荷先コード』が同じデータを複数登録することはできません

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
請求取引先コードコンボボックス										
1	請求取引先コード	不可	請求取引先コード	TOP画面 で選択し た利用会 社コード	半角数字	-	13		-	
請求取引先データ入力欄										
2	請求取引先GLN	入力	請求取引先GLN	空	半角数字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
3	請求取引先名(漢字)	入力	請求取引先名(漢字)	空	全角	-	20		全角のみ 必須チェック	
4	請求取引先名(カナ)	入力	請求取引先名(カナ)	空	半角英数/半角カナ	-	20		半角のみ 必須チェック	
5	相手先ID発行元	選択	送信者ID発行元	空	半角文字	-	5		必須チェック	プルダウンから選択 CODE GLN
6	相手先ID	入力	送信者ID	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
7	当方ID発行元	選択	受信者ID発行元	空	半角文字	-	5		必須チェック	プルダウンから選択 CODE GLN
8	当方ID	入力	受信者ID	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
対象データ										
9	取引先コード	入力	取引先コード	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
10	取引先GLN	入力	取引先GLN	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
11	取引先名(漢字)	入力	取引先名(漢字)	空	全角文字	-	20		全角のみ	
12	取引先名(カナ)	入力	取引先名(カナ)	空	半角文字	-	20		半角のみ	
13	枝番	入力	取引先枝番	空	半角文字	-	2		半角数字のみ	
14	出荷先コード	入力	出荷先コード	空	半角文字	-	4		半角数字のみ	
15	担当者(漢字)	入力	担当者(漢字)	空	全角文字	-	20		全角のみ	
16	担当者(カナ)	入力	担当者(カナ)	空	半角文字	-	10		半角のみ	
17	TEL	入力	電話番号	空	半角文字	-	10		半角数字のみ	
18	FAX	入力	FAX	空	半角文字	-	10		半角数字のみ	
19	作成日	不可	登録日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	
20	更新日	不可	更新日	空	日付/時刻	YYYY/MM/DD HH:MM:SS	14		-	

付録 1－2 3. 自動採番マスタメンテ画面詳細

自動採番マスタメンテ

保存

閉じる

電話受注入力での自動採番を設定する画面です

最小値

90000001

090000001

最大値

99999999

099999999

次回採番番号

90000001

090000001

フォーマット

000000000

(1)入力項目

(2)表示形式項目

【機能】	
機能名称	機能内容
保存ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・「入力項目」の入力/訂正された値を保存します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能の状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります
入力項目 ※①の機能	◆初期表示◆ ・全項目空の状態、入力/選択は可能 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データを表示
	◆機能詳細◆ ・「自動採番マスタ」が未登録の場合は入力を行い新規作成、作成済の場合は訂正を行う
表示形式項目 ※②の機能	◆初期表示◆ ・入力不可の状態 ※「自動採番マスタ」が既に登録されている場合、該当データの表示形式を表示する
	◆機能詳細◆ ・『フォーマット』に入力した表示形式で『最小値』『最大値』『次回採番番号』を表示する 例)『最小値』=12、『フォーマット』=000000 の時は「000012」と表示します

【表示対象データ】

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・自動採番マスタ

【警告メッセージ】

◆「次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい」◆

『最小値』よりも『次回採番番号』の方が小さい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、

「次回採番番号 >= 最小値で設定して下さい」とメッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます

・『次回採番番号』<『最小値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』>=『最小値』で入力してください

◆「次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい」◆

『最大値』よりも『次回採番番号』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、

「次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます

・『次回採番番号』>『最大値』と入力せず ⇒ 『次回採番番号』<=『最大値』で入力してください

◆「最小値 < 最大値で設定して下さい」◆

『最大値』よりも『最小値』の方が大きい値を入力後、『保存』ボタンを押下すると、

「次回採番番号 <= 最大値で設定して下さい」とメッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます

・『最小値』>『最大値』と入力せず ⇒ 『最小値』<=『最大値』で入力してください

◆「フォーマットは「0」で設定して下さい」◆

『フォーマット』に「0」以外で入力後、『保存』ボタンを押下すると、

「フォーマットは「0」で設定して下さい」とメッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます

・『フォーマット』に「0」以外を入力している ⇒ 「0」を入力してください

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
1	最小値(左)	入力	採番番号最小値	空	半角文字	-	10		半角数字のみ 必須チェック	
2	最大値(左)	入力	採番番号最大値	空	半角文字	-	10		半角数字のみ 必須チェック	
3	次回採番番号(左)	入力	次回採番番号	空	半角文字	-	10		半角数字のみ 必須チェック	
4	フォーマット	入力	採番番号フォーマット	空	半角文字	-	10		半角数字のみ 必須チェック	
5	最小値(右)	不可	フォーマット形式の最小値	空	半角文字	-	10		-	
6	最大値(右)	不可	フォーマット形式の最大値	空	半角文字	-	10		-	
7	次回採番番号(右)	不可	フォーマット形式の次回採番番号	空	半角文字	-	10		-	

付録 1－2 4．チェーン管理マスタメンテナンス画面詳細

チェーン管理マスタメンテ

取消

新規

変更

削除

保存

開じる

支払法人コード

①支払法人データ入力欄

支払法人GLN

支払法人名(漢字)

支払法人名(カナ)

②発注者コード一覧

発注者コード一覧

↑新規追加↑

変更データを選択

削除

③対象データ

対象データ

発注者コード

発注者GLN

発注者名(漢字)

発注者名(カナ)

【機能】	
機能名称	機能内容
保存ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると『保存』ボタンが表示され、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「①支払法人マスタ入力欄」「②発注者コード一覧」「③対象データ」に入力/訂正したデータを保存します ・保存後は「①支払法人マスタ入力欄」「②発注者コード一覧」「③対象データ」をクリアし、初期画面に戻ります
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります
取消ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・全ての処理を取り消し、初期画面に戻ります ※データの編集集中である場合も、警告無しに取り消し初期画面に戻ります

機能名称	機能内容
新規ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・支払法人マスタ、発注者マスタの新規作成を行います ※『新規』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「①支払法人マスタ入力項目欄」を入力可 ・「②発注者一覧」を選択可 ・「③対象データ」を入力可
変更ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・支払法人マスタ、支払法人コードに紐付く発注者マスタの変更を行います ※『変更』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』コンボボックスを入力/選択不可 ・「①支払法人マスタ入力項目欄」を入力可 ・「②発注者一覧」を選択可 ・「③対象データ」を入力可
削除ボタン (上段のボタン)	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・支払法人マスタ、支払法人コードに紐付く発注者マスタの削除を行います ※『削除』ボタン押下後、画面を下記の状態にします ・『新規』『変更』『削除』ボタンを押下不可 ・『保存』ボタンを押下可能 ・『支払法人コード』コンボボックスを入力/選択可 ・「①支払法人マスタ入力項目欄」を入力可 ・「②発注者一覧」を選択可 ・「③対象データ」を入力可
支払法人コード コンボボックス	◆初期表示◆ ・入力/選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・『支払法人コード』コンボボックスに値を入力/選択後、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下することで、各処理を開始することができます
↑新規追加↑ボタン	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタン押下後、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「③対象データ」に入力した値を「②発注者コード一覧」に追加する場合、 『↑新規追加↑』ボタンを押します ・『↑新規追加↑』ボタンを押下後、『保存』ボタンを押すと新規追加を確定します

機能名称	機能内容
変更データを選択ボタン (変更データで更新)	◆初期表示◆ ・押下不可の状態、ボタン名は『変更データを選択』と表示 ※『新規』『変更』ボタン押下後、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ★『変更データを選択』ボタン★ ・「②発注者コード一覧」の既存データを訂正したい場合、対象データをクリックして選択後、『変更データを選択』ボタンを押します ・『変更データを選択』ボタンを押下することで、「②発注者コード一覧」から選択したデータを「③対象データ」に表示し、『変更データを選択』ボタンが『変更データで更新』ボタンに変わります ★『変更データで更新』ボタン★ ・「③対象データ」に入力した値を訂正し、『変更データで更新』ボタンを押下することで、「②発注者コード一覧」に訂正を反映し、『変更データで更新』ボタンが『変更データを選択』ボタンに変わります ※『保存』ボタンを押下するまで、訂正は保存されません
削除ボタン (中段のボタン)	◆初期表示◆ ・押下不可の状態 ※『新規』『変更』ボタン押下後、押下可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「②発注者コード一覧」から既存データを削除したい場合、対象データをクリックして選択後、『削除』ボタンを押下します ・『削除』ボタン押下後、選択したデータが「③対象データ」に表示され「下記対象データを取引先コード一覧から削除します。よろしいですか」とメッセージ表示します ・「はい」を選択することで、対象のデータを「②発注者コード一覧」から削除します - また、「いいえ」を選択することで、『削除』ボタン押下前の状態に戻ります ※『保存』ボタンを押下するまで、削除は確定されません
支払法人マスタ 入力欄 ※①の機能	◆初期表示◆ ・入力/選択不可の状態 ※『新規』『変更』ボタンを押下後、入力/訂正可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・『支払法人コード』コンボボックスに入力/選択した支払法人コードに対するデータを入力します
取引先コード一覧 ※②の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示の状態
	◆機能詳細◆ ・『新規』『変更』『削除』ボタン押下後、「②発注者コード一覧」に既存データを表示します
対象データ ※③の機能	◆初期表示◆ ・全項目データ非表示、入力不可の状態 ※『新規』『変更』ボタン押下時、「③対象データ」に入力/訂正可能な状態になります
	◆機能詳細◆ ・「②発注者コード一覧」へ新規追加、または「②発注者コード一覧」の既存データを訂正する場合、「③対象データ」上で入力/訂正を行います

【表示対象データ】

当画面表示対象データは以下のデータになります

- ・[チェーン管理マスタメンテ]画面で作成した支払法人マスタデータ、発注者マスタデータ

【ソート順】

- ・支払法人コードコンボボックス : 支払法人コード(昇順)

【警告メッセージ】

◆「該当するデータが既にあります」◆

『支払法人コード』コンボボックス内に存在する支払法人コードを入力後、『新規』ボタンを押下すると、「該当するデータが既にあります」とメッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます

- ・入力した支払法人コードが存在するため ⇒ 新規作成する場合、存在しない支払法人コードを指定してください
既存データを訂正、削除する場合、『変更』『削除』ボタンを押下してください

◆「該当データがありません」◆

『支払法人コード』コンボボックス内に存在しない支払法人コードを入力後、『変更』『削除』ボタンを押下すると、「該当データがありません」とメッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、以下の場合が想定されます

- ・入力した支払法人コードが存在しないため ⇒ 新規作成する場合、『新規』ボタンを押下してください
訂正、削除する場合、既存の支払法人コードを指定してください

◆「支払法人コードが入力/選択されていません」◆

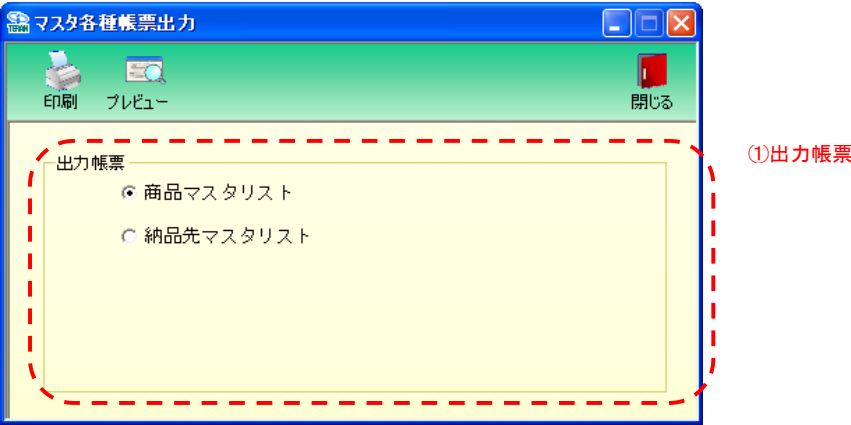
『支払法人コード』コンボボックスに値を入力/選択していない状態で、『新規』『変更』『削除』ボタンを押下すると、「支払法人コードが入力/選択されていません」とメッセージ表示します

『支払法人コード』コンボボックスに値を入力/選択をしてください

【項目定義】

項目定義										
No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
支払法人コードコンボボックス										
1	支払法人コード	入力・選択	支払法人コード	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
支払法人データ入力欄										
2	支払法人GLN	入力	支払法人GLN	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
3	支払法人名(漢字)	入力	支払法人名称	空	全角文字	-	20		全角のみ	
4	支払法人名(カナ)	入力	支払法人名称(カナ)	空	半角文字	-	20		半角のみ	
対象データ										
5	発注者コード	入力	発注者コード	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
6	発注者GLN	入力	発注者GLN	空	半角文字	-	13		半角数字のみ 必須チェック	
7	発注社名(漢字)	入力	発注社名称	空	全角文字	-	20		全角のみ	
8	発注社名(カナ)	入力	発注社名称(カナ)	空	半角文字	-	20		半角のみ	

付録 1－25. マスタ各種帳票出力画面詳細



【機能】	
機能名称	機能内容
印刷ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」にて指定した条件で帳票を出力します
プレビューボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①出力帳票」にて指定した条件で出力される帳票のプレビュー画面を表示します ・プレビュー画面から当該帳票を直接出力することもできます
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります
出力帳票 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『商品マスタリスト』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『商品マスタリスト』『納品先マスタリスト』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した帳票を、『印刷』ボタン・『プレビュー』ボタンにて処理します

【表示対象データ】

- 1.「①出力帳票」にて『商品マスタリスト』選択時
 - ・[商品マスタメンテ]画面にて作成した商品マスタデータ
 - ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力した商品マスタデータ
- 2.「①出力帳票」にて『納品先マスタリスト』選択時
 - ・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品マスタデータ
 - ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ

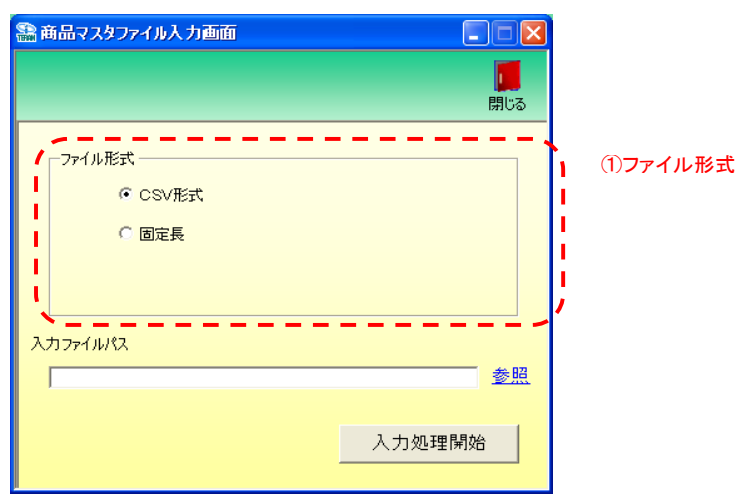
【警告メッセージ】

◆「該当データは存在しません」◆

出力対象のデータが存在しない状態で、『印刷』ボタン、『プレビュー』ボタンを押下した時、
「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します

※上記メッセージが表示されるのは、「①出力帳票」で指定した条件に該当するデータが存在しないことが
想定されます

付録 1－26．商品マスタファイル入力画面詳細



【機能】	
機能名称	機能内容
入力処理開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①ファイル形式」『入力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回に当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります
入力ファイルパス テキストボックス	◆初期表示◆ ・入力可能な状態
	◆機能詳細◆ ・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください
参照ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します

機能名称	機能内容
ファイル形式 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います

【ファイル入力対象データ】

ファイル入力対象データは以下になります

- ・新規商品マスターデータ

※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います

チェーンコード、利用会社コード、発注者商品コード

◆「新規商品マスターデータ」「取込済み商品マスターデータ」の判断について◆

- ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規商品マスターデータ”、
- キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み商品マスターデータと判断します

【警告メッセージ】

◆「データに不備があるため、入力処理は中止しました 《エラー内容:エラー行数》」◆

入力データに何らかの不備がある場合、上記メッセージを表示します

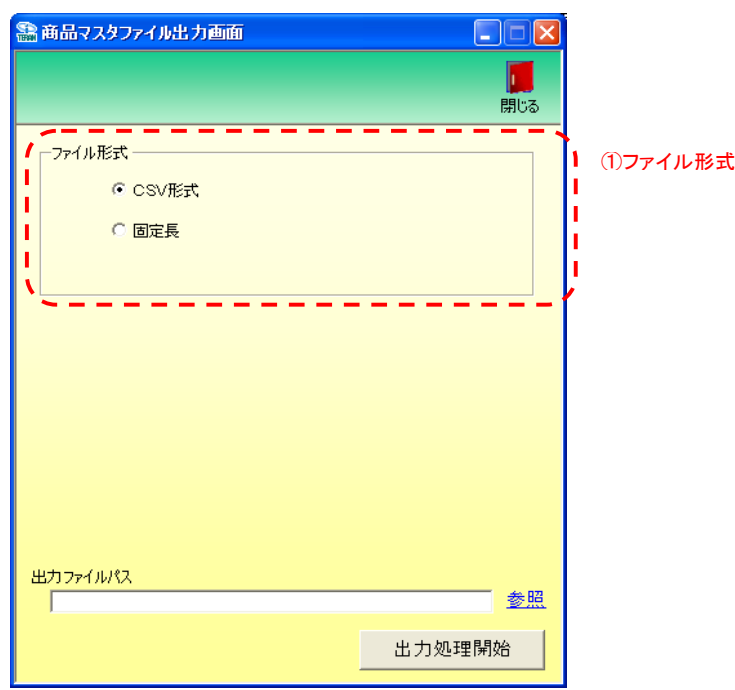
表示されたエラー行数を修正し、再度、ファイル入力処理を行ってください

※ファイル入力処理結果がエラーとなった場合、全入力データを破棄します

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
1	入力ファイルパス	入力	入力ファイルパス	空	半角/全角文字	-	258		-	

付録 1－27. 商品マスタファイル出力画面詳細



【機能】	
機能名称	機能内容
出力処理開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①ファイル形式」『出力ファイルパス』テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの記憶を行います 次回に当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります
出力ファイルパス テキストボックス	◆初期表示◆ ・入力可能な状態
	◆機能詳細◆ ・出力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください

機能名称	機能内容
参照ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します
ファイル形式 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『CSV』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV』『固定長』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います

【表示・ファイル出力対象データ】

- ・[商品マスタメンテ]画面にて作成した商品マスタデータ
- ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力した商品マスタデータ

【警告メッセージ】

- ◆「該当データは存在しません」◆**
 出力対象のデータが存在しない状態で、『出力処理開始』ボタンを押下した時、「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します
 ※上記メッセージが表示されるのは、データが存在しないことが想定されます

【項目定義】

【項目定義】										
No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力ファイルパス										
1	出力ファイルパス	入力	出力ファイルパス	空	半角/全角文字	-	258		-	

付録 1－28．納品先マスタファイル入力画面詳細



【機能】	
機能名称	機能内容
入力処理開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①ファイル形式」「入力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル入力を行います ・ファイル入力処理と同時に入力ファイルパスの記憶を行います 次回に当該画面を開いた時に、『入力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル入力処理を行ったファイルパスを自動表示します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります
入力ファイルパス テキストボックス	◆初期表示◆ ・入力可能な状態
	◆機能詳細◆ ・入力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください
参照ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『入力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します

機能名称	機能内容
ファイル形式 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『CSV形式』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV形式』『固定長』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル入力処理を行います

【ファイル入力対象データ】

ファイル入力対象データは以下になります

- ・新規納品先マスターデータ

※ファイル入力は以下の項目をキーとして用います

チェーンコード、利用会社コード、店舗／センターコード

◆「新規納品先マスターデータ」「取込済み納品先マスターデータ」の判断について◆

- ・キー項目が全て一致するデータが存在しない入力データに関しては“新規納品先マスターデータ”、
- キー項目が全て一致するデータが存在する入力データに関しては“取込済み納品先マスターデータと判断します

【警告メッセージ】

◆「データに不備があるため、入力処理は中止しました 《エラー内容:エラー行数》」◆

入力データに何らかの不備がある場合、上記メッセージを表示します

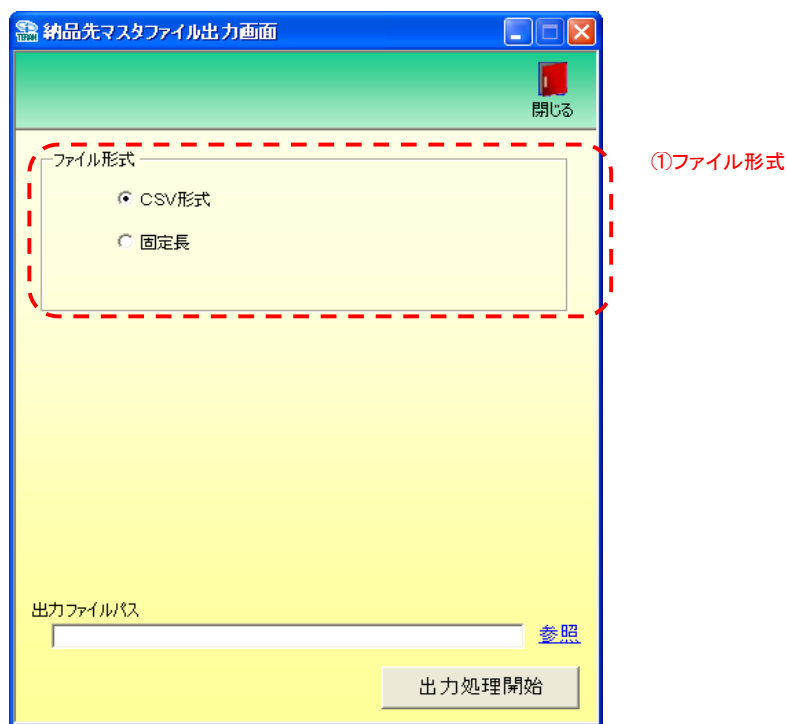
表示されたエラー行数を修正し、再度、ファイル入力処理を行ってください

※ファイル入力処理結果がエラーとなった場合、全入力データを破棄します

【項目定義】

No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
1	入力ファイルパス	入力	入力ファイルパス	空	半角/全角文字	-	258		-	

付録 1－29．納品先マスタファイル出力画面詳細



【機能】	
機能名称	機能内容
出力処理開始ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「①ファイル形式」「出力ファイルパス」テキストボックスにて指定した条件でファイル出力を行います ・ファイル出力処理と同時に出力ファイルパスの記憶を行います ・次回に当該画面を開いた時に、『出力ファイルパス』テキストボックスに前回ファイル出力処理を行ったファイルパスを自動表示します
閉じるボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・当該画面を終了し、マスタメンテナンス業務画面に戻ります
出力ファイルパス テキストボックス	◆初期表示◆ ・入力可能な状態
	◆機能詳細◆ ・出力ファイルパスを入力します ※ファイルパスは絶対パスで入力してください

機能名称	機能内容
参照ボタン	◆初期表示◆ ・押下可能な状態
	◆機能詳細◆ ・「名前を付けて保存」画面を表示し、入力/選択したファイルパスを『出力ファイルパス』テキストボックスに自動的に入力します
ファイル形式 ※①の機能	◆初期表示◆ ・『CSV』ラジオボタンが選択されている状態 ※ラジオボタンは『CSV』『固定長』が選択可能な状態
	◆機能詳細◆ ・ラジオボタンにて選択した形式にてファイル出力処理を行います

【表示・ファイル出力対象データ】

- ・[納品先マスタメンテ]画面にて作成した納品先マスタデータ
- ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力した納品先マスタデータ

【警告メッセージ】

- ◆「該当データは存在しません」◆
出力対象のデータが存在しない状態で、『出力処理開始』ボタンを押下した時、「該当データは存在しません」と、メッセージ表示します
※上記メッセージが表示されるのは、データが存在しないことが想定されます

【項目定義】

【項目定義】										
No	項目名	入力	表示内容	初期表示	型	表示形式	最大桁数		入力チェック	備考
							整数	小数		
出力ファイルパス										
1	出力ファイルパス	入力	出力ファイルパス	空	半角/全角文字	-	258		-	

付録 2. 帳票詳細

付録 2 – 1. 受注受信プルーフリスト

受信した受注データの内容を出力します

- ◆受注受信プルーフリスト出力方法 1.[データ受信業務]⇒[受注受信プルーフリストにチェック入れ受信]
2.[受注業務]⇒[プルーフリスト出力]

受注受信プルーフリスト									
(YYYY/MM/DD HH:MM:SS 受信) ページ : Z, ZZ9/Z, ZZ9									
支払法人コード X←13→X		請求取引先 X←13→X : N←20→N							
発注者 X←13→X : N←20→N		取引先 X←13→X : N←20→N							
最終納品先納品日	発注日	直接納品先納品日	計上日	発注区分	商品区分				
最終納品先	取引番号	直接納品先		通過在庫区分	便No				
明細No.	商品名	規格	発注者商品コード	GTIN	発注単位コード	発注単位	単位数	発注数量	原単価
YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD		XX : NNNNNNNNN			XX : NNNNNNNNN	
X←13→X : N←20→N	X←10→X	X←13→X : N←20→N			XX : NNNN			XX : NNNNN	
XXXX	N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX : N N	Z, ZZ9	ZZZ, ZZ9	ZZZ, ZZ9. 9	ZZ, ZZZ, ZZ9. 99
XXXX	N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX : N N	Z, ZZ9	ZZZ, ZZ9	ZZZ, ZZ9. 9	ZZ, ZZZ, ZZ9. 99
XXXX	N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX : N N	Z, ZZ9	ZZZ, ZZ9	ZZZ, ZZ9. 9	ZZ, ZZZ, ZZ9. 99
YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD	YYYY/MM/DD		XX : NNNNNNNNN			XX : NNNNNNNNN	
X←13→X : N←20→N	X←10→X	X←13→X : N←20→N			XX : NNNN			XX : NNNNN	
XXXX	N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX : N N	Z, ZZ9	ZZZ, ZZ9	ZZZ, ZZ9. 9	ZZ, ZZZ, ZZ9. 99
XXXX	N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX : N N	Z, ZZ9	ZZZ, ZZ9	ZZZ, ZZ9. 9	ZZ, ZZZ, ZZ9. 99
受信伝票枚数 ZZZ, ZZ9 枚									

【用紙サイズ】
A4横

【ソート順】
受信日>支払法人コード>発注者コード>請求取引先コード>取引先コード>最終納品先納品日
>最終納品先コード>発注日>取引番号>直接納品先納品日>直接納品先コード>明細No.

【ブレイクキー】
受受信日、支払法人コード、発注者コード、取引先コード、請求取引先コード

【出力対象データ】
・オンライン受信したデータ
・[電話受注画面]にて作成したデータ
・[受注データファイル入力画面]にて入力したデータ
※発注時のデータを出力対象とします

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		受信日	受信日時	日付	14		左
2	H		ページ	出力した帳票における 現ページ/総ページ数	文字列	4/4		右
3	H		支払法人コード	支払法人コード	文字列	13		左
4	H		発注者	発注者コード: 発注者名称	文字列	13/20		左
5	H		請求取引先	請求取引先コード: 請求取引先名	文字列	13/20		左
6	H		取引先	取引先コード: 取引先名称	文字列	13/20		左
7	M		最終納品先納品日	最終納品先納品日	文字列	8		左
8	M		最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称	文字列	13/20		左
9	M		発注日	発注日	文字列	8		左
10	M		取引番号	取引番号(発注・返品)	文字列	10		左
11	M		直接納品先納品日	直接納品先納品日	文字列	8		左
12	M		直接納品先	直接納品先コード: 直接納品先名称	文字列	13/20		左
13	M		計上日	計上日	文字列	8		左
14	M		発注区分	発注区分	文字列	2		左
15	M		通過在庫区分	通過在庫区分	文字列	2		左
16	M		商品区分	商品区分	文字列	2		左
17	M		便No	便No	文字列	2		左
18	M		明細No.	取引明細番号(発注・返品)	文字列	4		左
19	M		商品名	商品名	文字列	25		左
20	M		規格	規格	文字列	25		左
21	M		発注者商品コード	商品コード(発注用)	文字列	14		左
22	M		GTIN	商品コード(GTIN)	文字列	14		左
23	M		発注単位コード	発注単位コード	文字列	2		右
24	M		発注単位	発注単位	数値	4		右
25	M		単位数	発注数量(発注単位数)	数値	6		右
26	M		発注数量	発注数量(バラ)	数値	6	1	右
27	M		原単価	原単価	数値	8	2	右
28	T		受信伝票枚数	出力した帳票における 総伝票枚数	数値	6		右

付録 2 - 2. 出荷送信プルーフリスト

送信した出荷データの内容を出力します

◆出荷送信プルーフリスト出力方法

1.[受注／出荷]⇒[プルーフリスト出力]⇒[出荷送信プルーフリストを選択し印刷]

出荷送信プルーフリスト

(YYYY/MM/DD HH:MM:SS 送信) ページ: Z,Z29/Z,Z29

支払法人コード X←13→X 請求取引先 X←13→X : N←20→N
発注者 X←13→X : N←20→N 取引先 X←13→X : N←20→N

最終納品先納品日 最終納品先	発注日 取引番号	直接納品先納品日 直接納品先	計上日	発注区分 通過在庫区分	商品区分 便No				
明細No.	商品名	規格	発注者商品コード	GTIN	発注単位コード	発注単位	単位数	出荷数量	原単価
YYYY/MM/DD X←13→X : N←20→N	YYYY/MM/DD X←10→X	YYYY/MM/DD X←13→X : N←20→N	YYYY/MM/DD	XX : NNNNNNNNN XX : NNNN	XX : NNNNNNNN XX : NNNNN				
XXXX N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX: NN	Z, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	ZZ, ZZZ, Z29.99	
XXXX N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX: NN	Z, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	ZZ, ZZZ, Z29.99	
XXXX N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX: NN	Z, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	ZZ, ZZZ, Z29.99	
YYYY/MM/DD X←13→X : N←20→N	YYYY/MM/DD X←10→X	YYYY/MM/DD X←13→X : N←20→N	YYYY/MM/DD	XX : NNNNNNNNN XX : NNNN	XX : NNNNNNNN XX : NNNNN				
XXXX N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX: NN	Z, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	ZZ, ZZZ, Z29.99	
XXXX N←25→N	N←25→N	X←14→X	X←14→X	XX: NN	Z, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	ZZ, ZZZ, Z29.99	
							受信伝票枚数	ZZZ, Z29	枚

【用紙サイズ】

A4横

【ソート順】

送信日＞支払法人コード＞発注者コード＞請求取引先コード＞取引先コード
＞最終納品先納品日＞最終納品先コード＞発注日＞取引番号＞直接納品先納品日＞直接納品先コード
＞計上部署コード＞明細No.

【ブレイクキー】

送信日、支払法人コード、発注者コード、取引先コード、請求取引先コード

【出力対象データ】

・送信済み出荷データ

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		送信日	送信日時	日付	14		左
2	H		ページ	出力した帳票における 現ページ/総ページ数	文字列	4/4		右
3	H		支払法人コード	支払法人コード	文字列	13		左
4	H		発注者	発注者コード: 発注者名称	文字列	13/20		左
5	H		請求取引先	請求取引先コード: 請求取引先名	文字列	13/20		左
6	H		取引先	取引先コード: 取引先名称	文字列	13/20		左
7	M		最終納品先納品日	最終納品先納品日	文字列	8		左
8	M		最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称	文字列	13/20		左
9	M		発注日	発注日	文字列	8		左
10	M		取引番号	取引番号(発注・返品)	文字列	10		左
11	M		直接納品先納品日	訂正後直接納品先納品日	文字列	8		左
12	M		直接納品先	直接納品先コード: 直接納品先名称	文字列	13/20		左
13	M		計上日	計上日	文字列	8		左
14	M		発注区分	発注区分	文字列	2		左 以下に従い出力 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
15	M		通過在庫区分	通過在庫区分	文字列	2		左 以下に従い出力 00:無指定 01:TC 02:預りDC 03:買取DC
16	M		商品区分	商品区分	文字列	2		左 以下に従い出力 01:定番 02:準特価 03:特売(チラシ)
17	M		便No	便No	文字列	2		左 以下に従い出力 01:1便 02:2便 03:3便 04:4便 05:5便 06:6便 07:7便 08:8便 09:9便 11:プロパー便 12:エンド便
18	M		明細NO	取引明細番号(発注・返品)	文字列	4		左
19	M		商品名	商品名	文字列	25		左
20	M		規格	規格	文字列	25		左
21	M		発注者商品コード	商品コード(発注用)	文字列	14		左
22	M		GTIN	商品コード(GTIN)	文字列	14		左
23	M		発注単位コード	発注単位コード	文字列	2		左 以下に従い出力 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:ml 05:L
24	M		発注単位	発注単位	数値	4		右
25	M		単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		右
26	M		出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	右
27	M		原単価	原単価	数値	8	2	右
28	T		送信伝票枚数	出力した帳票における 総伝票枚数	数値	6		右

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		作成日	帳票出力日時	日付	14		左
2	H		ページ	出力した帳票における 現ページ/総ページ数	文字列	4/4		右
3	H		支払法人コード	支払法人コード	文字列	13		左
4	H		請求取引先	請求取引先コード: 請求取引先名	文字列	13/20		左
5	H		発注者	発注者コード: 発注者名称	文字列	13/20		左
6	H		取引先	取引先コード: 取引先名称	文字列	13/20		左
7	H		最終納品先納品日	最終納品先納品日	日付	8		左
8	H		直接納品先納品日	訂正後直接納品先納品日	日付	8		左
9	H		便No	便No	文字列	2		左 以下に従い出力 01:1便 02:2便 03:3便 04:4便 05:5便 06:6便 07:7便 08:8便 09:9便 11:プロパー便 12:エンド便
10	H		商品区分	商品区分	文字列	2		左 以下に従い出力 01:定番 02:準特価 03:特売(チラシ)
11		M	最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称	文字列	13/20		左
12		M	直接納品先	直接納品先コード: 直接納品先名称	文字列	13/20		左
13		M	発注者商品コード	商品コード(発注用)	文字列	14		左
14		M	GTIN	商品コード(GTIN)	文字列	14		左
15		M	商品名	商品名	文字列	25		左
16		M	規格	規格	文字列	25		左
17		M	発注単位	出荷発注単位	数値	4		右
18		M	単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6		右
19		M	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	右
20		M	取引番号	取引番号(発注・返品)	文字列	10		左
21		MT	合計(発注単位合計)	出荷発注単位の合計値を計算	数値	4		右
22		MT	(単位数合計)	単位数の合計値を計算	数値	6		右

付録 2 - 4. 商品別納品先縦並びピッキングリスト

商品毎に納品先に対する数量を出力します

◆商品別納品先縦並びピッキングリスト出力方法

1.[受注／出荷]⇒[ピッキングリスト出力]⇒[商品別納品先縦並びピッキングリストを選択し印刷]

商品別納品先縦並びピッキングリスト									
(YYYY/MM/DD HH:MM:SS 作成)									
ページ Z,ZZ9/Z,ZZ9									
支払法人コード	X←13→X	請求取引先	X←13→X : N←20→N						
発注者	X←13→X : N←20→N	取引先	X←13→X : N←20→N						
最終納品先納品日	YYYY/MM/DD	直接納品先納品日	YYYY/MM/DD	便No	XX : NNNNN	商品区分	XX : NNNNNNN		
発注者商品コード	GTIN	商品名	規格	発注単位	最終納品先	直接納品先	単位数	出荷数量	取引番号
X←14→X	X←14→X	N←25→N	N←25→N	Z,ZZ9	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	X←10→X
					X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	X←10→X
					X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	X←10→X
合計							ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	
X←14→X	X←14→X	N←25→N	N←25→N	Z,ZZ9	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	X←10→X
					X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	X←10→X
合計							ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	

【用紙サイズ】

A4横

【ソート順】

支払法人コード>請求取引先コード>発注者コード>取引先コード>最終納品先納品日>直接納品先納品日
>便No>商品区分>発注者商品コード>最終納品先コード>直接納品先コード>取引番号

【ブレイクキー】

支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、直接納品先納品日、
便No、商品区分

【出力対象データ】

- ・オンライン受信したデータ
- ・[電話受注画面]にて作成したデータ
- ・[受注データファイル入力画面]にて入力したデータ

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		作成日	帳票出力日時	日付	14	左	
2	H		ページ	出力した帳票における 現ページ/総ページ数	文字列	4/4	右	
3	H		支払法人コード	支払法人コード	文字列	13	左	
4	H		請求取引先	請求取引先コード: 請求取引先	文字列	13/20	左	
5	H		発注者	発注者コード: 発注者名称	文字列	13/20	左	
6	H		取引先	取引先コード: 取引先名称	文字列	13/20	左	
7	H		最終納品先納品日	最終納品先納品日	文字列	8	左	
8	H		直接納品先納品日	訂正後直接納品先納品日	文字列	8	左	
9	H		便No	便No	文字列	2	左	以下に従い出力 01:1便 02:2便 03:3便 04:4便 05:5便 06:6便 07:7便 08:8便 09:9便 11:プロパー便 12:エンド便
10	H		商品区分	商品区分	文字列	2	左	以下に従い出力 01:定番 02:準特価 03:特売(チラシ)
11		M	発注者商品コード	商品コード(発注用)	文字列	14	左	
12		M	GTIN	商品コード(GTIN)	文字列	14	左	
13		M	商品名	商品名	文字列	25	左	
14		M	規格	規格	文字列	25	左	
15		M	発注単位	出荷発注単位	数値	4	右	
16		M	最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称	文字列	13/20	左	
17		M	直接納品先	直接納品先コード: 直接納品先名称	文字列	13/20	左	
18		M	単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6	右	
19		M	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	右	1
20		M	取引番号	取引番号(発注・返品)	文字列	10	左	
21		MT	合計(単位数合計)	単位数の合計値を計算	数値	6	右	
22		MT	(出荷数量合計)	出荷数量の合計値を計算	数値	6	右	1

付録 2-5. 商品別納品先横並びピッキングリスト

商品毎に納品先に対する数量を出力します

◆商品別納品先横並びピッキングリスト出力方法

1.[受注／出荷]⇒[ピッキングリスト出力]⇒[商品別納品先横並びピッキングリストを選択し印刷]

商品別納品先横並びピッキングリスト									
支払法人コード X←13→X		請求取引先 X←13→X : N←20→N		取引先 X←13→X : N←20→N		便No XX : NNNNN		商品区分 XX : NNNNNNN	
発注者 X←13→X : N←20→N		最終納品先納品日 YYYY/MM/DD		直接納品先納品日 YYYY/MM/DD					
商品名	発注者商品コード	最終納品先	最終納品先	最終納品先	最終納品先		最終納品先		
規格	GTIN	取引番号	取引番号	取引番号	取引番号		取引番号		
発注単位	単位数合計	単位数	数量	単位数	数量		単位数	数量	
N←25→N	X←14→X	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N		X←13→X : N←20→N		
N←25→N	X←14→X	X←10→X	X←10→X	X←10→X	X←10→X		X←10→X		
Z, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9		ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	
N←25→N	X←14→X	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N		X←13→X : N←20→N		
N←25→N	X←14→X	X←10→X	X←10→X	X←10→X	X←10→X		X←10→X		
Z, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9		ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	
N←25→N	X←14→X	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N		X←13→X : N←20→N		
N←25→N	X←14→X	X←10→X	X←10→X	X←10→X	X←10→X		X←10→X		
Z, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9		ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	
N←25→N	X←14→X	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N	X←13→X : N←20→N		X←13→X : N←20→N		
N←25→N	X←14→X	X←10→X	X←10→X	X←10→X	X←10→X		X←10→X		
Z, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9		ZZZ, Z29	ZZZ, Z29.9	

【用紙サイズ】

A4横

【ソート順】

支払法人コード＞請求取引先コード＞発注者コード＞取引先コード＞最終納品先納品日
＞直接納品先納品日＞便No＞商品区分＞発注者商品コード＞最終納品先コード＞取引番号

【ブレイクキー】

支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引先コード、最終納品先納品日、
直接納品先納品日、便No、商品区分

【出力対象データ】

- ・オンライン受信したデータ
- ・[電話受注画面]にて作成したデータ
- ・[受注データファイル入力画面]にて入力したデータ

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		作成日	帳票出力日時	日付	14	左	
2	H		ページ	出力した帳票における 現ページ/総ページ数	文字列	4/4	右	
3	H		支払法人コード	支払法人コード	文字列	13	左	
4	H		請求取引先	請求取引先コード: 請求取引先名	文字列	13/20	左	
5	H		発注者	発注者コード: 発注者名称	文字列	13/20	左	
6	H		取引先	取引先コード: 取引先名称	文字列	13/20	左	
7	H		最終納品先納品日	最終納品先納品日	文字列	8	左	
8	H		直接納品先納品日	訂正後直接納品先納品日	文字列	8	左	
9	H		便No	便No	文字列	2	左	以下に従い出力 01:1便 02:2便 03:3便 04:4便 05:5便 06:6便 07:7便 08:8便 09:9便 11:プロパー便 12:エンド便
10	H		商品区分	商品区分	文字列	2	左	以下に従い出力 01:定番 02:準特価 03:特売(チラシ)
11		M	商品名	商品名	文字列	25	左	
12		M	発注者商品コード	商品コード(発注用)	文字列	14	左	
13		M	規格	規格	文字列	25	左	
14		M	GTIN	商品コード(GTIN)	文字列	14	左	
15		M	発注単位	出荷発注単位	数値	4	右	
16		M	単位数合計	単位数の合計値を計算	数値	6	右	
17		M	数量合計	数量の合計値を計算	数値	6	1 右	
18		M	最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称	文字列	13/20	左	
19		M	取引番号	取引番号(発注・返品)	文字列	10	左	
20		M	単位数	出荷数量(発注単位数)	数値	6	右	
21		M	数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1 右	

付録 2-6. 納品リスト

直接納品先に納品していただく際に商品に添付する帳票です。

◆納品リスト出力方法

1.[受注／出荷]⇒[納品リスト出力]⇒[納品リストを選択し印刷]

納品明細書											
発注者 X←13→X: N←20→N				発注先 X←13→X: N←20→N				〈YYYY/MM/DD HH:MM:SS 印刷〉 ページ Z,ZZ9/Z,ZZ9			
最終納品先 納品経路 XX X←13→X: N←20→N 商品分類 (大) X←10→X				最終納品先納品日 YYYY/MM/DD 発注区分 XX				発注日 EOS区分 YYYY/MM/DD NNNNNN 商品区分 NNNNNNN			
取引番号	明細No.	JAN	商品名	規格	発注単位	発注数量	出荷数量	原価金額	売価金額	欠品数	欠品区分
X←10→X	XXXX	X←14→X	N←25→N	N←25→N	Z,ZZZ	ZZZ,ZZ9.9	ZZZ,ZZ9.9	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	XX
	XXXX	X←14→X	N←25→N	N←25→N	Z,ZZZ	ZZZ,ZZ9.9	ZZZ,ZZ9.9	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	XX
コメント	X←60→X										
X←10→X	XXXX	X←14→X	N←25→N	N←25→N	Z,ZZZ	ZZZ,ZZ9.9	ZZZ,ZZ9.9	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	XX
	XXXX	X←14→X	N←25→N	N←25→N	Z,ZZZ	ZZZ,ZZ9.9	ZZZ,ZZ9.9	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	ZZZ,ZZ9.9	XX
コメント	X←60→X										

【用紙サイズ】

A4横

【ソート順】

支払法人コード>発注者コード>請求取引先コード>取引先コード>最終納品先納品日>最終納品先コード>発注日>取引番号>明細No.

【ブレイクキー】

支払法人コード、発注者コード、取引先コード、請求取引先コード、最終納品先コード、最終納品先納品日、発注日、納品経路、商品分類(大)、発注区分、EOS区分、商品区分

【出力対象データ】

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		印刷日時	日付	14		左	
2	H		ページ	文字列	4/4		右	
3	H		発注者	発注者コード: 発注者名称	13/20		左	
4	H		発注先	取引先コード: 取引先名称	13/20		左	
5	H		最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称	13/20		左	
6	H		最終納品先納品日	日付	8		左	
7	H		発注日	日付	8		左	
8	H		納品経路	納品経路	2		左	以下に従い出力 00:無指定 01:店舗直納 02:センター納品 03:預かり在庫より出荷
9	H		商品分類(大)	商品分類(大)	10		左	
10	H		発注区分	発注区分	2		左	以下に従い出力 01:本部(計画)発注 02:店舗(追加)発注 03:センター発注 04:客注 05:要望発注 06:初回発注 07:ギフト発注
11	H		EOS区分	EOS区分	2		左	以下に従い出力 01:EOS発注 02:非EOS発注
12	H		商品区分	商品区分	2		左	以下に従い出力 01:定番 02:準特価 03:特売(チラシ)
13	M		取引番号	取引番号(発注・返品)	10		左	
14	M		明細No.	取引明細番号(発注・返品)	4		左	
15	M		JAN	商品コード(GTIN)	14		左	
16	M		商品名	商品名	25		左	
17	M		規格	規格	25		左	
18	M		発注単位	発注単位	4		右	
19	M		発注数量	発注数量(バラ)	6	1	右	
20	M		出荷数量	出荷数量(バラ)	6	1	右	
21	M		原価金額	原価金額	10		右	
22	M		売価金額	売価金額	10		右	
23	M		欠品数	欠品数量(バラ数)	6	1	右	
24	M		欠品区分	欠品区分	2		左	以下に従い出力 00:欠品なし 11:マスターメンテミス(小売責) 12:発注ミス(小売責) 21:納入者品切(取引先責) 22:メーカー品切(取引先責)
25	M		コメント	自由使用欄半角カナ	60		左	

付録 2-7. 仕入伝票（ターンアラウンド I 型）

オンライン受注データ用の仕入伝票です、数量訂正した値は自動計算を行い出力します

◆仕入伝票(ターンアラウンドI型)出力方法

1.[受注／出荷]⇒[納品リスト出力]⇒[仕入伝票(ターンアラウンドI型)を選択し印刷]

A

B

C

D

社名

X←14→X

店名

X←20→X

社・店コード

XXXX

分類コード

XXX

伝票区分

XX

伝票番号

XXXXXXXXXX

取引先コード

X←13→X

取引先名

X←20→X

訂正区分

有 無

実納品日

E

発注日

YYMMDD

納品日

YYMMDD

便

チェンストア統一伝票(ターンアラウンド用 I 型)

仕 入 伝 票 ①

品 名 ・ 規 格	商品コード	色／入数	サイズ/ケース	単位	数量	行	訂正後数量	引合 区分	原単価	原価金額	売単価	備考(売価金額)
X←25→X	X←10→X					1				ZZZZZZZ9		ZZZZZZZZZ9
X←25→X	X←14→X	ZZZ9	ZZZZZ9		ZZZZZ9	2	ZZZZZ9		ZZZZZZ99	ZZZZZZZZ9	ZZZ9	ZZZZZZZZZ9
						3						
						4						
						5						
						6						
F	H	L	XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX			ZZZZZ9		合計	原価金額合	ZZZZZZZ9	売価金額	ZZZZZZZZZ9
G	I	J	K									

(注)

1欄はOCR用につき
他の目的で使えない
てください。

訂正後原価金額合計

ZZZZZZZZZ9

訂正後売価金額合計

ZZZZZZZZZ9

H

M

T

【用紙サイズ】
ターンアラウンド I 型

【ソート順】
行

【ブレイクキー】
社名、店名、社・店コード、分類コード、伝票区分、伝票番号、取引先コード、取引先名、発注日、納品日

【出力対象データ】
・オンライン受信したデータ

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		社名	発注者名称カナ	文字列	14		左
2	H		店名	最終納品先名称カナ	文字列	20		左
3	H		社・店コード	最終納品先コード	文字列	13		右
4	H		分類コード	商品分類(中)	文字列	10		右
5	H		伝票区分	発注区分	文字列	2		右
6	H		伝票番号	取引番号	文字列	10		右
7	H		取引先コード	取引先コード	文字列	13		右
8	H		取引先名	取引先名カナ	文字列	20		左
10	H		発注日	発注日 (yyymmdd)	文字列	6		
11	H		納品日	最終納品先納品日 (yyymmdd)	文字列	6		
12	M		品名・規格欄上段	商品名	文字列	25		左
13	M		品名・規格欄下段	規格	文字列	25		左
14	M		商品コード欄上段	商品コード(発注用)	文字列	14		左
15	M		商品コード欄下段	商品コード(GTIN)	文字列	14		左
16	M		色/入数	発注単位	数値	4		右
17	M		サイズ/ケース	発注数量(発注単位数)	数値	6		右
18	M		数量欄	発注数量(バラ)	数値	6	1	右
19	M		原単価欄	原単価	文字列	8	2	右
20	M		原価金額欄上段	原価金額	数値	10		右 ※訂正は====取消線を引く
20	M		原価金額欄下段	原価金額	数値	10		右 ※訂正があった場合のみ
21	M		売単価欄	売単価	数値	10		右
22	M		備考欄上段	売価金額	数値	10		右 ※訂正は====取消線を引く
22	M		備考欄下段	売価金額	数値	10		右 ※訂正があった場合のみ
A		T	L欄	自由使用欄	文字列	60		左
B		T	数量合計欄	数量の合計を計算して印字	数値	6	1	右
C		T	訂正数量合計欄	訂正があった分の数量の合計を計算	数値	6	1	右
D		T	原価金額合計欄	原価金額の合計	数値	10		右
D		T	売価金額合計欄	売価金額の合計	数値	10		右
E		T	訂正後原価金額合計	訂正後の原価金額の合計	数値	10		右 ※訂正があった場合のみ

付録 2－8．返品受信プルーフリスト

受信した返品データの内容を出力します

◆返品受信プルーフリスト出力方法

1.[返品/売掛]⇒[プルーフリスト出力]⇒[返品受信プルーフリストを選択し印刷]

返品受信プルーフリスト						〈YYYY/MM/DD HH:MM:SS 受信〉		ページ Z,ZZ9/Z,ZZ9	
支払法人コード←13→X		請求取引先		←13→X: ←20→N					
発注者 ←13→X: ←20→N		取引先		←13→X: ←20→N					
計上日		最終納品先 直接納品先		計上部署 取引番号		商品移動区分 商品区分		処理種別	
返品・値引理由		明細No.		発注者商品コード		商品名		規格	
GTIN		返品数量		原単価					
YYYY/MM/DD		←13→X: ←20→N ←13→X: ←20→N		←13→X: ←20→X ←10→X		XX: NNNNNNN XX: NNNNNNNN		XX: NNNNNNNNNNN	
XXX: NNNNNNNNN		XXXX ←14→X		←25→N		←25→N		←14→X	
XXX: NNNNNNNNN		XXXX ←14→X		←25→N		←25→N		←14→X	
XXX: NNNNNNNNN		XXXX ←14→X		←25→N		←25→N		←14→X	
YYYY/MM/DD		←13→X: ←20→N ←13→X: ←20→N		←13→X: ←20→N ←10→X		XX: NNNNNNN XX: NNNNNNNN		XX: NNNNNNNNNNN	
XXX: NNNNNNNNN		XXXX ←14→X		←25→N		←25→N		←14→X	
XXX: NNNNNNNNN		XXXX ←14→X		←25→N		←25→N		←14→X	
Σ						受信伝票枚数		ZZZ,ZZ9 枚	

【用紙サイズ】

A4横

【ソート順】

受信日>支払法人コード>発注者コード>請求取引先コード>取引先コード
>計上日>最終納品先コード>直接納品先コード>計上部署コード>取引番号>明細No.

【ブレイクキー】

受信日、支払法人コード、発注者コード、請求取引先コード、取引先コード

【出力対象データ】

・返品データ

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		受信日	受信日時	日付	14		左
2	H		ページ	出力した帳票における 現ページ/総ページ数	文字列	4/4		右
3	H		支払法人コード	支払法人コード	文字列	13		左
4	H		発注者	発注者コード: 発注者名称	文字列	13/20		左
5	H		請求取引先	請求取引先コード: 請求取引先名	文字列	13/20		左
6	H		取引先	取引先コード: 取引先名称	文字列	13/20		左
7	M		計上日	計上日	文字列	8		左
8	M		最終納品先	最終納品先コード: 最終納品先名称	文字列	13/20		左
9	M		直接納品先	直接納品先コード: 直接納品先名称	文字列	13/20		左
10	M		計上部署	計上部署コード: 計上部署名称(カナ)	文字列	13/20		左
11	M		取引番号	取引番号(発注・返品)	文字列	10		左
12	M		商品移動区分	商品移動区分	文字列	2		左 以下に従い出力 01:商品移動有り 02:商品移動無し
13	M		商品区分	商品区分	文字列	2		左 以下に従い出力 01:定番 02:準特価 03:特売(チラシ)
14	M		処理種別	処理種別	文字列	2		左 以下に従い出力 01:発注仕入 02:返品 03:移動 04:値引き 05:委託 06:受領訂正 NN:その他、小売独自コード
15	M		返品・値引理由	返品・値引理由コード	文字列	3		左 以下に従い出力 100:受領後の訂正。
16	M		明細NO	取引明細番号(発注・返品)	文字列	4		左
17	M		発注者商品コード	商品コード(発注用)	文字列	14		左
18	M		商品名	商品名	文字列	25		左
19	M		規格	規格	文字列	25		左
20	M		GTIN	商品コード(GTIN)	文字列	14		左
21	M		返品数量	返品数量(バラ)	数値	6	1	右
22	M		原単価	原単価	数値	8	2	右
23	T		受信伝票枚数	出力した帳票における 総伝票枚数	数値	6		右

付録 2-9. 返品リスト

返品データの一覧を出力します(取引番号別合計計算結果あり)

◆返品リスト出力方法

1.[返品/売掛]⇒[各種帳票出力]⇒[返品リストを選択し印刷]

返品リスト							(YYYY/MM/DD HH:MM:SS 作成)	ページ: Z,ZZ9/Z,ZZ9
計上日 最終納品先	YYYY/MM/DD X←13→X: N←20→N	発注者 支払法人コード [※]	X←13→X: N←20→N X←13→X	取引先 請求取引先	X←13→X: N←20→N X←13→X: N←20→N			
取引番号	商品移動区分	処理種別						
返品・値引理由	明細No.	発注者商品コード	GTIN	商品名	返品数量	原単価	原価金額	
X←10→X	XX: NN	XX: NN						
XX: NN	XXXX	X←14→X	X←14→X	N←25→N	ZZZ,ZZ9.9	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	
XX: NN	XXXX	X←14→X	X←14→X	N←25→N	ZZZ,ZZ9.9	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	
XX: NN	XXXX	X←14→X	X←14→X	N←25→N	ZZZ,ZZ9.9	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	
合計					ZZZ,ZZ9.9	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	
X←10→X	XX: NN	XX: NN						
XX: NN	XXXX	X←14→X	X←14→X	N←25→N	ZZZ,ZZ9.9	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	
XX: NN	XXXX	X←14→X	X←14→X	N←25→N	ZZZ,ZZ9.9	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	
XX: NN	XXXX	X←14→X	X←14→X	N←25→N	ZZZ,ZZ9.9	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	
合計					ZZZ,ZZ9.9	ZZ,ZZZ,ZZ9.99	Z,ZZZ,ZZZ,ZZ9	

【用紙サイズ】

A4横

【ソート順】

計上日>最終納品先コード>発注者コード>支払法人コード>取引先コード>請求取引先コード
>取引番号>明細No.

【ブレイクキー】

計上日、最終納品先コード、発注者コード、支払法人コード、取引先コード、請求取引先コード

【出力対象データ】

・返品データ

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		帳票出力日時	日付	14		左	
2	H		出力した帳票における 現ページ/総ページ数	文字列	4/4		右	
3			計上日	文字列	8		左	
4			最終納品先コード	文字列	13		左	
5	H		発注者	文字列	13/20		左	
6	H		支払法人コード	文字列	13		左	
7	H		取引先	文字列	13/20		左	
8	H		請求取引先	文字列	13/20		左	
9	M		取引番号	文字列	10		左	
10	M		取引付属番号	文字列	10		左	
11	M		商品移動区分	文字列	2		左	以下に従い出力 01:商品移動有り 02:商品移動無し
12	M		商品区分	文字列	2		左	以下に従い出力 01:定番 02:準特化(中目) 03:特売(チラシ)
13	M		処理種別	文字列	2		左	以下に従い出力 71: 72: 73: 74:
14	M		梱包NO	文字列	36		左	
15	M		返品・値引理由コード	文字列	2		左	以下に従い表示 01:品質不良 02:法定表示がされていない商品および表示 が不当のもの 03:注文外商品 06:納期遅延 07:業界で返品が慣行化されていて、その慣 行に基づいて返品する場合 08:お取引先様より返品の申し出があって、 当社が了解した場合 09:『取引慣行に基づく特約条項に関する覚 書』が締結されている場合
16	M		明細NO	文字列	4		左	
17	M		明細付属NO	文字列	4		左	
18	M		発注者商品コード	文字列	14		左	
19	M		GTIN	文字列	14		左	
20	M		商品名	文字列	25		左	
21	M		返品数量	数値	6	1	右	
22	M		原単価	数値	8	2	右	
23	M		原価金額	数値	10		右	
24	MT		合計(返品数量)	数値	6	1	右	取引番号別の返品数量合計
25	MT		合計(原単価)	数値	8	2	右	取引番号別の原単価合計
26	MT		合計(原価金額)	数値	10		右	取引番号別の原価金額合計

付録 2-10. 売掛リスト

売掛データの一覧帳票です(取引番号別合計計算結果あり)

◆売掛リスト出力方法

1.[返品/売掛]⇒[各種帳票出力]⇒[売掛リストを選択し印刷]

売掛リスト										(YYYY/MM/DD HH:MM:SS 作成)		ページ: ZZZ9/ZZZ9					
支払法人コード X←13→X 発注者 X←13→X : N←20→N				請求取引先 取引先 X←13→X : N←20→N													
計上日 状況		最終納品先納品日 取引番号		直接納品先納品日 最終納品先		発注日 直接納品先		計上部署									
明細No.		発注者商品コード		GTIN		商品名		規格		出荷数量		返品数量		出荷原価金額		返品原価金額	
YYYY/MM/DD X:NN		YYYY/MM/DD X←10→X		YYYY/MM/DD X←13→X : N←20→N		YYYY/MM/DD X←13→X : N←20→N		X←13→X : X←20→X									
XXXX		X←14→X		X←25→X		N←25→N		N←14→N		ZZZ, ZZZ. 9		ZZZ, ZZZ. 9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9	
XXXX		X←14→X		X←25→X		N←25→N		N←14→N		ZZZ, ZZZ. 9		ZZZ, ZZZ. 9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9	
XXXX		X←14→X		X←25→X		N←25→N		N←14→N		ZZZ, ZZZ. 9		ZZZ, ZZZ. 9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9	
合計										ZZZ, ZZZ. 9		ZZZ, ZZZ. 9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9	
YYYY/MM/DD X:NN		YYYY/MM/DD X←10→X		YYYY/MM/DD X←13→X : N←20→N		YYYY/MM/DD X←13→X : N←20→N		X←13→X : X←20→X									
XXXX		X←14→X		X←25→X		N←25→N		N←14→N		ZZZ, ZZZ. 9		ZZZ, ZZZ. 9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9	
XXXX		X←14→X		X←25→X		N←25→N		N←14→N		ZZZ, ZZZ. 9		ZZZ, ZZZ. 9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9	
XXXX		X←14→X		X←25→X		N←25→N		N←14→N		ZZZ, ZZZ. 9		ZZZ, ZZZ. 9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9	
合計										ZZZ, ZZZ. 9		ZZZ, ZZZ. 9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9		Z, ZZZ, ZZZ, ZZZ9	

【用紙サイズ】

A4横

【ソート順】

支払法人コード>発注者>請求取引先>取引先>計上日>最終納品先納品日>最終納品先
>取引番号>直接納品先納品日>直接納品先>計上部署>明細No.

【ブレイクキー】

支払法人コード、発注者、請求取引先、取引先

【出力対象データ】

・売掛データ

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		作成日	帳票出力日時	日付	14		左
2	H		ページ	出力した帳票における 現ページ/総ページ数	文字列	4/4		右
3	H		支払法人コード	支払法人コード	文字列	13		左
4	H		発注者	発注者コード/ 発注者名称	文字列	13/20		左
5	H		請求取引先	請求取引先コード/ 請求取引先名称	文字列	13/20		左
6	H		取引先	取引先コード/ 取引先名称	文字列	13/20		左
7		M	計上日	計上日	文字列	8		左
8		M	状況	状態フラグ	文字列	2		左 以下に従い出力 0:出荷のみ 1:受領のみ 2:一致 3:差異有り 8:返品のみ 9:請求予定
9		M	最終納品先納品日	最終納品先納品日	文字列	8		左
10		M	取引番号	取引番号(発注・返品)	文字列	10		左
11		M	直接納品先納品日	訂正後直接納品先納品日	文字列	8		左
12		M	最終納品先	最終納品先コード/ 最終納品先名称	文字列	13/20		左
13		M	発注日	発注日	文字列	8		左
14		M	直接納品先	直接納品先コード/ 直接納品先名称	文字列	13/20		左
15		M	計上部署	計上部署コード/ 計上部署名称	文字列	13/20		左
16		M	明細NO	取引明細番号(発注・返品)	文字列	4		左
17		M	発注者商品コード	商品コード(発注用)	文字列	14		左
18		M	GTIN	商品コード(GTIN)	文字列	14		左
19		M	商品名	商品名	文字列	25		左
20		M	規格	規格	文字列	25		左
21		M	出荷数量	出荷数量(バラ)	数値	6	1	右
22		M	返品数量	返品数量(バラ)	数値	6	1	右
23		M	出荷原価金額	原価金額(出荷)	数値	10		右
24		M	返品原価金額	原価金額(返品)	数値	10		右
25		MT	合計(出荷数量)	出荷数量合計	数値	6	1	右 取引番号別の出荷数量合計
26		MT	合計(返品数量)	返品数量合計	数値	6	1	右 取引番号別の返品数量合計
27		MT	合計(出荷原価金額)	出荷原価金額合計	数値	10		右 取引番号別の出荷原価金額合計
28		MT	合計(返品原価金額)	返品原価金額合計	数値	10		右 取引番号別の返品原価金額合計

付録 2-1-1. 商品マスタリスト

商品マスタに登録されている一覧を出力します

◆商品マスタリスト出力方法

1.[マスタメンテナンス]⇒[各種帳票出力]⇒[商品マスタリストを選択し印刷]

商品マスタリスト							(YYYY/MM/DD HH:MM:SS 作成) ページ: Z, ZZ9/Z, ZZ9
発注者商品コード	商品名 商品コード区分 発注単位コード	発注単位	原単価 売単価	商品名称 コード サイズコード	規格 名称 (漢字) サイズ名称 (漢字)	規格 名称 サイズ名称	
X←14→X	N←2 5→N XX: NN		ZZ, ZZZ, ZZ9. 99	X←25→X X←10→X	N←2 0→N N←3 0→N	X←25→X X←20→X X←30→X	
X←14→X		Z, ZZ9	Z, ZZZ, ZZZ, ZZ9	X←10→X			
X←14→X	N←2 5→N XX: NN		ZZ, ZZZ, ZZ9. 99	X←25→X X←10→X	N←2 0→N N←3 0→N	X←25→X X←20→X X←30→X	
X←14→X		Z, ZZ9	Z, ZZZ, ZZZ, ZZ9	X←10→X			

【用紙サイズ】

A4横

【ソート順】

発注者商品コード

【出力対象データ】

- ・[商品マスタメンテ画面]にて作成したデータ
- ・[商品マスタファイル入力画面]にて入力したデータ

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		作成日	帳票出力日時	日付	14		左
2	H		ページ	出力した帳票における 現ページ/総ページ数	文字列	4/4		右
3		M	発注者商品コード	商品コード(発注用)	文字列	14		左
4		M	GTIN/JAN	GTIN	文字列	14		左
5		M	商品名	商品名(漢字)	文字列	25		左
6		M	商品コード区分	商品コード区分	文字列	3		左 以下に従い出力 004:EAN(JAN)/UCC8桁 005:EAN(JAN)/UCC13桁 006:EAN/UCC14桁(GTIN) 007:ITF14桁 015:UPC12桁 016:UPC8桁 999:自社コード
7		M	発注単位コード	発注単位コード	文字列	2		左 以下に従い出力 00:個 01:g 02:Kg 03:cm 04:m 05:ml(cc) 06:L
8		M	発注単位	発注単位(入数)	数値	4		右
9		M	原単価	原単価	数値	8	2	右
10		M	売単価	売単価	数値	10		右
11		M	商品名カナ	商品名(カナ)	文字列	25		左
12		M	カラーコード	カラーコード	文字列	13		左
13		M	サイズコード	サイズコード	文字列	10		左
14		M	カラー名称(漢字)	カラー名称(漢字)	文字列	20		左
15		M	サイズ名称(漢字)	サイズ名称(漢字)	文字列	30		左
16		M	規格	規格(漢字)	文字列	25		左
17		M	規格カナ	規格(カナ)	文字列	25		左
18		M	カラー名称カナ	カラー名称(カナ)	文字列	20		左
19		M	サイズ名称カナ	サイズ名称(カナ)	文字列	30		左

付録 2-12. 納品先マスタリスト

納品先マスタに登録されている一覧を出力します

◆納品先マスタリスト出力方法

1.[マスタメンテナンス]⇒[各種帳票出力]⇒[納品先マスタリストを選択し印刷]

納品先マスタリスト				
(YYYY/MM/DD HH:MM:SS 作成) ページ : Z, ZZ9/Z, ZZ9				
種類	店舗/センターコード	店舗/センターGLN	店舗/センター名称 (漢字)	店舗/センター名称 (カナ)
XX : NN	X←13→X	X←13→X	N←20→N	X←20→X
	X←13→X	X←13→X	N←20→N	X←20→X
	X←13→X	X←13→X	N←20→N	X←20→X
XX : NN	X←13→X	X←13→X	N←20→N	X←20→X
	X←13→X	X←13→X	N←20→N	X←20→X

【用紙サイズ】

A4横

【ソート順】

種類＞店舗／センターコード

【出力対象データ】

- ・[納品先マスタメンテ画面]にて作成したデータ
- ・[納品先マスタファイル入力画面]にて入力したデータ

【項目定義】

No	階層レベル	項目名	表示内容	型	桁数		配置	備考
					整数	小数		
1	H		作成日	帳票出力日時	日付	14		左
2	H		ページ	出力した帳票における現ページ/総ページ数	文字列	4/4		右
2		M	種類	納品先種別	文字列	2		左
3		M	店舗／センターコード	納品先コード	文字列	13		左
4		M	店舗／センターGLN	納品先GLN	文字列	13		左
5		M	店舗／センター名称 (漢字)	納品先名称 (漢字)	文字列	20		左
6		M	店舗／センター名称 (カナ)	納品先名称 (カナ)	文字列	20		左

付録3. 外部データ連携入出力レイアウトの初期値

- ・ファイル入出力に関して
iTERAN／AE から出力、または iTERAN／AE へ入力するファイルは、ご利用の環境に合わせてレイアウトを自由に変更することが可能です。
導入時の初期値はBMSの全項目が設定されております。（レイアウト初期値参照）
※BMSの各項目のデータ内容に関しては、チェーンストア様にお問い合わせいただくようお願いいたします。

■ 対応ファイル形式

- ・CSV形式 項目をカンマ区切りで表示したデータ形式です。
 （伝票イメージの場合、伝票明細毎に1レコードとなります。各レコードに伝票ヘッダ情報も含みます）
- ・固定長形式 レコード毎に識別子を持つ、固定長のデータ形式です。
 （伝票イメージの場合、伝票ヘッダレコード、伝票明細レコード毎に識別子を持ちます）

■ ファイルレイアウト

- ・CSV形式 レイアウトは自由に設定が可能です。
 BMSの項目から利用する項目を選択することができます。
- ・固定長形式 レイアウトは自由に設定が可能です。
 BMSの項目から利用する項目を選択することができます。

■ 属性に関して

- ・文字列（全角） 全角文字で設定します。
- ・文字列（半角） 半角文字で設定します。
- ・日付型 YYYYMMDD の形式で設定します。（8桁）
- ・数値 数値で設定します。

※BMSの定義では、数値になっている項目等も iTERAN／AE では文字列になっている項目があります。利用するコードなど、先頭の”0”が抜け落ちてしまわないようにするためです。ご注意ください。

■ データの値がNULL（値なし）の場合、以下のように設定します。

	CSV形式	固定長方式
文字列（全角）	(なにも設定しない)	空白埋め
文字列（半角）	(なにも設定しない)	空白埋め
日付型	(なにも設定しない)	0埋め ※2
数値型	(なにも設定しない) ※1	0埋め

- ・注意点
※1. 数値項目に値を設定しない場合、何も設定しません。（0と値なしを判別するために必要です）
※2. 日付の値がない場合は、数値型と同様に0埋め（8桁）を行います。

付録 3 - 1. 受注データファイル入出力 固定長形式 レイアウト初期値

レコード長 1000 改行コード CRLF

レコード構造

Aレコード

…支払企業、発注者情報

Bレコード

…取引情報

取引分繰返し : Cレコード

…取引明細情報

: 明細分繰返し

Bレコード

…取引情報

取引分繰返し : Cレコード

…取引明細情報

: 明細分繰返し

Aレコード

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
1	識別子	"A"	●	文字列(半角)	1	1	固定
2	支払法人コード	支払法人コード	●	文字列(半角)	2	13	
3	支払法人GLN	支払法人GLN	●	文字列(半角)	15	13	
4	発注者コード	発注者コード	●	文字列(半角)	28	13	
5	発注者GLN	発注者GLN	●	文字列(半角)	41	13	
6	発注者名称	発注者名称		文字列(全角)	54	40	
7	発注者名称カナ	発注者名称カナ		文字列(半角)	94	20	
8	(空白)			文字列(半角)	114	887	

Bレコード

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
1	識別子	"B"	●	文字列(半角)	1	1	固定
2	取引番号	取引番号	●	文字列(半角)	2	10	
3	取引付属番号	取引付属番号		文字列(半角)	12	10	
4	直接納品先コード	直接納品先コード		文字列(半角)	22	13	
5	直接納品先GLN	直接納品先GLN		文字列(半角)	35	13	
6	直接納品先名称	直接納品先名称		文字列(全角)	48	40	
7	直接納品先名称カナ	直接納品先名称カナ		文字列(半角)	88	20	
8	最終納品先コード	最終納品先コード	●	文字列(半角)	108	13	
9	最終納品先GLN	最終納品先GLN	●	文字列(半角)	121	13	
10	最終納品先名称	最終納品先名称		文字列(全角)	134	40	
11	最終納品先名称カナ	最終納品先名称カナ		文字列(半角)	174	20	
12	計上部署コード	計上部署コード	●	文字列(半角)	194	13	
13	計上部署GLN	計上部署GLN	●	文字列(半角)	207	13	
14	計上部署名所(カナ)	計上部署名所(カナ)		文字列(半角)	220	20	
15	陳列場所コード	陳列場所コード		文字列(半角)	240	13	
16	陳列場所名称	陳列場所名称		文字列(全角)	253	40	
17	陳列場所名称カナ	陳列場所名称カナ		文字列(半角)	293	20	
18	請求取引先コード	請求取引先コード	●	文字列(半角)	313	13	
19	請求取引先GLN	請求取引先GLN	●	文字列(半角)	326	13	
20	請求取引先名称	請求取引先名称		文字列(全角)	339	40	
21	請求取引先名称カナ	請求取引先名称カナ		文字列(半角)	379	20	
22	取引先コード	取引先コード	●	文字列(半角)	399	13	
23	取引先GLN	取引先GLN	●	文字列(半角)	412	13	
24	取引先名称	取引先名称		文字列(全角)	425	40	
25	取引先名称カナ	取引先名称カナ		文字列(半角)	465	20	
26	取引先枝番	取引先枝番		文字列(半角)	485	2	
27	出荷先コード	出荷先コード		文字列(半角)	487	4	
28	出荷場所GLN	出荷場所GLN		文字列(半角)	491	13	
29	納品経路	納品経路		文字列(半角)	504	2	
30	便NO	便NO		文字列(半角)	506	2	
31	通過在庫区分	通過在庫区分		文字列(半角)	508	2	
32	納品区分	納品区分		文字列(半角)	510	2	
33	商品分類 (大)	商品分類 (大)	●	文字列(半角)	512	10	
34	商品分類 (中)	商品分類 (中)	●	文字列(半角)	522	10	
35	発注日	発注日	●	日付型	532	8	
36	直接納品先納品日	直接納品先納品日		日付型	540	8	
37	最終納品先納品日	最終納品先納品日	●	日付型	548	8	
38	計上日	計上日		日付型	556	8	

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
39	販促開始日	販促開始日		日付型	564	8	
40	販促終了日	販促終了日		日付型	572	8	
41	取引（発注・返品）データ有効日	取引（発注・返品）データ有効日		日付型	580	8	
42	商品区分	商品区分		文字列（半角）	588	2	
43	発注区分	発注区分		文字列（半角）	590	2	
44	出荷データ有無区分	出荷データ有無区分		文字列（半角）	592	2	
45	PB区分	PB区分		文字列（半角）	594	2	
46	配送温度区分	配送温度区分		文字列（半角）	596	2	
47	酒区分	酒区分		文字列（半角）	598	2	
48	処理種別	処理種別		文字列（半角）	600	2	
49	伝票レス区分	伝票レス区分		文字列（半角）	602	2	
50	税区分	税区分		文字列（半角）	604	2	
51	税率	税率		数値	606	3	
52	自由使用欄	自由使用欄		文字列（全角）	609	120	
53	自由使用欄半角カナ	自由使用欄半角カナ		文字列（半角）	729	60	
54	原価金額合計	原価金額合計		数値	789	10	
55	売価金額合計	売価金額合計		数値	799	10	
56	税額合計金額	税額合計金額		数値	809	10	
57	数量合計	数量合計		数値	819	6	
58	発注単位数量合計	発注単位数量合計		数値	825	6	
59	(空白)			文字列（半角）	831	170	

クレコード

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
1	識別子	"C"	●	文字列（半角）	1	1	固定
2	取引明細番号	取引明細番号	●	文字列（半角）	2	4	
3	取引付属明細番号	取引付属明細番号		文字列（半角）	6	4	
4	商品分類（小）	商品分類（小）		文字列（半角）	10	10	
5	商品分類（細）	商品分類（細）		文字列（半角）	20	10	
6	配達予定日	配達予定日		日付型	30	8	
7	納品期限	納品期限		文字列（半角）	38	8	
8	センター納品詳細指示	センター納品詳細指示		文字列（半角）	46	2	
9	メーカーコード	メーカーコード		文字列（半角）	48	13	
10	商品コード（GTIN）	商品コード（GTIN）	●	文字列（半角）	61	14	
11	商品コード（発注用）	商品コード（発注用）	●	文字列（半角）	75	14	
12	商品コード（取引先）	商品コード（取引先）		文字列（半角）	89	14	
13	商品コード区分	商品コード区分	●	文字列（半角）	103	3	
14	商品名	商品名		文字列（全角）	106	50	
15	商品名カナ	商品名カナ		文字列（半角）	156	25	
16	規格	規格		文字列（全角）	181	50	
17	規格カナ	規格カナ		文字列（半角）	231	25	
18	カラーコード	カラーコード		文字列（半角）	256	10	
19	カラー名称	カラー名称		文字列（全角）	266	40	
20	カラー名称カナ	カラー名称カナ		文字列（半角）	306	20	
21	サイズコード	サイズコード		文字列（半角）	326	10	
22	サイズ名称	サイズ名称		文字列（全角）	336	60	
23	サイズ名称カナ	サイズ名称カナ		文字列（半角）	396	30	
24	原単価	原単価	●	数値	426	10	
25	原価金額	原価金額	●	数値	436	10	
26	売単価	売単価	●	数値	446	10	
27	売価金額	売価金額	●	数値	456	10	
28	税額	税額		数値	466	10	
29	発注数量（バラ）	発注数量（バラ）	●	数値	476	7	
30	発注単位	発注単位	●	数値	483	4	
31	発注数量（発注単位数）	発注数量（発注単位数）	●	数値	487	6	
32	発注単位コード	発注単位コード	●	文字列（半角）	493	2	
33	発注荷姿コード	発注荷姿コード		文字列（半角）	495	2	
34	(空白)			文字列（半角）	497	504	

付録3-2. 受注データファイル入出力 CSV形式 レイアウト初期値

項目数 95

改行コード CRLF

項目No.	名称	値	必須項目	属性	最大桁数	補足
1	支払法人コード	支払法人コード	●	文字列(半角)	13	
2	支払法人GLN	支払法人GLN	●	文字列(半角)	13	
3	発注者コード	発注者コード	●	文字列(半角)	13	
4	発注者GLN	発注者GLN	●	文字列(半角)	13	
5	発注者名称	発注者名称		文字列(全角)	20	
6	発注者名称カナ	発注者名称カナ		文字列(半角)	20	
7	取引番号	取引番号	●	文字列(半角)	10	
8	取引付属番号	取引付属番号		文字列(半角)	10	
9	直接納品先コード	直接納品先コード		文字列(半角)	13	
10	直接納品先GLN	直接納品先GLN		文字列(半角)	13	
11	直接納品先名称	直接納品先名称		文字列(全角)	20	
12	直接納品先名称カナ	直接納品先名称カナ		文字列(半角)	20	
13	最終納品先コード	最終納品先コード	●	文字列(半角)	13	
14	最終納品先GLN	最終納品先GLN	●	文字列(半角)	13	
15	最終納品先名称	最終納品先名称		文字列(全角)	20	
16	最終納品先名称カナ	最終納品先名称カナ		文字列(半角)	20	
17	計上部署コード	計上部署コード	●	文字列(半角)	13	
18	計上部署GLN	計上部署GLN	●	文字列(半角)	13	
19	計上部署名所(カナ)	計上部署名所(カナ)		文字列(半角)	20	
20	陳列場所コード	陳列場所コード		文字列(半角)	13	
21	陳列場所名称	陳列場所名称		文字列(全角)	20	
22	陳列場所名称カナ	陳列場所名称カナ		文字列(半角)	20	
23	請求取引先コード	請求取引先コード	●	文字列(半角)	13	利用会社として登録している コードを設定する必要があります
24	請求取引先GLN	請求取引先GLN	●	文字列(半角)	13	利用会社として登録している コードを設定する必要があります
25	請求取引先名称	請求取引先名称		文字列(全角)	20	
26	請求取引先名称カナ	請求取引先名称カナ		文字列(半角)	20	
27	取引先コード	取引先コード	●	文字列(半角)	13	
28	取引先GLN	取引先GLN	●	文字列(半角)	13	
29	取引先名称	取引先名称		文字列(全角)	20	
30	取引先名称カナ	取引先名称カナ		文字列(半角)	20	
31	取引先枝番	取引先枝番		文字列(半角)	2	
32	出荷先コード	出荷先コード		文字列(半角)	4	
33	出荷場所GLN	出荷場所GLN		文字列(半角)	13	
34	納品経路	納品経路		文字列(半角)	2	
35	便NO	便NO		文字列(半角)	2	
36	通過在庫区分	通過在庫区分		文字列(半角)	2	
37	納品区分	納品区分		文字列(半角)	2	
38	商品分類 (大)	商品分類 (大)	●	文字列(半角)	10	
39	商品分類 (中)	商品分類 (中)	●	文字列(半角)	10	
40	発注日	発注日	●	日付型	8	
41	直接納品先納品日	直接納品先納品日		日付型	8	
42	最終納品先納品日	最終納品先納品日	●	日付型	8	
43	計上日	計上日		日付型	8	
44	販促開始日	販促開始日		日付型	8	
45	販促終了日	販促終了日		日付型	8	
46	取引(発注・返品)データ有効日	取引(発注・返品)データ有効日		日付型	8	
47	商品区分	商品区分		文字列(半角)	2	
48	発注区分	発注区分		文字列(半角)	2	
49	出荷データ有無区分	出荷データ有無区分		文字列(半角)	2	
50	PB区分	PB区分		文字列(半角)	2	
51	配送温度区分	配送温度区分		文字列(半角)	2	
52	酒区分	酒区分		文字列(半角)	2	
53	処理種別	処理種別		文字列(半角)	2	
54	伝票レス区分	伝票レス区分		文字列(半角)	2	
55	税区分	税区分		文字列(半角)	2	
56	税率	税率		数値	3	
57	自由使用欄	自由使用欄		文字列(全角)	60	
58	自由使用欄半角カナ	自由使用欄半角カナ		文字列(半角)	60	
59	原価金額合計	原価金額合計		数値	10	
60	売価金額合計	売価金額合計		数値	10	
61	税額合計金額	税額合計金額		数値	10	
62	数量合計	数量合計		数値	6	
63	発注単位数量合計	発注単位数量合計		数値	6	
64	取引明細番号	取引明細番号	●	文字列(半角)	4	
65	取引付属明細番号	取引付属明細番号		文字列(半角)	4	
66	商品分類 (小)	商品分類 (小)		文字列(半角)	10	
67	商品分類 (細)	商品分類 (細)		文字列(半角)	10	
68	配達予定日	配達予定日		日付型	8	
69	納品期限	納品期限		文字列(半角)	8	

項目No.	名称	値	必須項目	属性	最大桁数	補足
70	センター納品詳細指示	センター納品詳細指示		文字列(半角)	2	
71	メーカーコード	メーカーコード		文字列(半角)	13	
72	商品コード (GTIN)	商品コード (GTIN)	●	文字列(半角)	14	
73	商品コード (発注用)	商品コード (発注用)	●	文字列(半角)	14	
74	商品コード (取引先)	商品コード (取引先)		文字列(半角)	14	
75	商品コード区分	商品コード区分	●	文字列(半角)	3	
76	商品名	商品名		文字列(全角)	25	
77	商品名カナ	商品名カナ		文字列(半角)	25	
78	規格	規格		文字列(全角)	25	
79	規格カナ	規格カナ		文字列(半角)	25	
80	カラーコード	カラーコード		文字列(半角)	10	
81	カラー名称	カラー名称		文字列(全角)	20	
82	カラー名称カナ	カラー名称カナ		文字列(半角)	20	
83	サイズコード	サイズコード		文字列(半角)	10	
84	サイズ名称	サイズ名称		文字列(全角)	30	
85	サイズ名称カナ	サイズ名称カナ		文字列(半角)	30	
86	原単価	原単価	●	数値	10	
87	原価金額	原価金額	●	数値	10	
88	売単価	売単価	●	数値	10	
89	売価金額	売価金額	●	数値	10	
90	税額	税額		数値	10	
91	発注数量 (バラ)	発注数量 (バラ)	●	数値	7	
92	発注単位	発注単位	●	数値	4	
93	発注数量 (発注単位数)	発注数量 (発注単位数)	●	数値	6	
94	発注単位コード	発注単位コード	●	文字列(半角)	2	
95	発注荷姿コード	発注荷姿コード		文字列(半角)	2	

付録3-3. 出荷データファイル入出力 固定長形式 レイアウト初期値

レコード長 1000 改行コード CRLF

レコード構造

Aレコード

…支払企業、発注者情報

Bレコード

…取引情報

取引分繰返し :

Cレコード

…取引明細情報

Dレコード

…取引明細情報(出荷荷姿情報)

明細分繰返し

Bレコード

…取引情報

取引分繰返し :

Cレコード

…取引明細情報

Dレコード

…取引明細情報(出荷荷姿情報)

明細分繰返し

Aレコード

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
1	識別子	"A"	●	文字列(半角)	1	1	固定
2	支払法人コード	支払法人コード	●	文字列(半角)	2	13	
3	支払法人GLN	支払法人GLN	●	文字列(半角)	15	13	
4	発注者コード	発注者コード	●	文字列(半角)	28	13	
5	発注者GLN	発注者GLN	●	文字列(半角)	41	13	
6	発注者名称	発注者名称		文字列(全角)	54	40	
7	発注者名称カナ	発注者名称カナ		文字列(半角)	94	20	
8	(空白)			文字列(半角)	114	887	

Bレコード

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
1	識別子	"B"	●	文字列(半角)	1	1	固定
2	取引番号	取引番号	●	文字列(半角)	2	10	
3	取引付属番号	取引付属番号		文字列(半角)	12	10	更新対象項目
4	直接納品先コード	直接納品先コード		文字列(半角)	22	13	
5	直接納品先GLN	直接納品先GLN		文字列(半角)	35	13	
6	直接納品先名称	直接納品先名称		文字列(全角)	48	40	
7	直接納品先名称カナ	直接納品先名称カナ		文字列(半角)	88	20	
8	最終納品先コード	最終納品先コード	●	文字列(半角)	108	13	
9	最終納品先GLN	最終納品先GLN	●	文字列(半角)	121	13	
10	最終納品先名称	最終納品先名称		文字列(全角)	134	40	
11	最終納品先名称カナ	最終納品先名称カナ		文字列(半角)	174	20	
12	計上部署コード	計上部署コード	●	文字列(半角)	194	13	
13	計上部署GLN	計上部署GLN	●	文字列(半角)	207	13	
14	計上部署名所(カナ)	計上部署名所(カナ)		文字列(半角)	220	20	
15	陳列場所コード	陳列場所コード		文字列(半角)	240	13	
16	陳列場所名称	陳列場所名称		文字列(全角)	253	40	
17	陳列場所名称カナ	陳列場所名称カナ		文字列(半角)	293	20	
18	請求取引先コード	請求取引先コード	●	文字列(半角)	313	13	利用会社として登録しているコードを設定する必要があります
19	請求取引先GLN	請求取引先GLN	●	文字列(半角)	326	13	利用会社として登録しているコードを設定する必要があります
20	請求取引先名称	請求取引先名称		文字列(全角)	339	40	
21	請求取引先名称カナ	請求取引先名称カナ		文字列(半角)	379	20	
22	取引先コード	取引先コード	●	文字列(半角)	399	13	
23	取引先GLN	取引先GLN	●	文字列(半角)	412	13	
24	取引先名称	取引先名称		文字列(全角)	425	40	
25	取引先名称カナ	取引先名称カナ		文字列(半角)	465	20	
26	取引先枝番	取引先枝番		文字列(半角)	485	2	
27	出荷先コード	出荷先コード		文字列(半角)	487	4	
28	出荷場所GLN	出荷場所GLN		文字列(半角)	491	13	更新対象項目

192

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE FUJITSU

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
29	入荷管理用メーカーコード	入荷管理用メーカーコード		文字列(半角)	504	13	更新対象項目
30	センター納品書番号	センター納品書番号		文字列(半角)	517	10	更新対象項目
31	納品経路	納品経路		文字列(半角)	527	2	
32	便NO	便NO		文字列(半角)	529	2	
33	通過在庫区分	通過在庫区分		文字列(半角)	531	2	
34	納品区分	納品区分		文字列(半角)	533	2	
35	商品分類 (大)	商品分類 (大)	●	文字列(半角)	535	10	
36	商品分類 (中)	商品分類 (中)	●	文字列(半角)	545	10	
37	発注日	発注日	●	日付型	555	8	
38	直接納品先納品日	直接納品先納品日		日付型	563	8	
39	最終納品先納品日	最終納品先納品日	●	日付型	571	8	
40	訂正後直接納品先納品日	訂正後直接納品先納品日		日付型	579	8	更新対象項目
41	計上日	計上日		日付型	587	8	
42	販促開始日	販促開始日		日付型	595	8	
43	販促終了日	販促終了日		日付型	603	8	
44	商品区分	商品区分		文字列(半角)	611	2	
45	発注区分	発注区分		文字列(半角)	613	2	
46	出荷データ有無区分	出荷データ有無区分		文字列(半角)	615	2	
47	EOS区分	EOS区分		文字列(半角)	617	2	※更新対象外
48	PB区分	PB区分		文字列(半角)	619	2	
49	配送温度区分	配送温度区分		文字列(半角)	621	2	
50	酒区分	酒区分		文字列(半角)	623	2	
51	処理種別	処理種別		文字列(半角)	625	2	
52	伝票レス区分	伝票レス区分		文字列(半角)	627	2	
53	税区分	税区分		文字列(半角)	629	2	
54	税率	税率		数値	631	3	
55	自由使用欄	自由使用欄		文字列(全角)	634	120	更新対象項目
56	自由使用欄半角カナ	自由使用欄半角カナ		文字列(半角)	754	60	更新対象項目
57	原価金額合計	原価金額合計		数値	814	10	更新対象項目
58	売価金額合計	売価金額合計		数値	824	10	更新対象項目
59	税額合計金額	税額合計金額		数値	834	10	更新対象項目
60	数量合計	数量合計		数値	844	6	更新対象項目
61	発注単位数量合計	発注単位数量合計		数値	850	6	更新対象項目
	(空白)				856	136	

Cレコード

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
1	識別子	"C"	●	文字列(半角)	1	1	固定
2	取引明細番号	取引明細番号	●	文字列(半角)	2	4	
3	取引付属明細番号	取引付属明細番号		文字列(半角)	6	4	更新対象項目
4	商品分類 (小)	商品分類 (小)		文字列(半角)	10	10	
5	商品分類 (細)	商品分類 (細)		文字列(半角)	20	10	
6	配達予定日	配達予定日		日付型	30	8	
7	納品期限	納品期限		文字列(半角)	38	8	
8	センター納品詳細指示	センター納品詳細指示		文字列(半角)	46	2	
9	メーカーコード	メーカーコード		文字列(半角)	48	13	
10	商品コード (GTIN)	商品コード (GTIN)	●	文字列(半角)	61	14	
11	商品コード (発注用)	商品コード (発注用)	●	文字列(半角)	75	14	
12	商品コード (取引先)	商品コード (取引先)		文字列(半角)	89	14	
13	商品コード区分	商品コード区分	●	文字列(半角)	103	3	
14	商品名	商品名		文字列(全角)	106	50	
15	商品名カナ	商品名カナ		文字列(半角)	156	25	
16	規格	規格		文字列(全角)	181	50	
17	規格カナ	規格カナ		文字列(半角)	231	25	
18	カラーコード	カラーコード		文字列(半角)	256	10	
19	カラー名称	カラー名称		文字列(全角)	266	40	
20	カラー名称カナ	カラー名称カナ		文字列(半角)	306	20	
21	サイズコード	サイズコード		文字列(半角)	326	10	
22	サイズ名称	サイズ名称		文字列(全角)	336	60	
23	サイズ名称カナ	サイズ名称カナ		文字列(半角)	396	30	
24	原単価	原単価	●	数値	426	10	
25	原価金額	原価金額	●	数値	436	10	更新対象項目
26	売単価	売単価	●	数値	446	10	
27	売価金額	売価金額	●	数値	456	10	更新対象項目
28	税額	税額		数値	466	10	更新対象項目
29	発注数量 (バラ)	発注数量 (バラ)	●	数値	476	7	
30	発注単位	発注単位	●	数値	483	4	
31	発注数量 (発注単位数)	発注数量 (発注単位数)	●	数値	487	6	
32	発注単位コード	発注単位コード	●	文字列(半角)	493	2	

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
33	発注荷姿コード	発注荷姿コード		文字列(半角)	495	2	
34	出荷数量 (バラ)	出荷数量 (バラ)	●	数値	497	7	更新対象項目
35	出荷数量 (発注単位数)	出荷数量 (発注単位数)		数値	504	6	更新対象項目
36	欠品数量 (バラ数)	欠品数量 (バラ数)	●	数値	510	7	更新対象項目
37	欠品数量 (発注単位数)	欠品数量 (発注単位数)		数値	517	6	更新対象項目
38	欠品区分	欠品区分		文字列(半角)	523	2	更新対象項目
	(空白)				525	476	

付録3-4. 出荷データファイル入出力 CSV形式 レイアウト初期値

項目数 103

改行コード CRLF

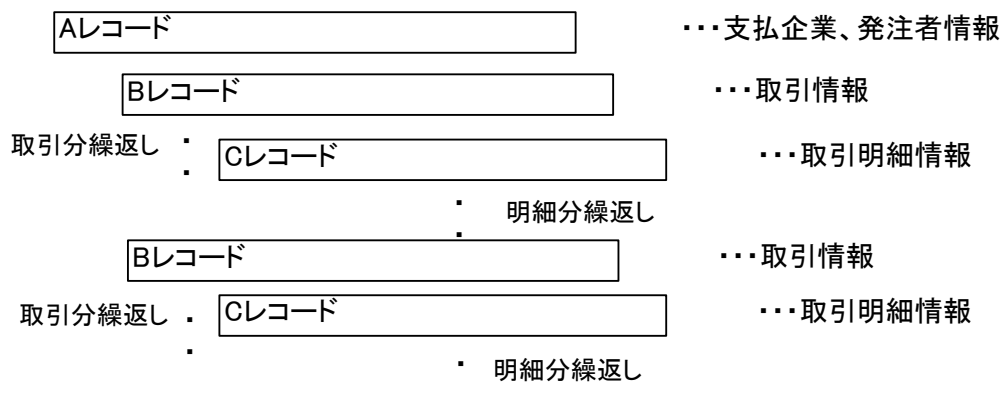
項目No.	名称	値	必須項目	属性	最大桁数	補足
1	支払法人コード	支払法人コード	●	文字列(半角)	13	
2	支払法人GLN	支払法人GLN	●	文字列(半角)	13	
3	発注者コード	発注者コード	●	文字列(半角)	13	
4	発注者GLN	発注者GLN	●	文字列(半角)	13	
5	発注者名称	発注者名称		文字列(全角)	20	
6	発注者名称カナ	発注者名称カナ		文字列(半角)	20	
7	取引番号	取引番号	●	文字列(半角)	10	
8	取引付属番号	取引付属番号		文字列(半角)	10	更新対象項目
9	直接納品先コード	直接納品先コード		文字列(半角)	13	
10	直接納品先GLN	直接納品先GLN		文字列(半角)	13	
11	直接納品先名称	直接納品先名称		文字列(全角)	20	
12	直接納品先名称カナ	直接納品先名称カナ		文字列(半角)	20	
13	最終納品先コード	最終納品先コード	●	文字列(半角)	13	
14	最終納品先GLN	最終納品先GLN	●	文字列(半角)	13	
15	最終納品先名称	最終納品先名称		文字列(全角)	20	
16	最終納品先名称カナ	最終納品先名称カナ		文字列(半角)	20	
17	計上部署コード	計上部署コード	●	文字列(半角)	13	
18	計上部署GLN	計上部署GLN	●	文字列(半角)	13	
19	計上部署名称(カナ)	計上部署名称(カナ)		文字列(半角)	20	
20	陳列場所コード	陳列場所コード		文字列(半角)	13	
21	陳列場所名称	陳列場所名称		文字列(全角)	20	
22	陳列場所名称カナ	陳列場所名称カナ		文字列(半角)	20	
23	請求取引先コード	請求取引先コード	●	文字列(半角)	13	利用会社として登録しているコードを設定する必要があります
24	請求取引先GLN	請求取引先GLN	●	文字列(半角)	13	利用会社として登録しているコードを設定する必要があります
25	請求取引先名称	請求取引先名称		文字列(全角)	20	
26	請求取引先名称カナ	請求取引先名称カナ		文字列(半角)	20	
27	取引先コード	取引先コード	●	文字列(半角)	13	
28	取引先GLN	取引先GLN	●	文字列(半角)	13	
29	取引先名称	取引先名称		文字列(全角)	20	
30	取引先名称カナ	取引先名称カナ		文字列(半角)	20	
31	取引先枝番	取引先枝番		文字列(半角)	2	
32	出荷先コード	出荷先コード		文字列(半角)	4	
33	出荷場所GLN	出荷場所GLN		文字列(半角)	13	更新対象項目
34	入荷管理用メーカーコード	入荷管理用メーカーコード		文字列(半角)	13	更新対象項目
35	センター納品書番号	センター納品書番号		文字列(半角)	10	更新対象項目
36	納品経路	納品経路		文字列(半角)	2	
37	便NO	便NO		文字列(半角)	2	
38	通過在庫区分	通過在庫区分		文字列(半角)	2	
39	納品区分	納品区分		文字列(半角)	2	
40	商品分類 (大)	商品分類 (大)	●	文字列(半角)	10	
41	商品分類 (中)	商品分類 (中)	●	文字列(半角)	10	
42	発注日	発注日	●	日付型	8	
43	直接納品先納品日	直接納品先納品日		日付型	8	
44	最終納品先納品日	最終納品先納品日	●	日付型	8	
45	訂正後直接納品先納品日	訂正後直接納品先納品日		日付型	8	更新対象項目
46	計上日	計上日		日付型	8	
47	販促開始日	販促開始日		日付型	8	
48	販促終了日	販促終了日		日付型	8	
49	商品区分	商品区分		文字列(半角)	2	
50	発注区分	発注区分		文字列(半角)	2	
51	出荷データ有無区分	出荷データ有無区分		文字列(半角)	2	
52	EOS区分	EOS区分		文字列(半角)	2	※更新対象外
53	PB区分	PB区分		文字列(半角)	2	
54	配送温度区分	配送温度区分		文字列(半角)	2	
55	酒区分	酒区分		文字列(半角)	2	
56	処理種別	処理種別		文字列(半角)	2	
57	伝票レス区分	伝票レス区分		文字列(半角)	2	
58	税区分	税区分		文字列(半角)	2	
59	税率	税率		数値	3	
60	自由使用欄	自由使用欄		文字列(全角)	60	更新対象項目
61	自由使用欄半角カナ	自由使用欄半角カナ		文字列(半角)	60	更新対象項目
62	原価金額合計	原価金額合計		数値	10	更新対象項目
63	売価金額合計	売価金額合計		数値	10	更新対象項目
64	税額合計金額	税額合計金額		数値	10	更新対象項目
65	数量合計	数量合計		数値	6	更新対象項目
66	発注単位数量合計	発注単位数量合計		数値	6	更新対象項目
67	取引明細番号	取引明細番号	●	文字列(半角)	4	
68	取引付属明細番号	取引付属明細番号		文字列(半角)	4	更新対象項目
69	商品分類 (小)	商品分類 (小)		文字列(半角)	10	

項目No.	名称	値	必須項目	属性	最大桁数	補足
70	商品分類（細）	商品分類（細）		文字列（半角）	10	
71	配達予定日	配達予定日		日付型	8	
72	納品期限	納品期限		文字列（半角）	8	
73	センター納品詳細指示	センター納品詳細指示		文字列（半角）	2	
74	メーカーコード	メーカーコード		文字列（半角）	13	
75	商品コード（GTIN）	商品コード（GTIN）	●	文字列（半角）	14	
76	商品コード（発注用）	商品コード（発注用）	●	文字列（半角）	14	
77	商品コード（取引先）	商品コード（取引先）		文字列（半角）	14	
78	商品コード区分	商品コード区分	●	文字列（半角）	3	
79	商品名	商品名		文字列（全角）	25	
80	商品名カナ	商品名カナ		文字列（半角）	25	
81	規格	規格		文字列（全角）	25	
82	規格カナ	規格カナ		文字列（半角）	25	
83	カラーコード	カラーコード		文字列（半角）	10	
84	カラー名称	カラー名称		文字列（全角）	20	
85	カラー名称カナ	カラー名称カナ		文字列（半角）	20	
86	サイズコード	サイズコード		文字列（半角）	10	
87	サイズ名称	サイズ名称		文字列（全角）	30	
88	サイズ名称カナ	サイズ名称カナ		文字列（半角）	30	
89	原単価	原単価	●	数値	10	
90	原価金額	原価金額	●	数値	10	更新対象項目
91	売単価	売単価	●	数値	10	
92	売価金額	売価金額	●	数値	10	更新対象項目
93	税額	税額		数値	10	更新対象項目
94	発注数量（バラ）	発注数量（バラ）	●	数値	7	
95	発注単位	発注単位	●	数値	4	
96	発注数量（発注単位数）	発注数量（発注単位数）	●	数値	6	
97	発注単位コード	発注単位コード	●	文字列（半角）	2	
98	発注荷姿コード	発注荷姿コード		文字列（半角）	2	
99	出荷数量（バラ）	出荷数量（バラ）	●	数値	7	更新対象項目
100	出荷数量（発注単位数）	出荷数量（発注単位数）		数値	6	更新対象項目
101	欠品数量（バラ数）	欠品数量（バラ数）	●	数値	7	更新対象項目
102	欠品数量（発注単位数）	欠品数量（発注単位数）		数値	6	更新対象項目
103	欠品区分	欠品区分		文字列（半角）	2	更新対象項目

付録3-5. 返品データファイル出力 固定長形式 レイアウト初期値

レコード長	1000	改行コード	CRLF
-------	------	-------	------

レコード構造



ALコード

項目No.	名称	値	属性	開始 バイト数	バイト数
1	識別子	"A"	文字列(半角)	1	1
2	支払法人コード	支払法人コード	文字列(半角)	2	13
3	支払法人GLN	支払法人GLN	文字列(半角)	15	13
4	発注者コード	発注者コード	文字列(半角)	28	13
5	発注者GLN	発注者GLN	文字列(半角)	41	13
6	発注者名称	発注者名称	文字列(全角)	54	40
7	発注者名称カナ	発注者名称カナ	文字列(半角)	94	20
8	(空白)		文字列(半角)	114	887

Bレコード

項目No.	名称	値	属性	開始 バイト数	バイト数
1	識別子	"B"	文字列(半角)	1	1
2	取引番号	取引番号	文字列(半角)	2	10
3	取引付属番号	取引付属番号	文字列(半角)	12	10
4	直接納品先コード	直接納品先コード	文字列(半角)	22	13
5	直接納品先GLN	直接納品先GLN	文字列(半角)	35	13
6	直接納品先名称	直接納品先名称	文字列(全角)	48	40
7	直接納品先名称カナ	直接納品先名称カナ	文字列(半角)	88	20
8	最終納品先コード	最終納品先コード	文字列(半角)	108	13
9	最終納品先GLN	最終納品先GLN	文字列(半角)	121	13
10	最終納品先名称	最終納品先名称	文字列(全角)	134	40
11	最終納品先名称カナ	最終納品先名称カナ	文字列(半角)	174	20
12	計上部署コード	計上部署コード	文字列(半角)	194	13
13	計上部署GLN	計上部署GLN	文字列(半角)	207	13
14	計上部署名所(カナ)	計上部署名所(カナ)	文字列(半角)	220	20
15	請求取引先コード	請求取引先コード	文字列(半角)	240	13
16	請求取引先GLN	請求取引先GLN	文字列(半角)	253	13
17	請求取引先名称	請求取引先名称	文字列(全角)	266	40
18	請求取引先名称カナ	請求取引先名称カナ	文字列(半角)	306	20
19	取引先コード	取引先コード	文字列(半角)	326	13
20	取引先GLN	取引先GLN	文字列(半角)	339	13
21	取引先名称	取引先名称	文字列(全角)	352	40
22	取引先名称カナ	取引先名称カナ	文字列(半角)	392	20
23	取引先枝番	取引先枝番	文字列(半角)	412	2
24	出荷先コード	出荷先コード	文字列(全角)	414	4
25	商品移動区分	商品移動区分	文字列(半角)	418	2
26	商品分類 (大)	商品分類 (大)	文字列(半角)	420	10

項目No.	名称	値	属性	開始 バイト数	バイト数
27	商品分類 (中)	商品分類 (中)	文字列(半角)	430	10
28	計上日	計上日	日付型	440	8
29	商品区分	商品区分	文字列(半角)	448	2
30	処理種別	処理種別	文字列(半角)	450	2
31	配送料免除区分	配送料免除区分	文字列(半角)	452	2
32	伝票レス区分	伝票レス区分	文字列(半角)	454	2
33	税区分	税区分	文字列(半角)	456	2
34	税率	税率	数値	458	3
35	梱包No.	梱包No.	文字列(半角)	461	36
36	自由使用欄	自由使用欄	文字列(全角)	497	120
37	自由使用欄半角カナ	自由使用欄半角カナ	文字列(半角)	617	60
38	原価金額合計	原価金額合計	数値	677	10
39	売価金額合計	売価金額合計	数値	687	10
40	税額合計金額	税額合計金額	数値	697	10
41	数量合計	数量合計	数値	707	6
42	(空白)		文字列(半角)	713	288

Cレコード

項目No.	名称	値	属性	開始 バイト数	バイト数
1	識別子	"C"	文字列(半角)	1	1
2	取引明細番号	取引明細番号	文字列(半角)	2	4
3	取引付属明細番号	取引付属明細番号	文字列(半角)	6	4
4	商品分類 (小)	商品分類 (小)	文字列(半角)	10	10
5	商品分類 (細)	商品分類 (細)	文字列(半角)	20	10
6	返品・値引理由コード	返品・値引理由コード	文字列(半角)	30	3
7	メーカーコード	メーカーコード	文字列(半角)	33	13
8	商品コード (GTIN)	商品コード (GTIN)	文字列(半角)	46	14
9	商品コード (発注用)	商品コード (発注用)	文字列(半角)	60	14
10	商品コード (取引先)	商品コード (取引先)	文字列(半角)	74	14
11	商品コード区分	商品コード区分	文字列(半角)	88	3
12	商品名	商品名	文字列(全角)	91	50
13	商品名カナ	商品名カナ	文字列(半角)	141	25
14	規格	規格	文字列(全角)	166	50
15	規格カナ	規格カナ	文字列(半角)	216	25
16	カラーコード	カラーコード	文字列(半角)	241	10
17	カラー名称	カラー名称	文字列(全角)	251	40
18	カラー名称カナ	カラー名称カナ	文字列(半角)	291	20
19	サイズコード	サイズコード	文字列(半角)	311	10
20	サイズ名称	サイズ名称	文字列(全角)	321	60
21	サイズ名称カナ	サイズ名称カナ	文字列(半角)	381	30
22	原単価	原単価	数値	411	10
23	原価金額	原価金額	数値	421	10
24	売単価	売単価	数値	431	10
25	売価金額	売価金額	数値	441	10
26	税額	税額	数値	451	10
27	返品数量 (バラ)	返品数量 (バラ)	数値	461	7
28	(空白)		文字列(半角)	468	533

付録3-6. 返品データファイル出力 CSV形式 レイアウト初期値

項目数	72	改行コード	CRLF
-----	----	-------	------

項目No.	名称	値	属性
1	支払法人コード	支払法人コード	文字列(半角)
2	支払法人GLN	支払法人GLN	文字列(半角)
3	発注者コード	発注者コード	文字列(半角)
4	発注者GLN	発注者GLN	文字列(半角)
5	発注者名称	発注者名称	文字列(全角)
6	発注者名称カナ	発注者名称カナ	文字列(半角)
7	取引番号	取引番号	文字列(半角)
8	取引付属番号	取引付属番号	文字列(半角)
9	直接納品先コード	直接納品先コード	文字列(半角)
10	直接納品先GLN	直接納品先GLN	文字列(半角)
11	直接納品先名称	直接納品先名称	文字列(全角)
12	直接納品先名称カナ	直接納品先名称カナ	文字列(半角)
13	最終納品先コード	最終納品先コード	文字列(半角)
14	最終納品先GLN	最終納品先GLN	文字列(半角)
15	最終納品先名称	最終納品先名称	文字列(全角)
16	最終納品先名称カナ	最終納品先名称カナ	文字列(半角)
17	計上部署コード	計上部署コード	文字列(半角)
18	計上部署GLN	計上部署GLN	文字列(半角)
19	計上部署名所(カナ)	計上部署名所(カナ)	文字列(半角)
20	請求取引先コード	請求取引先コード	文字列(半角)
21	請求取引先GLN	請求取引先GLN	文字列(半角)
22	請求取引先名称	請求取引先名称	文字列(全角)
23	請求取引先名称カナ	請求取引先名称カナ	文字列(半角)
24	取引先コード	取引先コード	文字列(半角)
25	取引先GLN	取引先GLN	文字列(半角)
26	取引先名称	取引先名称	文字列(全角)
27	取引先名称カナ	取引先名称カナ	文字列(半角)
28	取引先枝番	取引先枝番	文字列(半角)
29	出荷先コード	出荷先コード	文字列(全角)
30	商品移動区分	商品移動区分	文字列(半角)
31	商品分類 (大)	商品分類 (大)	文字列(半角)
32	商品分類 (中)	商品分類 (中)	文字列(半角)
33	計上日	計上日	日付型
34	商品区分	商品区分	文字列(半角)
35	処理種別	処理種別	文字列(半角)
36	配送料免除区分	配送料免除区分	文字列(半角)
37	伝票レス区分	伝票レス区分	文字列(半角)
38	税区分	税区分	文字列(半角)
39	税率	税率	数値
40	梱包No.	梱包No.	文字列(半角)
41	自由使用欄	自由使用欄	文字列(全角)
42	自由使用欄半角カナ	自由使用欄半角カナ	文字列(半角)
43	原価金額合計	原価金額合計	数値
44	売価金額合計	売価金額合計	数値
45	税額合計金額	税額合計金額	数値
46	数量合計	数量合計	数値
47	取引明細番号	取引明細番号	文字列(半角)
48	取引付属明細番号	取引付属明細番号	文字列(半角)
49	商品分類 (小)	商品分類 (小)	文字列(半角)
50	商品分類 (細)	商品分類 (細)	文字列(半角)
51	返品・値引理由コード	返品・値引理由コード	文字列(半角)
52	メーカーコード	メーカーコード	文字列(半角)
53	商品コード (GTIN)	商品コード (GTIN)	文字列(半角)
54	商品コード (発注用)	商品コード (発注用)	文字列(半角)
55	商品コード (取引先)	商品コード (取引先)	文字列(半角)
56	商品コード区分	商品コード区分	文字列(半角)
57	商品名	商品名	文字列(全角)
58	商品名カナ	商品名カナ	文字列(半角)
59	規格	規格	文字列(全角)
60	規格カナ	規格カナ	文字列(半角)

項目No.	名称	値	属性
61	カラーコード	カラーコード	文字列(半角)
62	カラー名称	カラー名称	文字列(全角)
63	カラー名称カナ	カラー名称カナ	文字列(半角)
64	サイズコード	サイズコード	文字列(半角)
65	サイズ名称	サイズ名称	文字列(全角)
66	サイズ名称カナ	サイズ名称カナ	文字列(半角)
67	原単価	原単価	数値
68	原価金額	原価金額	数値
69	売単価	売単価	数値
70	売価金額	売価金額	数値
71	税額	税額	数値
72	返品数量 (バラ)	返品数量 (バラ)	数値

付録３－７．商品マスターデータファイル入出力 固定長形式 レイアウト初期値

レコード長 500 改行コード CRLF

レコード構造	
明細繰返し	: ILレコード ...商品明細情報

ILレコード

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
1	識別子	"I"	●	文字列(半角)	1	1	固定
2	チェーンコード	チェーンコード	●	文字列(半角)	2	13	
3	請求取引先コード	請求取引先コード	●	文字列(半角)	15	13	
4	GTIN(基本商品コード)	GTIN(基本商品コード)	●	文字列(半角)	28	14	
5	商品コード(発注者用)	商品コード(発注者用)		文字列(半角)	42	14	
6	商品コード(取引先用)	商品コード(取引先用)	●	文字列(半角)	56	14	
7	商品コード区分	商品コード区分	●	文字列(半角)	70	3	
8	商品名	商品名		文字列(半角)	73	50	
9	商品名(カナ)	商品名(カナ)		文字列(半角)	123	25	
10	規格	規格		文字列(半角)	148	50	
11	規格(カナ)	規格(カナ)		文字列(半角)	198	25	
12	原単価	原単価		数値	223	10	
13	売単価	売単価		数値	233	10	
14	入数	入数		数値	243	4	
15	発注単位コード	発注単位コード		文字列(半角)	247	2	
16	カラーコード	カラーコード		文字列(半角)	249	10	
17	カラー名称	カラー名称		文字列(半角)	259	40	
18	カラー名称(カナ)	カラー名称(カナ)		文字列(半角)	299	20	
19	サイズコード	サイズコード		文字列(半角)	319	10	
20	サイズ名称	サイズ名称		文字列(半角)	329	60	
21	サイズ名称(カナ)	サイズ名称(カナ)		文字列(半角)	389	30	
22	(空白)			文字列(半角)	419	82	

付録３－８．商品マスターデータファイル入出力 CSV形式 レイアウト初期値

項目数 20 改行コード CRLF

項目No.	名称	値	必須項目	属性	最大桁数	補足
1	チェーンコード	ITERANでのチェーンコード	●	文字列(半角)	13	
2	請求取引先コード	利用会社のコード	●	文字列(半角)	13	
3	GTIN(基本商品コード)	GTIN(基本商品コード)	●	文字列(半角)	14	
4	商品コード(発注者用)	商品コード(発注者用)	●	文字列(半角)	14	
5	商品コード(取引先用)	商品コード(取引先用)		文字列(半角)	14	
6	商品コード区分	商品コード区分	●	文字列(半角)	3	
7	商品名	商品名	●	文字列(全角)	25	
8	商品名(カナ)	商品名(カナ)		文字列(半角)	25	
9	規格	規格		文字列(半角)	25	
10	規格(カナ)	規格(カナ)		文字列(半角)	25	
11	原単価	原単価		数値	10	
12	売単価	売単価		数値	10	
13	入数	入数		数値	4	
14	発注単位コード	発注単位コード		文字列(半角)	2	
15	カラーコード	カラーコード		文字列(半角)	10	
16	カラー名称	カラー名称		文字列(全角)	20	
17	カラー名称(カナ)	カラー名称(カナ)		文字列(半角)	20	
18	サイズコード	サイズコード		文字列(半角)	10	
19	サイズ名称	サイズ名称		文字列(全角)	30	
20	サイズ名称(カナ)	サイズ名称(カナ)		文字列(半角)	30	

付録３－９． 納品先マスターデータファイル入出力 固定長形式 レイアウト初期値

レコード長 128 改行コード CRLF

レコード構造	
明細繰返し	Nレコード ・・・納品先明細情報

Nレコード

項目No.	名称	値	必須	属性	開始 バイト数	バイト数	補足
1	識別子	"N"	●	文字列(半角)	1	1	固定
2	チェーンコード	チェーンコード	●	文字列(半角)	2	13	
3	利用会社コード	利用会社コード	●	文字列(半角)	15	13	
4	店舗/センターコード	店舗/センターコード	●	文字列(半角)	28	13	
5	店舗/センターGLN	店舗/センターGLN	●	文字列(半角)	41	13	
6	店舗/センター名(漢字)	店舗/センター名(漢字)	●	文字列(全角)	54	40	
7	店舗/センター名(カナ)	店舗/センター名(カナ)		文字列(半角)	94	20	
8	店舗/センタ区分	0:店舗 1:センタ	●	数値	114	1	
9	(空白)			文字列(半角)	115	13	

付録３－１０． 納品先マスターデータファイル入出力 CSV形式 レイアウト初期値

項目数 7 改行コード CRLF

項目No.	名称	値	必須項目	属性	最大桁数	補足
1	チェーンコード	iTERANでのチェーンコード	●	文字列(半角)	13	
2	利用会社コード	利用会社のコード	●	文字列(半角)	13	
3	店舗/センターコード	店舗/センターコード	●	文字列(半角)	13	
4	店舗/センターGLN	店舗/センターGLN	●	文字列(半角)	13	
5	店舗/センター名(漢字)	店舗/センター名(漢字)	●	文字列(全角)	20	
6	店舗/センター名(カナ)	店舗/センター名(カナ)		文字列(半角)	20	
7	店舗/センタ区分	0:店舗 1:センタ	●	数値	1	0か1のみ

付録 4. プレビュー画面について

各帳票のプレビュー画面のボタンについて解説します。

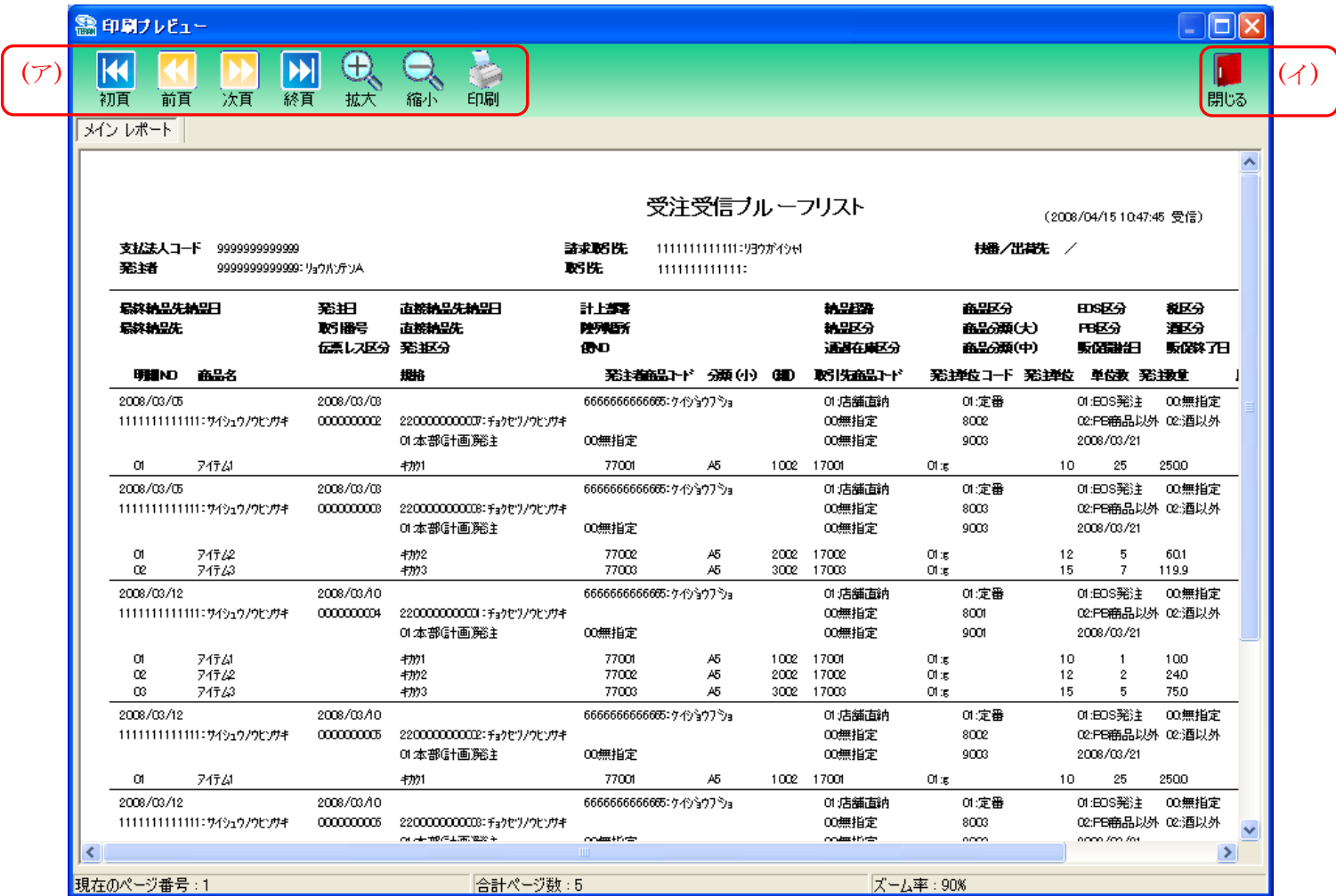


図 7-1 プレビュー画面

(1) (ア)の各ボタンでプレビュー画面を操作します。

- 【初頁】 : 初めのページを表示します。
- 【前頁】 : 1 ページ前を表示します。
- 【次頁】 : 1 ページ後を表示します。
- 【終頁】 : 最後のページを表示します。
- 【拡大】 : プレビューの表示サイズを拡大します。
- 【縮小】 : プレビューの表示サイズを縮小します。
- 【印刷】 : 出力を開始します。

(2) (イ)の【閉じる】ボタンでプレビュー画面を終了します。

ご注意

- ・ 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft、Windows7、Windows8.1、Windows10、.NET Framework、MDAC2.6 は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN/AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2021